

文字瓦文献目録稿（増補版）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 明治大学古代学研究所 公開日: 2013-05-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 服部, 一隆, 中村, 友一 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10291/14754

文字瓦文献目録稿（増補版）

服部一隆・中村友一編

〔凡例〕

1. 本目録は日本古代における文字瓦研究に関する文献を集成して、著者・編者の50音順に配列したものであり、教育研究高度化のための支援体制整備事業（文部科学省）「日本知的資源の世界発信プロジェクト」の成果の一部である。
2. 文字瓦文献は、研究論文、発掘調査報告書、自治体史、図録など、2010年3月までに調査できたものを対象とし、2010年7月に若干の増補を行った。
3. 作成にあたっては、中村友一「文字瓦文献目録稿」（『明治大学古代学研究所紀要』3）を基礎とし、平成16年～20年度学術フロンティア推進事業（文部科学省）「日本古代における文字・図像・伝承と宗教の総合的研究」（研究代表者：吉村武彦）および、平成21～25年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（文部科学省）「日本列島の文明化を究明する古代学の総合化研究」（研究代表者：吉村武彦）における研究協力者から提供された文字瓦文献目録を加え、明治大学博物館・明治大学図書館・前場幸治氏寄贈図書などを調査のうえ、服部一隆が増補した。
4. 各項目についての概要は下記のとおりである。

著者・編者…各文献の著者もしくは編者を記し、共著（共編）者がいる場合は「他」と付記した。また教育委員会等の場合は、部署名を省略した。

年月…文献の発行年月を記した。月が未確認のものは「2000-」（2000は任意の年…以下同じ）とし、文献に月の記載が無いものは「2000」と表記した。

論文・章名（書名）…文献が個別論文および書籍の一部の場合は「論文名」「章名」などを、書籍の場合は「書名」を記した。

所収書名（発行所名）…文献が所収された書名および発行所名を記し、発行所名は（ ）内に入った。また報告書のシリーズ番号がある場合は、その旨を記し、後に所収された文献がある場合は、「後2000（2000は所収書発行年）」のように付記した。

上記の項目は適宜省略しているため、詳細なデータについては、国立国会図書館・奈良文化財研究所・都道府県ほか各自治体の図書館ホームページにおいて確認いただきたい。
5. 文献目録は、上記の「文字瓦文献目録稿」および研究協力者から提供された文献を広く採ることとし、目安として平安中期を下限としたが、厳密な区分ではない。
6. 研究協力者から提供された文献については、原則として再調査はしていない。また検索に便宜を図るため同一書を「章名」「書名」として再掲したものがある。
7. 各地区の研究協力者の皆様へ感謝申し上げます。

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
(著者記載なし)	1974-03	千二百年前の寺院を掘る 出雲国分尼寺跡発掘調査概報	『季刊文化財』23(島根県文化財愛護協会)
相川龍雄	1934-06	『上野国分寺文字瓦譜』	(昭文社)、後2008
相川龍雄	1934-08	上野国文字瓦考(一)	『上毛及上毛人』208、後2008
相川龍雄	1935-08	上野国分寺回顧	『上毛及上毛人』220、後2008
相川龍雄	1936-05	上植木麿寺考	『考古学雑誌』26-5
相川龍雄	1936-07	上植木麿寺の古瓦(下)	『上毛及上毛人』231、後2008
相川龍雄	1938-08	上野国分寺	『国分寺の研究 下』(考古学研究会)
相川龍雄	1943-12	上野国分寺文字瓦の考察	『考古学雑誌』33-12、後2008
相川龍雄	1944-01	上野国分寺文字瓦研究(上) 奈良時代姓名と本貫の考察	『上毛文化』9-1(75)、後2008
相川龍雄	1945-04	上野国分寺文字瓦研究(中・下) 奈良時代姓名と本貫の考察	『上毛文化』10-1(76)、後2008
相川龍雄	2008-06	『相川龍雄・上毛考古学論考集』	(岩波ブックセンター)非売品
愛知県教育委員会	1967-03	篠岡第2・44号窯	『東名高速道路関係埋蔵文化財調査報告 昭和40・41年度 第1・2・3次』
愛知県教育サービスセンター	1984-03	『勝川』	愛知県教育サービスセンター埋蔵文化財調査報告書1
愛知県埋蔵文化財センター	1992-03	『勝川遺跡Ⅲ』	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書19
愛知県埋蔵文化財センター	1992-03	『勝川遺跡Ⅳ』	愛知県埋蔵文化財センター調査報告書29
青木豊他	1987-10	茨城県 新治麿寺 茨城県新治郡協和町久地築	『國學院大学考古学資料館要覧 1987』(國學院大学考古学資料館)
青森県史編さん古代部会	2008-03	『青森県史 資料編 古代2 出土文字資料』	(青森県)
赤堀村教育委員会	1980-03	『川上遺跡、女堀遺構発掘調査概報』	群馬県佐波郡赤堀村文化財調査報告12
赤松啓介	1990-12	播磨古代寺院の研究	『古代聚落の形成と発展過程』(明石書店)
赤松啓介(栗山一夫)	1938-08	播磨国分寺	『国分寺の研究 下』(考古学研究会)
秋田市	2001-03	『秋田市史7 古代史料編』	(秋田市)
秋田市教育委員会	1976-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和50年度』	(秋田市教育委員会)
秋田市教育委員会	2002-03	『秋田城跡 政庁跡』	(秋田市教育委員会他)
秋田市教育委員会他	1978-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和52年度』	(秋田市教育委員会他)
秋田市教育委員会他	1979-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和53年度』	(秋田市教育委員会他)
秋田市教育委員会他	1984-09	『秋田城出土文字資料集』	秋田城跡発掘調査事務所研究紀要I
秋田市教育委員会他	1989-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和63年度』	(秋田市教育委員会他)
秋田市教育委員会他	2000-03	『秋田城出土文字資料集Ⅲ』	秋田城跡発掘調査事務所研究紀要Ⅲ
秋田市教育委員会他	2003-03	『秋田城跡調査概報 平成14年度』	(秋田市教育委員会他)
秋田城跡調査事務所	1989-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和63年度』	(秋田市教育委員会)
秋田城跡調査事務所	1999-03	『秋田城跡調査概報 平成10年度』	(秋田市教育委員会)
秋田城跡発掘調査事務所	1974-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和48年度』	(秋田市教育委員会)
秋田城跡発掘調査事務所	1982-03	『秋田城跡発掘調査概報 昭和56年度』	(秋田市教育委員会)
秋元陽光他	2000-05	多功遺跡 上神主・茂原遺跡	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
秋山吉次郎	1923-09	国分寺址より出でし文字瓦に就て	『上毛及上毛人』77
浅井 希	2007-03	相模国分尼寺の研究 出土瓦の分析を中心に	『えびなの歴史』17
阿阪 潔	1969-03	尼寺址	『昭和43年度 上総国分寺址調査報告』(上総国分寺址調査団)
浅田芳朗	1973-11	播磨国分僧寺 上	『考古学ジャーナル』88
浅田芳朗	1973-12	播磨国分僧寺 下	『考古学ジャーナル』89
浅野清他	1961-07	『世界考古学大系4 日本Ⅳ 歴史時代』	(平凡社)
朝日新聞社	1961-11	『天平の地宝』	(朝日新聞社)奈良国立博物館監修
足利市教育委員会	1982-02	田島町岡古窯址	『足利市文化財総合調査報告 史跡・考古』(足利市教育委員会)
足利市教育委員会	1985-03	字十念寺遺跡第8次発掘調査	『昭和59年度足利市埋蔵文化財保護年報』
足利市教育委員会	1989-03	国府野遺跡第12次発掘調査	『昭和63年度埋蔵文化財発掘調査年報』
足利市教育委員会	1998-03	国府野遺跡第19次発掘調査	『平成8年度足利市埋蔵文化財保護年報』

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
足利市教育委員会	1987-03	『国府野遺跡・第9次調査報告』	足利市埋蔵文化財調査報告17
飛鳥資料館	2007-10	『奇偉荘厳 山田寺』	飛鳥資料館図録47
東光彦	1962-12	肥後国分寺の文字瓦	『歴史考古』8
足立区郷土博物館他	2001-10	『特別展 隅田川流域の古代・中世世界 水辺から見る江戸・東京前史』	(足立区郷土博物館)
足立区立郷土博物館	1996-10	『特別展 古代の足立郡』	(足立区郷土博物館)
厚木市教育委員会	1990-06	『古瓦展 前場幸治氏の資料から』	(厚木市教育委員会)
阿部寿彦	2000-03	古代印旛郡内における文字の在り方(講演録)	『研究連絡誌』57(千葉県文化財センター)
網千善教	2004-03	行基の仏教と土塔の建立	『史跡土塔 文字瓦聚成』(堺市教育委員会)
天田伝七郎	1957-09	『上野国分寺古瓦紋様集』	(十日会)
天野努	2007-03	人名墨書土器からみた古代房総の地域様相点描 下総国印幡・埴生両郡をめぐる	『考古学論究』(小笠原好彦先生退任記念論集刊行会)
網伸也	1996-05	平安京出土の長岡宮搬入瓦	『考古学ジャーナル』402
網伸也	2002-11	軒瓦に現れた平安遷都の裏方たち	『藤澤一夫先生卒寿記念論文集』(同刊行会)
荒井秀規	2006-10	古代東国の手工業生産	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
有井宏子	1999-03	陶邑における瓦生産 いわゆる「行基集団」の構成を考える一助として	『狭山池 論考編』(大阪狭山市教育委員会)
有坂隆道他	1984-03	『摂津市史 資料編1』	摂津市役所
有吉重蔵	1986-03	4章4節「遺瓦からみた武蔵国分寺」	『国分寺市史 上』(国分寺市)
有吉重蔵	1993-08	武蔵国分寺の創建期瓦	『考古学ジャーナル』364
有吉重蔵	1994-	武蔵国分寺	『シンポジウム関東の国分寺 資料編』
有吉重蔵	1995-02	武蔵国分寺の創建期瓦窯 南多摩窯跡群を中心として	『王朝の考古学』(雄山閣)
有吉重蔵	1998-05	武蔵国分寺	『聖武天皇と国分寺』(雄山閣出版)
有吉重蔵	1998-06	武蔵国分寺	『今、国分寺はよみがえるPart II 東国の古代寺院と文字瓦』(国分僧尼寺の会)
有吉重蔵	2000-05	武蔵国分寺・武蔵国府	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
安城市教育委員会	2004-03	『寺領廃寺』	安城市埋蔵文化財発掘調査報告書12
安藤孝一	2002-03	播磨極楽寺瓦経願文の奥書	『鴨台史学』3
飯田孝	1998-03	布目瓦出土遺構について	『厚木市史 古代資料編2』(厚木市秘書部市史編さん室)
飯田瑞穂	1963-09	4章 律令制下の水戸地方 4節 渡里付近の奈良時代の遺跡	『水戸市史 上』(水戸市史編さん委員会)
飯田瑞穂	1963-10	渡里付近の奈良時代遺跡	『水戸市史』上
飯塚誠他	1986-12	山王廃寺	『群馬県史 資料編2 原始古代2』(群馬県)
井内功	1991-02	『朝鮮瓦埴研究史』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1976-05	『朝鮮瓦埴図譜Ⅰ 染浪・帯方』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1976-10	『朝鮮瓦埴図譜Ⅱ 高句麗』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1978-04	『朝鮮瓦埴図譜Ⅲ 百濟・新羅1』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1981-08	『朝鮮瓦埴図譜Ⅶ 総説』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1982-07	『古代瓦研究論誌』	(井内古文化研究室)
井内古文化研究室	1990-10	『東播磨古代瓦聚成』	(井内古文化研究室)
斑鳩町教育委員会	2004-03	法輪寺旧境内遺跡(13次)発掘調査概要	『平成15年度奈良県内市町村埋蔵文化財発掘調査報告会資料』(奈良県内市町村埋蔵文化財技術担当者連絡協議会)
斑鳩町教育委員会	2005-03	法輪寺旧境内遺跡(14次)発掘調査概要	『平成16年度奈良県内市町村埋蔵文化財発掘調査報告会資料』(奈良県内市町村埋蔵文化財技術担当者連絡協議会)
生澤英太郎	1955-06	万葉仮名の資料 和泉国土塔の文字瓦に就いて	『万葉集大成 月報』18(平凡社)
石井則孝	1970-04	奈良県奈良市平城宮跡	『日本考古学年報』18
石岡市教育委員会	1981-03	『茨城廃寺跡Ⅱ』	(石岡市教育委員会)
石岡市教育委員会	1982-03	『茨城廃寺跡Ⅲ』	(石岡市教育委員会)
石岡市教育委員会	1983-03	『特別史跡 常陸国分僧寺跡発掘調査報告Ⅱ』	(石岡市教育委員会)
石川克博	1984-01	宇通遺跡をめぐる二・三の問題	『群馬文化』197

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
石川克博	1991-05	2章2節「多胡碑と金井沢碑」/2章3節「仏教の展開と国分寺」	『群馬県史 通史編2 原始古代2』(群馬県)
石田茂作	1929-12	本邦古瓦に就いて	『大崎学報』77、後1930
石田茂作	1930-10	『古瓦図鑑』高橋健自収蔵品	(大塚巧芸社)
石田茂作	1930-10	古瓦概説	『古瓦図鑑』(大塚巧芸社)
石田茂作	1936-11	『飛鳥時代寺院址の研究 図版』	(聖徳太子奉讃会)
石田茂作	1936-11	上植木廃寺	『飛鳥時代寺院址の研究』(第一書房)
石田茂作	1966-11	『東大寺と国分寺』	日本歴史新書(教育社)
石田茂作	1973-10	『東大寺と国分寺 増補版』	日本歴史新書(教育社)
石田茂作	1977-05	『飛鳥時代寺院址の研究 図版』	(第一書房)1936の復刻
石田茂作他	1963-06	国分寺班報告	『出雲・隠岐』(平凡社)
石野瑛	1924-10	『武相の古代文化』	(早稲田泰文社)
石野瑛	1961-04	千代古刹址(千代観音)の考察	『神奈川県大観5 湘西・湘北』(武相出版社)
石松好雄	1980-10	大宰府鴻臚館跡採集の古瓦	『古文化論攷』(鏡山猛先生古稀記念論文集刊行会)
石松好雄他	1976-03	大宰府出土の瓦について	『九州歴史資料館研究論集』2
石松好雄他	1978-03	大宰府出土の瓦について2	『九州歴史資料館研究論集』4
石村喜英(亮司)	1951-03	奈良時代の造瓦に表れた新資料	『史迹と美術』210
石村喜英(亮司)	1951-06	上代戯画瓦の一形態	『日本歴史』37
石村喜英(亮司)	1955-07	武蔵国分寺研究史考	『東京史談』23-2
石村喜英(亮司)	1959-07	下野上神主廃寺とその人名瓦小考(上)	『史迹と美術』29-5
石村喜英(亮司)	1959-07	下野上神主廃寺とその人名瓦小考(下)	『史迹と美術』29-6
石村喜英(亮司)	1960-06	『武蔵国分寺の研究』	(明善堂書店)
石村喜英(亮司)	1969-04	古代の造瓦組織に見える『瓦長』再考	『歴史考古』17
石母田正	1973-05	国家と行基と人民	『日本古代国家論 第一部』(岩波書店)
和泉市教育委員会	1980	『府中遺跡発掘調査概要Ⅲ』	(和泉市教育委員会)
和泉市教育委員会	1979	『信太寺跡発掘調査概要』	(和泉市教育委員会)
伊勢崎市	1984-03	『上植木廃寺発掘調査概報Ⅰ』	(伊勢崎市)
伊勢崎市	1985-03	『上植木廃寺発掘調査概報Ⅱ』	(伊勢崎市)
伊勢崎市	1987-04	『伊勢崎市史 通史編1 原始古代中世』	(伊勢崎市)
伊勢崎市教育委員会	1985-03	『上植木廃寺昭和59年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
伊勢崎市教育委員会	1986-03	『上植木廃寺昭和60年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
伊勢崎市教育委員会	1987-03	『上植木廃寺昭和61年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
伊勢崎市教育委員会	1988-03	『上植木廃寺昭和62年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
伊勢崎市教育委員会	1992-03	『上植木廃寺平成2・3年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
伊勢崎市教育委員会	1994-03	『上植木廃寺平成4・5年度発掘調査概報』	(伊勢崎市教育委員会)
市川市教育委員会	1968-03	『下総国分寺址』	(市川市教育委員会)
市毛勲	1987-05	模骨陰刻文字「山万」三ヶ島の古代豪族	『早大所沢文化財調査室月報』25
市毛美津子	1989-03	特別陳列 古代の寺『台渡里廃寺跡』	『水戸市立博物館報』4
一宮市	1977-09	『新編一宮市史 本文編上』	(一宮市)
一宮町教育委員会	1990-03	『甲斐国分寺跡 寺域及び遺構確認を目的とした緊急発掘調査報告書』	(一宮町教育委員会)
市原市文化財センター	2002-03	『坊作遺跡』	(市原市教育委員会)
市大樹	2005-03	飛鳥・藤原地域出土土簡の表記について	『古代日本語を読む 東アジアの文字環境』奈良女子大学21世紀COEプログラム報告集1
市大樹	2010-02	「部」字とその周辺	『飛鳥藤原土簡の研究』(塙書房)
井手高義	1923-05	下総国分寺の文字瓦	『考古学雑誌』13-9
伊藤厚史	1992-11	西大高廃寺	『古代仏教東へ 寺と窠 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
伊藤玄三	1988-03	宮城県木戸瓦窯跡出土の文字瓦 郷里制資料の一例	『法政大学文学部紀要』33
伊東重敏	1972-04	奈良時代の水戸 台渡廃寺跡の瓦	『水戸の文化財拾遺』1
伊東重敏	1973-10	『Site No.4761&4791 水戸地方における古代窯業の研究(その1 序論) 水戸市木葉下町落合発見の遺構』	常陸考古学研究所学報15
伊東重敏	1975-03	『Site No.6181 水戸地方における古代窯業の研究(その2) 水戸市田谷廃寺跡出土古瓦雑考』	常陸考古学研究所学報16
伊東重敏	1976-06	阿波郷銘文字瓦	『ひだみち』4
伊東重敏	1977-12	台渡出土瓦二題	『ひだみち』5
伊東信雄	1956	『菜切谷廢寺跡』	宮城県文化財調査報告書2
伊東信雄	1959-03	宮城県加美郡菜切谷廢寺址	『日本考古学年報』8
伊東信雄	1960-09	『天平産金遺跡』	(蒲谷町)
伊藤久嗣	1983-03	三重県川原井瓦窯跡	『日本考古学年報』33
糸原清	1997-02	上総国の初期寺院	『シンポジウム関東の初期寺院 資料編』

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
糸原清	1998-03	114千葉寺跡	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
稲垣晋也(監修)	1999-06	『中国古代瓦当拓本集撰 井上和夫コレクション』	(井上通)
稲城市	1991-03	『稲城市史 上巻』	稲城市
稲沢市教育委員会	2004-03	『稲沢遺跡発掘調査報告書(VIII) 尾張国分寺跡第8次調査』	稲沢市文化財調査報告50
稲村坦元	1931-12	『埼玉県史 2』	(埼玉県)
稲村坦元	1950-02	武蔵野奈良朝文化展出品解説	『武蔵野』31-3・4
稲村坦元	1952-04	武蔵国分寺瓦窯考	『武蔵野』32-3・4
稲村坦元	1978-01	『埼玉県通史1』	歴史図書社1931の復刻
稲村坦元	1995-04	埼玉県比企郡今宿瓦窯址	『日本考古学年報』3
稲村坦元他	1927-03	第八 北多摩郡府中町京所廃寺址	『東京府史跡名勝天然記念物調査報告5』
犬飼隆	2006-10	古代日本語の文字表記	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
犬飼隆	2009-03	日本語表記史中の龍角寺文字瓦	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
井上薫	1959-07	『人物叢書 行基』	(吉川弘文館)
井上薫	1982	『和泉国大野寺土塔の源流』	(奈良大学文学部)
井上薫	1997-07	『行基事典』	(国書刊行会)
井上薫	1997-07	大野寺の土塔	『行基事典』(国書刊行会)
井上郷太郎	1962-08	『考古学資料図録 井上コレクション』	(多摩考古学研究会)
井上郷太郎	1995-10	『瓦当眼聴』	(私家版)
井上唯雄	1983-05	山際窯跡・鹿ノ川窯跡	『笠懸村誌 別巻1 資料編』(笠懸村)
井上唯雄	1986-12	十三宝塚遺跡	『群馬県史 資料編2 原始古代2』(群馬県)
井上義安他	1995-03	『水戸市台渡里廃寺跡 都市計画道路3・6・30号線埋蔵文化財発掘調査報告書』	(水戸市台渡里廃寺跡発掘調査会)
井上義安他	1995-03	『水戸市堀遺跡 堀町住宅団地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	(水戸市堀遺跡発掘調査会)
猪股喜彦	1998-03	甲斐国分寺跡/甲斐国分尼寺跡	『山梨県史 資料編1 原始・古代1』(山梨県)
茨城県教育委員会	1964-03	『常陸台渡里廃寺跡・下総結城八幡瓦窯跡』	(茨城県教育委員会)
茨城県教育委員会	1979-03	台渡里廃寺跡	『国・県指定史跡調査報告書』(茨城県教育委員会)
茨城県教育財団	1995-09	『一般国道6号東水戸道路改築工事地内埋蔵文化財調査報告書Ⅱ 梶内遺跡』	茨城県教育財団文化財調査報告100
茨城県史編集委員会	1985-03	『茨城県史 原始古代編』	(茨城県)
茨城県立歴史館	1977-11	『特別展 茨城の古瓦』	(茨城県立歴史館)
茨城県立歴史館	1982-10	『特別展 茨城の書跡 文字から見た地方文化』	(茨城県立歴史館)
茨城県立歴史館	1985-03	『茨城県関係古代金石文資料集成 墨書・篋書』	学術調査報告書2
茨城県立歴史館	1994-03	『茨城県における古代瓦の研究』	学術調査報告書4
茨城県立歴史館	1994-10	『特別展 東国の古代仏教 寺と仏の世界』	(茨城県立歴史館)
茨城県立歴史館	1995-03	『茨城県史料 奈良・平安時代』	(茨城県)
茨城県立歴史館	2003-07	『よみがえる古代の茨城』	(茨城県立歴史館)
茨城県立歴史館	1994-03	結城廃寺	『茨城県における古代瓦の研究』(茨城県立歴史館)
茨城県立歴史館	1994-03	久地楽長町瓦窯跡・台渡里廃寺・田谷廃寺・新治廃寺	『茨城県における古代瓦の研究』学術調査報告書4(茨城県立歴史館)
茨城大学考古学研究会	1976-11	『那珂川流域における遺跡分布(土師器・須恵器・瓦編)Ⅱ』	茨城大学周辺遺跡分布調査報告書2
茨城大学考古学研究会	1980-03	那珂川下流域調査報告書	『さらしい』Ⅲ・Ⅳ
茨城大学考古学研究会	1982-11		『さらしい』Ⅴ
今井滋二	1976-	佐渡国分寺址出土の絵と字のある瓦	『佐渡博物館館報』24
今泉 潔	1998-03	74大塚前廃寺	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
今泉 潔	1983-03	真行寺廃寺跡出土の文字瓦	『研究連絡誌』4(千葉県文化財センター)
今泉 潔	1990-10	「瓦と建物の相克」試論 大塚前遺跡出土瓦の分析	『千葉県文化財センター研究紀要』12
今泉隆雄	1983-03	8世紀造宮官司考	『文化財論叢』(同朋舎出版)
今泉隆雄	2004-09	5章「総括」1「遺物」	『夏井廃寺』いわき市埋蔵文化財調査報告107
今里幾次	1982-11	姫路市砥堀瓦窯跡の文字瓦	『兵庫考古』17、後1995

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
今里幾次	1984-11	姫路市本町遺跡の古瓦	『本町遺跡』、後1995
今里幾次	1989-03	古代寺院とその檀越	『加古川市史1』、後1995
今里幾次	1989-12	太子町の古瓦出土遺跡	『太子町史3』、後1995
今里幾次	1992-07	龍野市小犬丸遺跡の古瓦	『布勢駅家』、後1995
今里幾次	1993-03	播磨国分尼寺の古瓦	『播磨国分尼寺跡』(姫路市教育委員会)、後1995
今里幾次	1995-04	『播磨古瓦の研究』	(真陽社)
今里幾次	1997-11	播磨「国分寺出土の古瓦」「国分尼寺出土の古瓦」	『新修国分寺の研究7 補遺』(吉川弘文館)
入間市八坂前窯跡調査会他	1984-03	『八坂前窯跡』	(入間市八坂前窯跡調査会他)
いわき市教育文化事業団	1987-03	『夏井廃寺跡Ⅰ』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	1988-03	『夏井廃寺跡Ⅱ』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	1989-03	『夏井廃寺跡Ⅲ』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	1990-02	『よみがえるいわきの歴史』	(いわき市教育文化事業団)
いわき市教育文化事業団	2000-03	『根岸遺跡 磐城郡銜跡の調査』	いわき市埋蔵文化財調査報告72
いわき市教育文化事業団	2001-03	『小茶円遺跡』	いわき市埋蔵文化財調査報告76
いわき市教育文化事業団	2001-03	『夏井廃寺 平成12年度範囲確認調査概報』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	2002-02	『小茶円遺跡』	いわき市埋蔵文化財調査報告81
いわき市教育文化事業団	2002-03	『荒田目桑里制遺構・砂畑遺跡』	いわき市埋蔵文化財調査報告84
いわき市教育文化事業団	2002-03	『夏井廃寺 平成13年度範囲確認調査概報』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	2003-03	『梅ノ作瓦窯跡群』	いわき市埋蔵文化財調査報告98
いわき市教育文化事業団	2003-03	『夏井廃寺 平成14年度範囲確認調査概報』	(いわき市教育委員会)
いわき市教育文化事業団	2004-09	『夏井廃寺』	いわき市埋蔵文化財調査報告107
岩沢正作	1922-08	笠懸村古代瓦の窯趾発見始末	『上毛及上毛人』64
岩戸晶子	1999-03	5章2節「道具瓦他」	『新堂廃寺発掘調査概要Ⅲ』(大阪府教育委員会)
岩野見司・服部元之	1987-03	第6編「考古」	『佐織町史 資料編2』(佐織町役場)
岩野見司他	1967-03	愛知県西春日井郡弥勒寺遺跡	『日本考古学年報』15
岩花秀明	1992-11	石橋廃寺・光寿庵跡	『古代仏教東へ 寺と窯 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
岩松好雄・桑原滋郎	1985-03	『大宰府と多賀城 古代日本を発掘する4』	(岩波書店)
岩宮未地子	2004-03	文字瓦の分析と考察	『史跡土塔 文字瓦聚成』(堺市教育委員会)
岩本崇	2002-03	長岡京左京東院跡の屋瓦とその評価	『長岡京左京東院跡の調査研究 正殿地区』古代学研究所研究報告7
印旛郡市文化財センター	1993-09	『遺跡から見た印旛の歴史』	(印旛郡市文化財センター)
印旛郡市文化財センター	1994-03	『大畑Ⅰ-3遺跡』	印旛郡市文化財センター発掘調査報告書84
印旛郡市文化財センター	1997-05	『龍角寺五斗葺瓦窯跡』	印旛郡市文化財センター発掘調査報告書61
上田三平	1924-03	礎石及び平瓦	『石川県史蹟名勝調査報告2』
上田三平	1942-10	『下総国龍角寺の新研究』	(龍角寺本坊)
上田市教育委員会	1963-06	信濃国分寺跡発掘調査速報	『信濃』15-6
上田市教育委員会	1974-03	『信濃国分寺 本編』	(吉川弘文館)
上田市教育委員会	1977-03	『上田市の原始・古代文化 埋蔵文化財分布調査報告書』	(上田市教育委員会)
上田市史編さん委員会	2000-11	『上田市誌歴史編3 東山道と国分寺』	(上田市・上田市誌刊行会)
上田市立信濃国分寺資料館	1982-06	『信濃国分寺跡』	(上田市立信濃国分寺資料館)
上田市立信濃国分寺資料館	1995-07	『東国の国分寺 国家鎮護の寺々』	(上田市立信濃国分寺資料館)
上田市立信濃国分寺資料館	2006-09	『古代信濃と東山道諸国の国分寺』	(上田市立信濃国分寺資料館)
上田市立信濃国分寺資料館	2007-09	『古代信濃の文字』	(上田市立信濃国分寺資料館)
上田市立博物館	1992-03	『郷土の歴史 発掘された原始・古代』	(上田市立博物館)
植田孟緒	1836	『武蔵名勝図会』多磨郡の部 卷四	復刻有り
植田孟緒	1967	『武蔵名勝図会』多磨郡の部 卷四	(慶友社)1836の復刻
植野文雄	1954-	山王廃寺址について	『上毛史学』5
上原準一	1933-10	武蔵国分寺発見の文字瓦(一)	『考古学雑誌』23-10
上原準一	1933-11	武蔵国分寺発見の文字瓦(二)	『考古学雑誌』23-11
上原真人	2001-10	東大寺法華堂の創建 大養徳国金光明寺説の再評価	『考古学の学際的研究』(昭和堂)
上原真人	1978-05	古代末期における瓦生産体制の変革	『古代研究』13・14
上原真人	1978-11	中央官衙系瓦屋の製品に見られる篋記号について	『京都大学埋蔵文化財調査報告1』(京都大学埋蔵文化財研究センター)
上原真人	1983-03	蒸仁宮文字瓦の年代	『文化財論叢1』(同朋舎)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
上原真人	1984-10	天平12、13年の瓦工房	『研究論集VII』奈良国立文化財研究所学報41
上原真人	1989-10	古代の造瓦工房	『古代史復原9 古代の都と村』(講談社)
上原真人	1989-12	東国国分寺の文字瓦再考	『古代文化』41-12
上原真人	1994-04	瓦の語るもの	『岩波講座 日本通史3 古代2』
上原真人	1994-06	前期の瓦	『平安京提要』(角川書店)
上原真人	1997-05	『歴史発掘11瓦を読む』	(講談社)
上原真人	2000-05	文字瓦と考古学 藤原貞幹の転向	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
上原真人	2002-06	奈良時代の文字瓦	『行基の考古学』(塙書房)
上原真人	2007-03	平安時代前期における離宮造営	『考古学論究』(小笠原好彦先生退任記念論集刊行会)
植山茂	1981-11	古代瓦私見5 平安宮豊楽院の古瓦2	『古代文化』33-11
宇河雅之	1996-03	長者屋敷遺跡	『長者屋敷遺跡・峯城跡・中富田西浦遺跡』(三重県埋蔵文化財センター)
宇河雅之	1997-03	伊勢国府の方格地割	『研究紀要』6(三重県埋蔵文化財センター)
内田裕一	1988-03	V章「考察」	『寺本廃寺』(山梨県春日居町教育委員会)
宇野信四郎	1952-04	埼玉県入間郡東金子村窯址発掘概要	『武蔵野』32-3・4
宇野信四郎	1953-08	武蔵国分寺創建時に於ける瓦について	『西郊文化』4
宇野信四郎	1953-12	埼玉県入間郡東金子村窯跡とその出土古瓦について	『西郊文化』6
宇野信四郎	1954-09	武蔵国分寺出土の新資料について	『西郊文化』9
宇野信四郎	1956-02	武蔵国分寺の数字瓦	『西郊文化』12・13
宇野信四郎	1959-03	(書評)大川清著『武蔵国分寺埴文字考』	『日本歴史』129
宇野信四郎	1963-06	東京都南多摩郡稲城村大丸窯跡発掘調査概報	『歴史考古』9・10
宇野信四郎	1968-07	武蔵国分寺の文字瓦 窯跡出土例を中心として	『日本歴史考古学論叢2』(吉川弘文館)
宇野信四郎	1970-12	武蔵国分寺跡出土の新資料	『新版考古学講座7』月報
宇野信四郎	1972-06	埼玉古瓦図録(1・2)	『埼玉文化史研究』1
梅島満	1974-01	古瓦	『駿河』24
梅島満	1979-09	『古瓦の研究』	(緑星社)
梅原末治	1915	近畿の遺物と遺蹟	『歴史地理』25-6・26-1
梅原末治	1915-08	山城国分寺址発見の文字瓦に就いて	『考古学雑誌』5-12
梅原末治他	1934-03	来栖野瓦窯址調査報告	『京都府史蹟名勝天然記念物調査報告15』(京都府)
梅宮茂	1970-03	律令支配の転換	『福島市史1 原始・古代・中世 通史編』
江上敏勝	1990-11	熊本県八代市妙見中宮跡出土の瓦塔及び塔芯礎等について	『九州上代文化論集』
江谷寛	1994-10	平安京の瓦	『季刊考古学』49
榎田宏	1954-	上野国分寺を訪ねる	『上毛史学』5
榎田宏	1968-09	上野国分寺	『国府村誌』(国府村誌編集委員会)
海老名市No.35遺跡調査団	1998-03	『国分尼寺北方遺跡 第16次調査』	(海老名市No.35遺跡調査団)
海老名市遺跡調査会	1994-03	『相模国分寺関連遺跡詳細分布調査報告書IV』	(海老名市教育委員会)
落合寛道他	1988-03	『鳳凰寺遺跡発掘調査報告書』	(大山田村教育委員会)
及川真紀	1998-05	岩舟町寂光沢窯跡の須恵器と瓦について	『栃木県考古学会誌』19
大分・大友土器研究会	1997-08	県内出土の文字関連資料集成	『大分・大友土器研究』20
大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館	1989-03	『弥勒寺 宇佐宮弥勒寺旧境内発掘調査報告書』	大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館報告書7
大分市教育委員会	1974	『市立豊府小学校建設地緊急発掘調査概報』	(大分市教育委員会)
大江正行	1986-12	金山瓦窯跡	『群馬県史 資料編2 原始古代2』(群馬県)
大江正行	1996-03	2章2節C「古代瓦と中世瓦」	『上栗須寺前遺跡群III』群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告205
大賀一郎他	1952-11	武蔵国分寺址出土の葎瓦面の布目について(布目瓦の研究 第2報)	『古文化財の科学』4
大金宣亮	1982-09	『第4回 関東古瓦研究会資料(栃木県)』	(関東古瓦研究会栃木県同人)
大金宣亮	1973-03	出土遺物	『下野薬師寺跡発掘調査報告』栃木県埋蔵文化財報告書11
大金宣亮	1992-03	下野薬師寺跡	『南河内町史 史料編1 考古』(南河内町史編さん委員会)

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
大金宣亮他	1969-01	文字瓦	『下野国分尼寺跡』(国分寺町教育委員会)
大川清	1954-12	豊島郡郡名考	『武蔵野史談』2-6
大川清	1955-07	武蔵国分寺発見の解文瓦	『秩父郷土史報』2-2
大川清	1958-03	『武蔵国分寺古瓦埴文字考』	早稲田大学考古学研究室報告5(小宮山書店)
大川清	1962-06	瓦窯における技術導入の一例 相模国分寺瓦窯(平窯)の構築について	『歴史考古』7
大川清	1966-07	『かわらの美 埋もれた日本古代史』現代教養文庫566	(社会思想社)
大川清	1967-10	木更津市矢那瓦窯址	『古代』49・50
大川清	1968-03	瓦窯の形態とその年代	『日本考古学年報』17
大川清	1968-03	埼玉県比企郡金沢瓦窯跡	『日本考古学年報』16
大川清	1968-07	武蔵国分寺人名瓦再考	『日本歴史考古学論叢2』(吉川弘文館)
大川清	1969-11	『瓦尾根瓦窯跡 相模国分寺瓦窯跡の調査』	町田市埋蔵文化財調査報告2
大川清	1969-11	『瓦尾根瓦窯跡』	考古学研究室報告 乙種2
大川清	1970-03	『仮屋上遺跡』	国立市文化財調査報告1
大川清	1970-12	瓦埴	『新版考古学講座7有史文化下』(雄山閣、後2009)
大川清	1972-02	『日本の古代瓦窯』考古学選書3	(雄山閣)
大川清	1973-01	東国国分寺造営における造瓦組織の研究 瓦埴文字を中心として	『国土館大学人文学会紀要』5、後2009
大川清	1973-09	『日本の古代瓦窯 増補版』考古学選書3	(雄山閣)
大川清	1974-03	『下野の古代窯業遺跡 資料編』	栃木県埋蔵文化財調査報告15
大川清	1974-03	4章1節「瓦」	『信濃国分寺 本編』(吉川弘文館)
大川清	1974-05	古瓦	『日本考古学の現状と課題』(吉川弘文館)
大川清	1975-06	瓦窯	『新版仏教考古学講座2寺院』(雄山閣、後2009)
大川清	1975-11	『下野古代窯業遺跡 上・中・下』	日本窯業史研究所報告1(飛鳥書房)
大川清	1976-03	『下野の古代窯業遺跡 本文編Ⅰ・Ⅱ』	栃木県埋蔵文化財調査報告18
大川清	1976-03	『那須官衙跡第四次緊急発掘調査報告書』	小川町教育委員会
大川清	1982-03	『水道山瓦屋』	(栃木県教育委員会)
大川清	1982-03	『水道山瓦窯跡群』	宇都宮市埋蔵文化財調査報告7
大川清	1987-02	文字瓦研究の方法	『季刊考古学』18、後2009
大川清	1988-11	女性戸主の人名瓦 武蔵国分寺出土	『国立博物館ニュース』498、後2009
大川清	1993-05	上野国分寺文字瓦人名小考	『翔古論聚』(真陽社、後2009)
大川清	1995-03	武蔵国分寺創建期の造瓦組織	『国土館史学』3、後2009
大川清	1996-06	『古代のかわら』	(窯業史博物館)1966の補訂版
大川清	2002-11	『古代造瓦組織の研究』	(日本窯業史研究所)
大川清	2006-10	『住田正一蒐集古瓦図録』	(交通研究協会)
大川清先生著作集刊行会	2009-12	『大川清歴史考古学選集』	(六一書房)
大川清他	1974-03	『信濃国分寺 本編』	(吉川弘文館)
大川清他	1982-04	『下野古代文字瓦譜』	日本窯業史研究所報告14
大川清他	1984-03	『考古学研究室発掘調査報告書 群馬県吉井町下五反田・末沢窯跡 福島県郡山市針生・原田瓦窯跡 福島県原町市・入道迫瓦窯跡』	考古学研究室報告 甲種3
大川清他	1993-03	『下野薬師寺跡 史跡整備に伴う発掘調査』	考古学研究室報告 乙種9(国土館大学文学部考古学研究室)
大川原竜一	2009-03	印波国造と評の成立	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
大阪市文化財協会	1995-09	『難波宮址の研究 第10』	(大阪市文化財協会)
大阪市立大学難波宮址研究会	1956-05	『難波宮址の研究 研究予察報告 第1』	(難波宮址研究会)
大阪府教育委員会	1961-03	『河内新堂・鳥含寺跡の調査』	大阪府文化財調査報告12
大阪府教育委員会	1967-	和泉光明池地区窯跡群発掘調査概報	『大阪府文化財調査概要1966』
大阪府教育委員会	1968-03	『河内高井田・鳥坂寺跡の調査』	大阪府文化財調査報告書19
大阪府教育委員会	1982-03	『観音寺遺跡発掘調査報告書』	(大阪府教育委員会)
大阪府教育委員会	1996-03	『新堂廃寺発掘調査概要Ⅱ』	(大阪府教育委員会)
大阪府教育委員会	1997-03	『新堂廃寺発掘調査概要Ⅲ』	(大阪府教育委員会)
大阪府教育委員会	1999-03	『新堂廃寺発掘調査概要Ⅳ』	(大阪府教育委員会)
大阪府教育委員会	2001-03	『新堂廃寺』	大阪府埋蔵文化財調査報告2000-1
大阪府史編集専門委員会	1991-03	『大阪府史2 古代編2』	(大阪府)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
大阪府文化財調査研究センター	1998-11	『特別展図録 大陸文化へのまなざし 発掘速報展 大阪』	(大阪府文化財調査研究センター)
大阪府文化財調査研究センター	2001-01	『発掘速報展 大阪2001』	大阪府立近つ飛鳥博物館平成12年度冬季企画展図録
大阪府立泉北考古資料館	1984-02	『図録 記された世界 大阪府下出土の墨書土器・文字瓦と木簡展』	(大阪府立泉北考古資料館友の会)
大阪府立近つ飛鳥博物館	1995-10	『古代人名録 戸籍と計帳の世界』	大阪府立近つ飛鳥博物館図録6
大阪府立近つ飛鳥博物館	1997-09	『「あつれき」と「交流」 古代律令国家とみちのくの文化』	大阪府立近つ飛鳥博物館図録13
大阪府立近つ飛鳥博物館	2006-04	『平成19年度春季特別展 古代の工房 豊かなる都・寺のきらめき』	大阪府立近つ飛鳥博物館図録41
大阪府立近つ飛鳥博物館	2007-04	『平成19年度春季特別展 河内古代寺院巡礼』	大阪府立近つ飛鳥博物館図録44
大沢末男	1974-12	1章「原始から古代へ」	『吉井町誌』(吉井町誌編さん委員会)
大関武	1997-08	茨城県の古代寺院	『古代寺院の出現とその背景 第1分冊 発表要旨・資料(東日本編)』(香芝市二上山博物館他)
太田亮	1923-12	古瓦に刻まれたる姓氏	『系譜と伝記』2-4(系譜学会)
太田市教育委員会	1991-03	『市内遺跡Ⅶ(中西田遺跡Ⅳ次)』	(太田市教育委員会)
太田静六	1938-08	下野国分寺	『国分寺の研究 上』(考古学研究会)
太田静六	1939-06	武蔵国分寺の文字瓦について 上	『日本美術協会報告』52
太田静六	1939-09	武蔵国分寺の文字瓦について 下	『日本美術協会報告』52
大谷高等学校法住寺殿跡遺跡調査会	1984-10	『大谷中・高等学校校内遺跡発掘調査報告書』	(大谷高等学校法住寺殿跡遺跡調査会)
太田三喜	1991-10	上神主廃寺の文字瓦	『天理参考館報』4
大津郁子	2005-05	台渡里廃寺跡出土の遺物について 水戸市立博物館寄託資料の紹介	『婆良岐考古』27
大津市	1978-11	『新修大津市史1 古代』	(大津市役所)
大津市教育委員会	2002-03	『石山国分遺跡発掘調査報告書』	大津市埋蔵文化財調査報告書33
大西雅広	1989-09	V章2節「舟橋遺跡出土の白磁について」	『舟橋遺跡』群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告92
大野政治	1983-07	竜角寺薬師如来発見の端緒	『印波』13
大場磐雄	1949-04	武蔵国分寺址に於ける最近の発見品	『武蔵野』31-1、後1975
大場磐雄	1952-04	武蔵国分寺址について	『武蔵野』32-3・4、後1975
大場磐雄	1975-10	『大場磐雄著作集4歴史考古学論考』	(雄山閣)
大橋泰夫	1994-03	那須官衙出土の瓦	『那須官衙関連遺跡』(栃木県教育委員会)
大橋泰夫	1998-05	下野国分寺	『聖武天皇と国分寺』(雄山閣)
大橋泰夫	1998-06	下野国分寺	『今、国分寺はよみがえるPart II 東国の古代寺院と文字瓦』(国分僧尼寺の会)
大橋泰夫	1998-09	国衙瓦窯の調査と工房 下野国分寺跡出土瓦の分析から	『生産遺跡調査課程』(奈良国立文化財研究所)
大橋泰夫	1999-08	国衙工房の成立 下野国分寺出土瓦の分析	『官営工房研究会会報』6
大橋泰夫	1999-11	古代に於ける瓦倉について	『瓦衣千年』(森郁夫先生還暦記念論文集刊行会)
大橋泰夫	2000-05	下野国分寺・下野国府	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
大橋泰夫	2001-05	下野の瓦生産について	『栃木県考古学会誌』22
大橋泰夫	2002-04	木簡と瓦の語る地域交流	『日光道中と那須野ヶ原』(吉川弘文館)
大橋泰夫	2002-10	上神主・茂原遺跡と生産窯について	『官営工房研究会会報』8
大橋泰夫	2003-11	下野の瓦生産と行政ブロック	『塙静夫先生古稀記念論文集 栃木の考古学』
大橋泰夫	2004-03	文字瓦	『古代の官衙遺跡Ⅱ 遺物・遺跡編』(奈良文化財研究所)
大橋泰夫	2005-03	下野の造瓦について	『シンポジウム報告書 造瓦体制の変革 東日本』
大橋泰夫	2005-05	造瓦の叩き板に関する基礎的研究	『国土籍考古学』1
大橋泰夫	2007-02	丹塗瓦倉の評家 上神主・茂原官衙遺跡を中心に	『栃木県考古学会シンポジウム 上神主茂原官衙遺跡の諸問題』(栃木県考古学会)
大橋泰夫	2008-10	国分寺と官衙	『シンポジウム 国分寺の創建を読むⅡ 組織・技術論』
大船孝之	1992-03	嶋上郡衙跡	『嶋上遺跡群16』高槻市文化財調査概要17

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
大宮町教育委員会	1985-	『常陸源氏平』	(大宮町教育委員会)
大宮町歴史民俗資料館	1995-10	『大宮の考古遺物 那珂・久慈の清流にはぐくまれた大宮町の先史・古代』	(大宮町教育委員会)
大森信英	1951-05	茨城県東茨城郡山根村の窯跡群について	『上代文化』20
大森信英他	1962-	『水戸市木葉下窯跡群三ヶ野第2号窯址発掘結果報告書』	(水戸市史編さん室)
大山崎町教育委員会	1981-03	『大山崎町埋蔵文化財調査報告書1』	(大山崎町教育委員会)
大山崎町教育委員会	1990-03	『山城国府跡の発掘 山城国府跡第20次発掘調査略報』	大山崎町埋蔵文化財調査報告書7
大山崎町教育委員会	1996-12	『大山崎町の発掘』	大山崎町埋蔵文化財調査報告書14
大山崎町教育委員会	2003-03	『山城国府第54次発掘調査報告』	大山崎町埋蔵文化財調査報告書25
大脇潔	1978-02	考察 屋瓦と製作地	『飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅱ』奈良国立文化財研究所学報31
大脇潔	1989-01	七堂伽藍の建設	『古代史復元8 古代の宮殿と寺院』(講談社)
大脇潔	1993-05	忘れられた寺 青木廃寺と高市皇子	『翔古論聚』(久保哲三先生追悼論文集刊行会)
大和久震平	1972-06	6章「有史文化」	『栃木県の考古学』(吉川弘文館)
尾形禮正	1977-09	伊豆における 律令期の私寺と古義密教系寺院	『伊豆宗教史の研究』(人類のあゆみを考える会 あしたば)
岡平拓也	1999-03	IV遺跡の概要2「遺物」	『史跡大原廃寺発掘調査報告書』倉吉市文化財調査報告書100
岡本孝之	2000-03	神奈川県古代瓦出土遺跡目録	『かながわの古代寺院』(神奈川県考古学会)
岡本孝之他	2000-03	『かながわの古代寺院』	神奈川県考古学会考古学講座1999年度
岡本東三	1993-05	下総龍角寺の山田寺式軒瓦について	『千葉史学』22
岡本東三	1992-06	瓦でさぐる古代寺院のなぞ	『房総の古代史をさぐる』(築地書館)
岡本東三	1996-10	『東国の古代寺院と瓦』	(吉川弘文館)
岡本敏行	1990-05	大野寺の土塔復原	『千葉乗隆博士古稀記念 日本の社会と仏教』(永田文昌堂)
岡山県教育委員会	1980-03	『小殿(英賀郡衙推定地)英賀廃寺』	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告38
岡山市教育委員会	1980-11	『特別展 吉備の古代瓦』	(岡山市立オリエント美術館)
小川町教育委員会	1991-03	『増補改訂 小川町の遺跡』	(小川町教育委員会)
奥山市松	1933-07	松濤雑話(其二)安食八生方面見学の一	『房総郷土研究』1-3
小倉博・三門準	1982-03	『北総の原始古代』資料図録第3集	(成田山霊光館)
尾崎喜左雄	1962-11	5-3「入野遺跡の史的解釈」	『入野遺跡』(吉井町教育委員会)
尾崎喜左雄	1971-02	上野国分寺	『前橋市史1』(前橋市)
尾崎喜左雄	1971-02	在地豪族の権威を示す山王廃寺跡	『前橋市史1』(前橋市)
尾崎喜左雄	1971-02	第三編「古代 下」	『前橋市史1』(前橋市)
尾崎喜左雄	1980-01	『上野三碑の研究』	(尾崎先生遺著刊行会)
小山内高行	1966-12	仏教伝来と国分寺の造営 武蔵国分寺址発掘調査団員として参加して	『研究紀要』2(早稲田実業学校)
小田桐淳	1986-06	韮岡廃寺の沿革	『長岡京古文化論叢』(同朋舎出版)
小田桐淳	1987-03	韮岡廃寺の瓦	『長岡京古瓦聚成』向日市埋蔵文化財調査報告書20
小田桐淳	1988-	「旨」銘軒瓦の検討	『長岡京連絡協議会資料』No.87-03(京都府埋蔵文化財調査研究センター)
小田桐淳	1991-	長岡京期の瓦生産に関する一試論(文字軒瓦を中心にして)	『京都考古』59
小田桐淳	1991-03	韮岡廃寺/谷田瓦窯群	『長岡京市史 資料編1』(長岡京市役所)
小田富士雄	1977-01	宇佐・弥勒神宮寺	『九州考古学研究 歴史時代篇』(学生社)
小田原市教育委員会	2009-03	『千代寺院跡の実像を探る 記録集』	(小田原市教育委員会)
小田原市教育委員会文化財保護課	1985-07	『小田原市千代富田邸敷地内 遺跡の調査』	(小田原市教育委員会文化財保護課)
小田原市東千代特定土地区画整理組合他	2000-02	『千代南原遺跡第Ⅶ地点』	(小田原市東千代特定土地区画整理組合)
小山市立博物館	1997-04	『第34回企画展 下野国寒川郡 古代・中世の軌跡』	(小山市立博物館)
小山市立博物館	2002-10	『乙女の古代瓦と下野国』	(小山市立博物館)
織戸市郎	1952-04	荏瓦考	『武蔵野』32-3・4

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
各務原市教育委員会	1983-03	3章4節「古代・中世の古窯跡」	『各務原市史 考古・民俗編 考古』(各務原市)
賀川光夫	1971-06	『大分県の考古学』郷土考古学叢書6	(吉川弘文館)
梶川敏夫	1975-03	史跡西寺跡 北僧坊跡発掘調査概要	『鳥羽離宮跡・史跡西寺跡 京都市埋蔵文化財年次報告1974-IV』(京都市文化観光局)
梶川敏夫	1986-10	平安京の瓦	『古代の瓦を考える 年代・生産・流通』(帝塚山考古学研究所)
香芝市教育委員会	1996-03	『香芝市埋蔵文化財発掘調査概報5 平成7年度』	(香芝市教育委員会)
香芝市二上山博物館	1999-03	『かしばの文化財9 尼寺廃寺の瓦』	(香芝市二上山博物館)
香芝市二上山博物館	2003-03	『尼寺廃寺Ⅰ 北麩寺の調査』	香芝市文化財調査報告書4
梶山勝	1984-02	極楽寺出土の平瓦	『名古屋博物館だより』36
梶山勝	1992-11	諸桑廃寺・小幡花の木廃寺・大永寺・極楽寺・尾張元興寺跡	『古代仏教東へ 寺と窯 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
梶山勝	1993-03	大山廃寺出土の文字瓦	『名古屋博物館研究紀要』22
梶山勝	1994-03	『発掘された東海の古代 律令制下の国々』	(名古屋博物館)
梶山勝	1997-03	6章4節「地方豪族と仏教」	『新修名古屋史1』(名古屋)
梶山勝	2002-03	尾張国葉栗郡の古代寺院と美濃	『名古屋博物館研究紀要』25
柏原市教育委員会	1983-03	『片山廃寺塔跡発掘調査概報』	(柏原市教育委員会)
柏原市教育委員会	2001-03	『片山廃寺』	柏原市文化財ガイドシリーズ10
柏原市史編纂委員会	1969-09	『柏原市史1 文化財編』	(柏原市役所)
柏原市歴史資料館	1995-06	『平成7年度企画展 河内六寺』	(柏原市歴史資料館)
柏原市歴史資料館	2007-07	『河内六寺の輝き』	(柏原市歴史資料館)
梶原義実	2003-09	京都大学所蔵の西寺採集瓦について	『古代文化』55-9
梶原義実	2005-05	国分寺瓦屋と瓦陶兼業窯	『日本考古学』19、後2010
梶原義実	2010-01	『国分寺瓦の研究』	(名古屋大学出版会)
梶原義実	2010-01	国分寺研究における諸問題	『国分寺瓦の研究』(名古屋大学出版会)
春日井市教育委員会	1981-03	『尾張勝川廃寺範圃確認調査概報』	(春日井市教育委員会)
春日居町教育委員会	1988-03	『寺本廃寺 第1・2・3次発掘調査報告書』	(春日居町教育委員会)
上総国分寺址調査団	1969-03	『昭和43年度 上総国分寺址調査報告』	(上総国分寺址調査団)
上総国分寺台遺跡調査団	1977-03	『上総国分寺台発掘調査概要Ⅳ 坊作遺跡の調査』	(市原市教育委員会)
勝浦令子	1997-07	女性・官人と行基集団	『行基事典』(国書刊行会)
勝田市教育委員会	1980-03	『原の寺瓦窯跡発掘調査報告書』	(勝田市教育委員会)
勝田市教育委員会	1981-03	『原の寺瓦窯跡発掘調査報告書』	(勝田市教育委員会)
勝田市史編さん委員会	1981-09	『勝田市史 原始・古代編』	(勝田市)
勝田市史編さん委員会	1982-03	『勝田市の歴史』	(勝田市)
勝部昭	2002-05	『出雲国風土記と古代遺跡』日本史リブレット13	(山川出版社)
かつらぎ町教育委員会	1984-03	『佐野遺跡発掘調査概報Ⅷ』	(かつらぎ町教育委員会)
加藤芳明他	2000-05	厚木市七沢の鐘ヶ嶽採集の瓦について	『神奈川考古』36
角川文化振興財団	1997-05	『東京都古代中世古文書金石文集成4 金石文編』	(角川書店)
金井塚良一他	1986-02	『討論 古代の群馬・埼玉』	(あさを社)
神奈川県県民部県史編纂室	1979-03	『神奈川県史 資料編20 考古資料』	(神奈川県)
神奈川県立博物館	1984-10	『神奈川の古瓦』	(神奈川県立博物館)
神奈川県立歴史博物館	2008-02	『瓦が語る かながわの古代寺院』	(神奈川県立歴史博物館)
かながわ考古学財団	1998-06	『国分尼寺北方遺跡 第17・18次調査』	かながわ考古学財団調査報告61
金坂清則	1975-	下野国府・田都駅家とこの間の東山道について	『福井大学教育学部紀要Ⅲ』
金沢市	2005-03	『石川県金沢市広坂遺跡(1丁目)Ⅱ(古代・中世編、測量図編2)』	金沢市文化財紀要 223
鐘江宏之	2007-09	『地下から出土した文字』日本史リブレット15	(山川出版社)
金子皓彦他	1978-12	『考古学資料図録Ⅰ』	國學院大學考古学資料館
株式会社アートハウジング他	2006-10	『武蔵国府関連遺跡調査報告 府中市宮西町5丁目25-3, 4における集合住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』	(株式会社アートハウジング他)
鎌谷木三次	1942-03	『播磨上代寺院址の研究』	(成武堂)
神沢かずみ	1987-09	7章1節7「文字資料」	『海会寺 海会寺遺跡発掘調査報告書』(泉南市教育委員会)
上三川町史編さん委員会	1981-12	『上三川町史 通史編 上』	(上三川町)
上三川町史編さん委員会	1979-08	『上三川町史 資料編 原始・古代・中世』	(上三川町)
上三川町教育委員会	1980-04	『多功廃寺跡』	上三川町埋蔵文化財調査報告書
上三川町教育委員会	1993-03	『多功遺跡Ⅱ』	上三川町埋蔵文化財調査報告11
上三川町教育委員会	1994-03	『上神主浅間神社古墳・多功大塚山古墳』	上三川町埋蔵文化財調査報告12
上三川町教育委員会	1997-03	『多功遺跡Ⅲ』	上三川町埋蔵文化財調査報告16
上三川町教育委員会	1999-03	『上神主・茂原遺跡Ⅰ』	上三川町埋蔵文化財調査報告19

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
上三川町他	2003-03	『上神主・茂原官衙遺跡』	上三川町埋蔵文化財調査報告27・宇都宮市埋蔵文化財調査報告47
神山崇	1973-05	山武郡芝山町金光寺について	『MUSEUMちば』2
亀田修一	1983-05	九州地方の瓦窯	『仏教芸術』148
亀田修一	2006-02	『日韓古代瓦の研究』	(吉川弘文館)
亀田修一	2006-02	百濟滅亡後の扶余地域の瓦	『日韓古代瓦の研究』(吉川弘文館)
亀田修一	2006-02	熊津・泗沘時代の瓦	『日韓古代瓦の研究』(吉川弘文館)
鴨志田篤二	1979-12	138原の寺瓦窯跡	『勝田市史 別編Ⅱ 考古資料編』(勝田市)
鴨志田篤二	1989-03	3章 奥山瓦窯跡	『昭和63年度 勝田市内遺跡発掘調査報告書』(勝田市教育委員会)
鴨志田篤二	1995-03	81原の寺瓦窯跡/82奥山瓦窯跡	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
鴨志田篤二	2003-05	茨城県原の寺瓦窯跡とその周辺	『新世紀の考古学』(大塚初重先生喜寿記念論文集刊行会)
加茂町教育委員会	1998-03	『恭仁宮(京)跡発掘調査概要』	加茂町文化財調査報告15
加茂町史編さん委員会	1988-03	『加茂町史1 古代・中世編』	(加茂町)
軽部一一	1976-06	横須賀市秋谷出土の古瓦	『横須賀考古学会年報』19
瓦礫舎	1796	『古瓦譜』	『瓦礫舎』名古屋市博物館調査研究報告Ⅱ所収
川井正一	1995-03	78木葉下窯跡群	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
川井正一	1995-03	生産遺跡について	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
川井正一他	2003-10	茨城県域における文字資料集成4	『研究ノート』12
川井正一他	2006-10	茨城県域における文字資料集成7	『年報』25(茨城県教育財団)
河合英夫	1998-07	国分寺と郡寺	『相模国府とその世界』(平塚市博物館)
川上元	1982-12	信濃国分寺跡	『長野県史 考古資料編2 主要遺跡北・東信』(長野県史刊行会)
川口武彦	2003-06	茨城県指定史跡 台渡里麿寺跡観音堂山地区	『設立25周年記念講演会資料・第25回研究発表会資料』(茨城県考古学協会)
川口武彦	2004-12	常陸国那賀郡における郡衙と周辺寺院 茨城県指定史跡「台渡里麿寺跡」範囲確認調査成果を中心に	『古代官衙・集落研究会 地方官衙と寺院 郡衙周辺寺院を中心に 研究報告資料』(奈良文化財研究所)
川口武彦	2005-02	台渡里麿寺跡の文字瓦 辰馬考古資料館所蔵資料調査中間報告(1)	『明治大学古代学研究所紀要』1
川口武彦	2005-07	『台渡里麿寺跡の文字瓦 辰馬考古資料館所蔵資料調査中間報告』(明治大学古代学研究所研究会当日配布資料)	(明治大学古代学研究所)
川口武彦	2005-12	常陸国那賀郡における郡衙と周辺寺院 国指定史跡「台渡里麿寺跡」範囲確認調査成果を中心に	『地方官衙と寺院 郡衙周辺寺院を中心として』(奈良文化財研究所)
川口武彦	2006-03	範囲確認調査の成果	『国指定記念シンポジウム 台渡里麿寺跡を考える 資料集』(水戸市教育委員会・茨城県教育委員会)
川口武彦	2006-10	『発掘された常陸国最古の古代寺院 国指定史跡台渡里麿寺跡』発表要旨	茨城大学人文学部(第18回全国生涯学習フェスティバルまなびピアいばらき2006 茨大あたりの歴史の話)
川口武彦	2006-10	リレーエッセイ マイ・フェイバレット・サイト(第30回) 国指定史跡台渡里麿寺跡	『アルカ通信』37
川口武彦	2007-02	台渡里麿寺跡の文字瓦 辰馬考古資料館所蔵資料調査中間報告(2)	『明治大学古代学研究所紀要』3
川口武彦	2007-02	発掘された常陸国最古の初期寺院 国指定史跡台渡里麿寺跡	『常総の歴史』35
川口武彦	2007-02	水戸市台渡里麿寺跡 律令国家の権威を象徴する寺院と瓦葺きの正倉	『埋蔵文化財センター第21回企画展 2006発掘と発見 茨城県内遺跡の発掘速報展』(取手市埋蔵文化財センター)
川口武彦	2007-07	『常陸国那賀郡における初期寺院と官衙造営の基礎的研究』	(私家版)
川口武彦	2008-02	常陸国新治郡衙周辺寺院と生産遺跡出土文字瓦の様相 史跡新治麿寺跡・上野原瓦窯跡出土資料を中心に	『明治大学古代学研究所紀要』6
川口武彦	2008-03	瓦倉の瓦に記銘された名前は誰か 水戸市台渡里麿寺跡長者山地区出土人名文字瓦の分析から	『筑波大学先史学・考古学研究』19

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
川口武彦	2008-06	茨城県水戸市台渡里麿寺跡長者山地区・大串遺跡第7地点	『古代交通研究会第14回大会資料集 アヅマの国の道路と景観』
川口武彦	2009-11	茨城県水戸市田谷麿寺跡出土瓦の再検討 多賀城様式瓦と文字瓦を葺いた瓦倉が眠る官衙遺跡	『日々の考古学2』(六一書房)
川口武彦他	2002-06	台渡里麿寺跡	『第24回研究発表会資料』(茨城県考古学協会)
川口武彦他	2004-06	茨城県指定史跡 台渡里麿寺跡観音堂山地区	『第26回研究発表会資料』(茨城県考古学協会)
川口武彦他	2005-06	茨城県指定史跡 台渡里麿寺跡	『第27回研究発表会資料』(茨城県考古学協会)
川口武彦他	2007-06	台渡里麿寺跡長者山地区 那賀郡衙正倉院の範囲確認調査	『第29回研究発表会資料』(茨城県考古学協会)
川口武彦他	2008-05	常陸国那賀郡衙正倉院の瓦倉 茨城県水戸市台渡里麿寺跡長者山地区の確認調査成果	『日本考古学協会 第74回総会研究発表要旨』
川口武彦他	2009-03	茨城県台渡里麿寺跡長者山地区	『日本古代の郡衙遺跡』(雄山閣)
川崎市教育委員会	1982-03	『影向寺文化財総合調査報告書』	(川崎市教育委員会)
川崎市民ミュージアム	2003-04	『企画展 古代を考える I 郡の役所と寺院』	(川崎市民ミュージアム)
川崎純徳	1981-09	VI奈良・平安時代の勝田 2奈良・平安時代の遺跡と性格 3生産遺構	『勝田市史 原始・古代編』(勝田市)
川崎純徳他	1998-03	『原の寺瓦窯跡発掘調査報告書(第四次) 1995年度原の寺瓦窯跡発掘調査の成果』	茨城県ひたちなか市教育委員会他
川崎純徳他	2004-05	茨城県指定史跡台渡里麿寺跡観音堂山地区の調査と課題	『日本考古学協会第70回総会 研究発表要旨』(日本考古学協会)
川崎純徳他	2005-05	35茨城県指定史跡台渡里麿寺跡の調査と課題	『日本考古学協会第71回総会 研究発表要旨』
川島守一	1952-09	栃木県に於ける仏教遺跡	『(茨城)考古学』7
川島守一	1952-11	栃木県の上代仏教遺跡	『下野史談』29-2
川尻秋生	2001-03	大生部直と印波国造 古代東国史研究の一試論	『千葉県立中央博物館研究報告 人文科学』14、後2003
川尻秋生	2003-01	『古代東国史の基礎的研究』	(嬉書房)
川戸彰	1973-08	古代・中世の竜角寺二	『千葉県歴史』6
河野一也	1990-05	奈良時代寺院成立の一端について(II)相模国宗元寺の古瓦について	『神奈川考古』26
河野一也	1993-05	奈良時代寺院成立の一端について(IV)相模国足下郡千代麿寺の古瓦を中心にして	『神奈川考古』29
河野一也	1995-02	相模国分寺の屋瓦と造営	『王朝の考古学』(雄山閣)
河野一也	2003-07	相模国分寺瓦の年代観	『シンポジウム国分寺の創建を考える 安芸国と相模・遠江・駿河・伊豆国の事例から 資料集』(相模古代史研究実行委員会)
川原秀夫	2003-04	檜前部君氏と上野	『群馬文化』274
川原秀夫	2005-12	上野国文字瓦集成 上	『明和学園短期大学紀要』16
川原秀夫	2007-12	上野国文字瓦集成 中	『明和学園短期大学紀要』17
川原秀夫	2009-03	上野国文字瓦集成 下-1	『明和学園短期大学紀要』18
川原秀夫	2010-03	上野国文字瓦集成 下-2	『明和学園短期大学紀要』19
瓦吹堅	1989-05	水戸市台渡里麿寺跡瓦書II	『史峰』14
瓦吹堅	1991-10	水戸市台渡里麿寺関係文字瓦覚書『徳輪寺』銘を中心として	『史碧』1
瓦吹堅	1995-10	大宮町の墨書土器	『大宮の考古遺物 那珂・久慈の清流にはくまれた大宮町の先史・古代』(大宮町教育委員会)
瓦吹堅	2005-05	大宮町三美前山の瓦	『古代東国の考古学』(慶友社)
瓦谷戸窯跡群調査団	1999-09	『瓦谷戸窯跡群発掘調査報告書』	(都内遺跡調査会)
元興寺仏教民俗資料研究所	1974-03	『元興寺古瓦調査報告書』	(元興寺仏教民俗資料研究所)
韓国中南大学百濟研究所	1976-05	『百濟の古瓦』	(学生社)
関東古瓦研究会	1984-09	『第8回 関東古瓦研究会資料 その1 相模編』	(関東古瓦研究会)
関東古瓦研究会	1984-09	『第8回 関東古瓦研究会資料 その2 南武蔵編』	(関東古瓦研究会)
神辺町教育委員会	1981-03	『備後中谷麿寺』	(神辺町教育委員会)
木下別所麿寺跡調査会	1978-03	『木下別所麿寺跡第一次発掘調査概報』	(千葉県教育委員会)
木下別所麿寺跡調査会	1979-03	『木下別所麿寺跡第二次発掘調査概報』	(千葉県教育委員会)
菊池山哉	1967-05	『東国の歴史と史跡』	(東京史談会)
木崎愛吉	1914-11	『撰河泉金石文』	(郷土史研究会)
北九州市立考古博物館	1985-01	『北九州市立考古博物館 常設展示図録』	(北九州市立歴史博物館)
北九州市立歴史博物館	1975-08	『図録 新羅の古瓦埴』	(北九州市立歴史博物館)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
北九州市立歴史博物館	1979-10	『豊前の古瓦展』	北九州市立歴史博物館第6回特別展
北島信一	1986-01	遺跡出土の文字資料にみる八～十世紀の表記文化の特色 書道史の立場からの分析	『信濃』38-6
木津博明	1997-02	上野国の初期寺院	『シンポジウム関東の初期寺院 資料編』
木津博明他	1991-03	新田郡笠懸町山際瓦窯跡採集遺物	『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要』8
岐阜県文化財保護センター	2002-03	『太江遺跡・寿楽寺廃寺跡』	岐阜県埋蔵文化財センター調査報告書74
木村浩二他	1995-03	出土文字史料	『仙台市史 資料編1 古代中世』
木村捷三郎	1930-09	山城幡枝発見の瓦窯址 延喜式に見えたる栗栖野瓦屋	『史林』15-4、後1976
木村捷三郎	1939-03	平安京における緑釉瓦の一考察	『考古学』10-3(東京考古学会)、後1976
木村捷三郎	1941-	平安京	『京都史蹟古美術提要』(京都市)
木村捷三郎	1969-04	平安中期の瓦についての私見	『延喜天曆時代の研究』(吉川弘文館)、後1976
木村捷三郎	1975-10	京都洛北「河上瓦屋」址発見の宇瓦について	『古代文化』27-10
木村捷三郎	1975-12	「平安中期の瓦についての私見」補論	『古代文化』27-12
木村捷三郎	1976-03	『造瓦と考古学』	(木村捷三郎先生頌寿記念論集刊行会)
木村捷三郎	1984-10	出土瓦の考察	『大谷中・高等学校校内遺跡発掘調査報告書』(大谷高等学校法住寺殿跡遺跡調査会)
木村捷三郎	1987-03	長岡京所用瓦雑感 官窯を中心に	『長岡京古瓦聚成』向日市埋蔵文化財調査報告書20
木村捷三郎	1991-06	如意寺跡発見遺瓦 平安時代前期「近」銘鏡瓦とその周辺	『古代文化』43-6
木村友則	2005-05	岩舟町小名路裏山窯跡採集の瓦と須恵器	『古代東国の考古学』(慶友社)
木村等	1989-03	『史跡下野国庁跡III』	(栃木県教育委員会)
木本挙周	2008-02	茨城県水戸市大串遺跡出土文字瓦の検討 海のみえる丘の正倉院の瓦倉	『帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要』10
木本挙周他	2008-05	茨城県水戸市大串遺跡第7地点の調査成果『常陸国風土記』大櫛の丘に営まれたもうひとつの正倉院	『日本考古学協会 第74回総会研究発表要旨』
九州大学文学部考古学研究室	1964-11	『太宰府古瓦展 観世音寺宝蔵開館5周年記念』	(観世音寺)
九州歴史資料館	1974-08	『九州の古瓦と寺院』	(九州歴史資料館)
九州歴史資料館	1978-10	『甦る遠の朝廷 大宰府展 発掘10周年記念』	(九州歴史資料館)
九州歴史資料館	1981-11	『九州古瓦図録』	(柏書房)
九州歴史資料館	2002-03	『大宰府政庁跡』	(九州歴史資料館)
九州歴史資料館	2002-05	『大宰府政庁跡』	(吉川弘文館)複製本
九州歴史資料館	2006-11	『観世音寺』	(九州歴史資料館)
九州歴史資料館	2007-03	『観世音寺 遺物編1・2』	(九州歴史資料館)
九州歴史資料館	2007-10	『観世音寺 遺物編1・2』	(吉川弘文館)複製本
行田市郷土博物館	2005-10	『第19回企画展 東歌の郷と古代の文字』	(行田市郷土博物館)
京都国立博物館	1974-03	『京都国立博物館蔵 瓦と埴図録』	(京都国立博物館)
京都国立博物館	1975-03	『京都国立博物館蔵 古瓦図録』	(京都国立博物館)
京都国立博物館	1988-10	『特別展覧会 畿内と東国 目録 埋もれた律令国家』	(京都国立博物館)
京都国立博物館	1990-02	『畿内と東国の瓦』	(京都国立博物館)
京都市	1983-03	『史料 京都の歴史2 考古』	(平凡社)
京都市考古資料館	1988-03	『平安宮豊楽殿 特別展図録』	(京都市考古資料館)
京都市考古資料館	1995-03	『平安の古瓦展 木村捷三郎採集品を中心に 特別展図録』	(京都市考古資料館)
京都市埋蔵文化財研究所	1978-	森ヶ東瓦屋跡立合調査	『京都市埋蔵文化財研究所概報集 1978-1』
京都市埋蔵文化財研究所	1980-10	『坂東善平収蔵品目録』	(京都市埋蔵文化財研究所)
京都市埋蔵文化財研究所	1980-10	『平安京跡発掘資料選』	(京都市考古資料館)
京都市埋蔵文化財研究所	1986-03	『栗栖野瓦窯跡発掘調査概報 昭和60年度』	(京都市文化観光局)
京都市埋蔵文化財研究所	1986-11	『平安京跡発掘資料選2』	(京都市埋蔵文化財研究所)
京都市埋蔵文化財研究所	1987-	森ヶ東瓦窯	『京都市内遺跡試掘立合調査概報 昭和61年度』

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
京都市埋蔵文化財研究所	1988-03	森ヶ東瓦窯跡・和泉式部町遺跡	『昭和60年度京都市埋蔵文化財調査概要』
京都市埋蔵文化財研究所	1991-12	森ヶ東瓦窯跡	『昭和62年度京都市埋蔵文化財調査概要』
京都市埋蔵文化財研究所	1993-03	『栗栖野瓦窯跡発掘調査概報 平成4年度』	(京都市文化観光局)
京都市埋蔵文化財研究所	1994-06	『平安京研究資料集成1 平安京』	(柳原書店)
京都市埋蔵文化財研究所	1996-03	『木村捷三郎収集瓦図録』	(京都市埋蔵文化財研究所)
京都市埋蔵文化財研究所	1996-11	『つちのなかの京都』	(真陽社)
京都大学文学部	1968-03	『京都大学文学部博物館考古学資料目録2 日本歴史時代』	(京都大学文学部)
京都府	1922-05	修学院村平安宮所用瓦窯址	『京都府史蹟勝地調査会報告3』
京都府教育庁	1884-03	『恭仁宮跡発掘調査報告 瓦編』	(京都府教育委員会)
京都府教育庁	2000-03	『恭仁宮跡発掘調査報告2』	(京都府教育委員会)
清野孝之	2006-08	文化財を歩く109 台渡里廃寺跡 茨城県水戸市	『文部科学教育通信』153
榎木謙周	1983-07	律令制下における技術の伝播と変容に関する試論	『歴史学研究』518
國下多美樹	1984-03	1 長岡宮跡第126次(7AN11F地区)	『向日市埋蔵文化財調査報告書』11(向日市教育委員会)
国立市遺跡調査会	1995-03	『南養寺遺跡X』	国立市文化財調査報告38
國平健三	1990-03	初期相模国府の所在地について(上) 造瓦技法の比較と分布からみた場合	『えびなの歴史』創刊号
國平健三	1998-03	相模国分僧寺・国分尼寺	『海老名市史 1 資料編 原始・古代』(海老名市史編纂室)
國平健三	2002-03	相模国分寺と地方寺院の研究	『神奈川県立博物館総合研究報告 総合研究 さがみの国と都の文化交流』(神奈川県立歴史博物館)
國平健三	2003-07	相模国の古代寺院と国分寺創建	『シンポジウム 国分寺の創建を考える 安芸国と相模・遠江・駿河・伊豆国の事例から 資料集』(相模古代史研究実行委員会)
國平健三	2005-03	相模国分寺の研究(中)	『神奈川県立博物館研究報告(人文科学)』31
久保哲三他	1989-03	『矢掛・久保遺跡の調査』	(矢掛・久保遺跡調査会)
熊本県教育委員会	1961-	『興善寺廃寺』	(熊本県教育委員会)
倉澤正幸	2007-02	小県郡西部の推定東山道沿いの古代寺院跡・官衙跡の考察	『信濃』59-2
倉澤正幸	2008-02	信濃国分寺跡出土文字資料・軒瓦と関係古窯群の考察	『信濃』60-2
倉澤正幸	2008-12	古代信濃における軒瓦の一考察 信濃国分寺跡他出土軒瓦の検討	『長野県考古学会誌』126
倉吉市教育委員会	2001-03	『史跡大御堂廃寺跡発掘調査報告書』	倉吉市文化財調査報告書107
栗原和彦	1999-11	大宰府出土の9・10世紀の平瓦	『瓦衣千年』(森郁夫先生還暦記念論文集刊行会)
栗原和彦	2000-03	大宰府出土の軒平瓦	『九州歴史資料館研究論集』25
栗原和彦	2006-10	山王廃寺出土「放光寺」銘文字瓦をめぐる	『群馬文化』288
栗山一夫	1938-08	播磨国分寺	『国分寺の研究』下
久留米市教育委員会	1992-	『筑後国府跡』	(久留米市教育委員会)
黒川古文化研究所	2008-04	『所蔵品選集 日本の古瓦』	(黒川古文化研究所)
黒澤彰哉	1984-04	八郷町瓦塚窯跡について	『婆良岐考古』6
黒澤彰哉	1988-10	常陸における古代寺院の造瓦活動について 茨城廃寺と土佐谷瓦窯群の屋瓦について	『考古学叢考 中』(吉川弘文館)
黒澤彰哉	1995-03	古瓦について	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
黒澤彰哉	1995-10	鷹巣遺跡と源氏平遺跡の瓦	『大宮の考古遺物 那珂・久慈の清流にはくまれた大宮町の先史・古代』(大宮町教育委員会)
黒澤彰哉	1997-02	常陸国の初期寺院	『シンポジウム 関東の初期寺院 資料編』
黒澤彰哉	1998-03	常陸国那賀郡における寺と官衙について	『茨城県立歴史館報』25
黒澤彰哉	1999-11	新治廃寺の成立と画期 新治廃寺跡出土瓦の分析を中心にして	『瓦衣千年』(森郁夫先生還暦記念論文集刊行会)
黒澤彰哉	2000-05	常陸台渡廃寺と那珂郡衙	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
黒澤彰哉	2001-03	瓦窯を歩く 瓦礫雑感	『ぶんかざいほごねんぼう2000 フィールドノート』13
黒澤彰哉	2002-01	1章5節 常陸国の成立 3仏教の奨励と統制 台渡廃寺の文字瓦	『岩間町史』(岩間町)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
黒澤彰哉	2004-07	国分寺と郡寺の造営	『よみがえる古代の茨城』(茨城県立歴史館)
桑原滋郎	2006-09	天平産金と国分寺	『古代を考える 多賀城と古代東北』(吉川弘文館)
群馬県教育委員会	1970-03	『上野国分尼寺跡発掘調査報告書(昭和44年度調査概報)』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1971-03	『上野国分寺周辺地域発掘調査報告』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1971-03	『上野国分尼寺跡発掘調査報告(昭和45年度調査概報)』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1975-01	『十三宝塚遺跡発掘調査概報Ⅰ 推定上野国佐位郡衙遺跡』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1976-03	『十三宝塚遺跡発掘調査概報Ⅱ』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1977-03	『十三宝塚遺跡発掘調査概報Ⅲ』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1978-03	『上野国分寺周辺遺跡発掘調査概報』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1979-03	『上野国分寺隣接地域発掘調査報告書』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1981-03	『史跡上野国分寺跡 寺域確認発掘調査概要』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1982-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要2』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1983-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要3』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1984-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要4』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1985-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要5』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1986-03	『上西原・向原・谷津』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1986-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要6』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1987-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要7』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1988-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査概要8』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1989-03	『史跡上野国分寺跡発掘調査報告書 本文編・写真図版編』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会	1999-03	『上西原遺跡』	(群馬県教育委員会)
群馬県教育委員会他	1990-03	『国分境遺跡』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書104
群馬県教育委員会他	1992-03	『史跡 十三宝塚遺跡』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書134
群馬県教育委員会他	1993-03	『上野国分尼寺 上野国分二寺中間地域』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書157
群馬県史蹟名勝天然記念物調査会	1929-12	上野国分寺跡・山王塔址	『群馬県史蹟名勝天然記念物調査報告1』(群馬県)
群馬県史編さん委員会	1991-05	『群馬県史 通史編2 原始古代2』	(群馬県)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1986-10	『鳥羽遺跡G・H・I区』	関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書11
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1988-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域2』	関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書20
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1988-03	『鳥羽遺跡I・J・K区』	関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書21
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1989-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域3』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告86
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1990-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域4』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告103
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1990-03	『鳥羽遺跡L・M・N・O区』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告101
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1990-03	『矢田遺跡Ⅰ』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1991-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域5』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告117
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1991-03	『矢田遺跡Ⅱ』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-02	『上野国分僧寺・尼寺中間地域6』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告126
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-03	『黒熊中西遺跡1』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告135
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域7』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告127
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-03	『上野国分僧寺・尼寺中間地域8』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告132
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-03	『鳥羽遺跡A・B・C・D・E・F区』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告128
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1992-03	『矢田遺跡Ⅲ』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1993-03	『元総社寺田遺跡Ⅰ』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書156

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1995-02	『黒熊栗崎遺跡』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告184
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1996-03	『黒熊八幡遺跡』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告206
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1996-03	『元総社寺田遺跡Ⅲ』	群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書208
群馬県埋蔵文化財調査事業団	1997-03	『矢田遺跡Ⅶ』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	2001-02	『くにはのな 国花 上野国分寺をめぐるモノと人』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	2001-12	『元総社西川遺跡』	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告288
群馬県埋蔵文化財調査事業団	2003-11	『元総社西川・塚田中原遺跡』	(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
群馬県埋蔵文化財調査事業団	2005-03	『塚田村東Ⅳ遺跡・塚田中原遺跡(0区)・引間松葉遺跡(Ⅲ区)』	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書347
群馬県立歴史博物館	1981-04	『第8回企画展 群馬の古代寺院と古瓦』	(群馬県立歴史博物館)
群馬県立歴史博物館	1984-03	『第17回企画展 遺跡は語る 最近の発掘調査の成果』	(群馬県立歴史博物館)
群馬県立歴史博物館	1992-07	『蘇る古代の群馬 関越自動車道発掘調査終了記念展 解説図録』	(群馬県立歴史博物館)
群馬県立歴史博物館	1994-07	『第48回企画展 日本三古碑は語る』	(群馬県立歴史博物館)
群馬町教育委員会	1975-03	『上野国分僧寺寺域縁辺の調査』	群馬町埋蔵文化財調査報告1
群馬町教育委員会	1990-03	『西国分Ⅱ遺跡』	群馬町埋蔵文化財調査報告28
群馬町教育委員会	1992-03	『小池遺跡』	群馬町埋蔵文化財調査報告33
群馬町教育委員会	1993-03	『国分境Ⅲ遺跡』	群馬町埋蔵文化財調査報告35
群馬町教育委員会	1998-03	『東国分中道南遺跡』	群馬町埋蔵文化財調査報告50
群馬町教育委員会	2000-03	『国府南部遺跡群Ⅰ・Ⅱ』	群馬町埋蔵文化財調査報告55
群馬町教育委員会	2001-03	『国府南部遺跡群Ⅲ』	群馬町埋蔵文化財調査報告書59
群馬町教育委員会	2002-03	『上野国分尼寺跡北辺遺跡』	群馬町埋蔵文化財調査報告書61
群馬町教育委員会	2002-03	『国府南部遺跡群Ⅳ』	群馬町埋蔵文化財調査報告書62
群馬町教育委員会	2003-03	『国府南部遺跡群Ⅴ』	群馬町埋蔵文化財調査報告書64
群馬歴史考古同人会	1982-01	『第3回 関東古瓦研究会資料』	
小出紳夫他	1993-09	千葉県印西町木下別所廃寺の鏡瓦	『古代』96
高正龍	2003-05	新羅文様磚の製作技法	『立命館大学考古学論集Ⅲ』(同刊行会)
木津町	1991-03	『木津町史 本文編』	(木津町)
江南市教育委員会	1996-03	『音楽寺遺跡発掘調査報告書』	愛知県江南市埋蔵文化財調査報告書1
江南市教育委員会他	2001-03	『江南市史 本文編』	(江南市)
河野守弘	1850	国分寺	『下野国誌』
河野守弘	1968-08	『下野国誌』	(下野新聞社)復刻
河野守弘	1989-01	『校訂増補下野国誌』	(下野新聞社)復刻
郷堀英司	2004-03	発掘された古代の文字資料	『千葉県の歴史 資料編 考古4 遺跡・遺構・遺物』(千葉県)
郡山市教育委員会	1971-01	『考古資料にみる郡山市の古代文字 文字瓦・墨書銘土器等』	(郡山市教育委員会)
郡山市教育委員会	1975-03	『清水台遺跡 第2次発掘調査概報』	郡山市文化財調査報告書21
郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1993-07	『安積野のバイオニアたち』	(郡山市教育委員会)
古関正浩	2001-03	畿内における青谷式軒瓦の生産と再利用	『考古学雑誌』86-4
國學院大学考古学資料館研究室	1987-10	『國學院大学考古学資料館要覧1987 古瓦』	(國學院大学考古学資料館)
國學院大学考古学資料室	1972-04	『國學院大学考古学資料室要覧1972』	(國學院大学考古学資料室)
国士館大学文学部考古学研究室	1969-06	『古瓦集影Ⅱ』	(国士館大学文学部考古学研究室)
国府町	1998-10	『飛騨国府シンポジウム 古代の飛騨』	(国府町)
国府村誌編纂委員会	1968-09	『国府村誌』	(国府村誌編纂委員会)
国分寺市遺跡調査団	1987-03	『武蔵国分寺跡発掘調査概報ⅩⅠ 北方地区・佐藤国分寺共同住宅増築工事に伴う調査』	国分寺市文化財調査報告23
国分寺市遺跡調査団	1994-03	『武蔵国分尼寺跡 平成4年度発掘調査概報』	国分寺市文化財調査報告39
国分寺市遺跡調査団	1997-03	『武蔵国分尼寺Ⅳ』	国分寺市文化財調査報告44
国分寺市遺跡調査団	2005-03	『北方地区・(仮称)国分寺プロジェクト計画工事に伴う調査』	武蔵国分寺跡発掘調査概報30
国分寺市遺跡調査団	2006-07	『北方地区・西国分寺駅東地区第一種市街地再開発事業に伴う調査』	武蔵国分寺跡発掘調査概報33
国分寺市教育委員会	1966-12	『武蔵国分寺図譜』	(国分寺市教育委員会)
国分寺町教育委員会	1969-03	『下野国分尼寺跡』	(国分寺町教育委員会)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
国分僧尼寺の会	1998-06	『今、国分寺はよみがえるPartⅡ 東国の古代寺院と文字瓦』	(国分僧尼寺の会)
国分尼寺北方遺跡調査団	1996-03	『国分尼寺北方遺跡 第7.8次調査』	(住宅・都市整備公団)
国立歴史民俗博物館	1997-09	『古代の碑 石に刻まれたメッセージ』	(歴史民俗博物館振興会)
国立歴史民俗博物館	1998-10	『収集家100年の軌跡 水木コレクションのすべて』	(歴史民俗博物館振興会)
国立歴史民俗博物館	2002-03	『古代日本 文字のある風景 金印から正倉院文書まで』	(朝日新聞社)
国立歴史民俗博物館	2006-02	『瓦コレクション』	国立歴史民俗博物館資料図録4
古代学協会他	1994-06	『平安京提要』	(角川書店)
古代学協会他	2002-03	『長岡京左京東院跡の調査研究 正殿地区』	古代学研究所研究報告7
古代を考える会	1987-07	『古代を考える45 下野国府跡の検討』	(古代を考える会)
小谷城郷土館	1997-	『和泉古瓦譜 増補版』	(小谷城郷土館)
小谷方明	1932-07	『和泉古瓦譜』	(和泉郷土史々料刊行会)
小玉道明他	1980-03	一志郡嬉野町 天華寺廃寺	『昭和54年度県営園場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』三重県埋蔵文化財調査報告43
後藤守一	1950-02	奈良時代に於ける武蔵野	『武蔵野』31-3・4
後藤宗俊	1978-	豊後国分寺の沿革および関係資料	『豊後国分寺跡』(大分市教育委員会)
小林昌二他	2004-02	『新潟県内出土古代文字資料集成』	(新潟墨書土器検討会)
小林行雄	1964-11	『続 古代の技術』	(塙書房)
駒井綱之助	1974-06	『かわら日本史』	(雄山閣)
小牧市教育委員会	1976-03	『桃花台ニュータウン遺跡調査報告 小牧市篠岡古窯址群』	(小牧市教育委員会)
小牧市教育委員会	1979-03	『大山廃寺発掘調査報告書』	(小牧市教育委員会)
小牧市史編集委員会	1975-03	『小牧市史 資料編1 文化財編』	(小牧市)
小牧市史編集委員会	1977-03	『小牧市史 本文編』	(小牧市)
小牧美知枝他	1999-08	龍角寺(五斗蒔)瓦窯と文字瓦	『官営工房研究会会報』6
小松正夫	1976-09	秋田城跡出土瓦について	『東北考古学の諸問題』(東北考古学会)
小森俊寛	1995-02	神泉苑	『リーフレット京都』73、『つちのなかの京都』所収
小森紀男他	1986-08	下野国分寺(塔基壇)調査報告	『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』(栃木県教育委員会)
古窯跡研究会	1972-03	『蟹沢中瓦窯跡発掘調査報告書』	研究報告1
古窯跡研究会	1980-03	『陸奥国官窯跡群Ⅲ』	古窯跡研究会研究報告書5
古窯跡研究会	1988-	『陸奥国官窯跡群Ⅴ』	(古窯跡研究会)
近藤康司	2006-12	畿内における民衆と仏教 大野寺跡・土塔と山崎院の文字瓦を中心に	『在地社会と仏教』(奈良文化財研究所)
近藤喬一	1973-03	平安時代の文字瓦について	『古代文化』25-2・3
近藤喬一	1977-07	文字瓦の性格とその意義	『平安京古瓦図録 解説編』(雄山閣)
近藤喬一	1984-12	瓦の生産と流通	『講座日本技術の社会史 4窯業』(日本評論社)
近藤喬一	1985-03	『瓦からみた平安京』	教育社歴史新書 日本史40
近藤康司	1998-10	大野寺跡 土塔と人名瓦	『没1250年記念特別展 行基 生涯・事跡と菩薩信仰』(堺市博物館)
近藤康司	1999-11	和泉・大野寺の造瓦集団と知識集団	『瓦衣千年』(森郁夫先生還暦記念論文集刊行会)
近藤康司	2000-05	行基建立・和泉大野寺出土の文字瓦	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
近藤康司	2000-11	史跡・土塔の発掘調査	『シンポジウム土塔 蘇る古代のモニュメント』(堺市教育委員会)
近藤康司	2001-12	仏光寺跡	『中世寺院の幕開け 11・12世紀の寺院の考古学的検討』(撰河泉古代寺院研究会)
近藤康司	2002-06	大野寺を考古学する	『行基の考古学』(塙書房)
近藤康司	2002-11	大野寺瓦窯からみた造瓦集団の諸相	『藤澤一夫先生卒寿記念論文集』(同刊行会)
近藤康司	2003-12	備後・宮野寺廃寺出土人名文字瓦考	『考古学論叢』(関西大学考古学研究室開設50周年記念)
近藤康司	2004-03	行基の活動と土塔の建立	『大谷女子大学文化財学科 文化財研究』4
近藤康司	2004-11	和泉の古代寺院	『第10話 和泉と紀伊の古代寺院』(古代史博物館他)
近藤康司	2005-03	土塔出土文字瓦の考古学的考察	『史跡土塔 文字瓦聚成』(堺市教育委員会)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
近藤康司	2007-02	和泉の古代寺院と氏族(レジュメ)	『摂河泉古代寺院の総合的研究』(大阪府文化財センター)
近藤康司	2007-03	古代知識の考古学的考察	『考古学論究』(小笠原好彦先生退任記念論集刊行会)
斎宮歴史博物館	1991-04	『企画展 斎宮をめぐる人々 大来の皇女と壬申の乱』	(斎宮歴史博物館)
斎宮歴史博物館	1997-01	『眠りから覚めた文字たち 斎宮跡出土の墨書土器』	(斎宮歴史博物館)
埼玉県	1931-12	『埼玉県史2 奈良平安時代』	(埼玉県)
埼玉県	1984-03	『新編埼玉県史 資料編3 古代1奈良平安』	(埼玉県)
埼玉県入間市霞川遺跡調査会	1988-03	『霞川遺跡』	入間市埋蔵文化財調査報告8
埼玉県入間市八坂前竊跡(3)遺跡調査会他	1989-03	『八坂前竊跡第3次調査』	入間市埋蔵文化財調査報告9
埼玉県埋蔵文化財調査事業団	1994-03	『桜沢竊跡』	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書143
埼玉県立博物館	1982-10	『特別展 古代東国の薈 展示品図録』	(埼玉県立博物館)
埼玉県立歴史資料館	1987-03	『埼玉の古代竊業調査報告書 末野・南比企竊跡群』	(埼玉県立歴史資料館)
埼玉県立歴史資料館	1993-03	『埼玉の竊業』資料館ガイドブック9	(埼玉県立歴史資料館)
斎藤鶴磯	1815	『武蔵野話』	(須原屋茂兵衛)
斎藤鶴磯	1975-03	『武蔵野話』	(有峰書店)1815の復刻
斎藤孝正	1990-03	尾張における飛鳥時代須恵器生産の様相 篠岡2号竊出土資料を中心として	『名大文論集』107
斎藤忠	1967-10	『信濃国分寺跡 第3次発掘調査概報(付 第2次発掘調査概報)』	(上田市教育委員会)
斎藤忠	1976-11	佐渡国分僧寺の調査	『日本古代遺跡の研究 論考編』(吉川弘文館)
斎藤忠	1991-08	下野	『新修国分寺の研究3 東山道と北陸道』(吉川弘文館)
斎藤忠	1995-03	寺院跡について	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
斎藤忠他	1978-03	『常陸国分寺書院新築予定地発掘調査報告』	(石岡市教育委員会)
斎藤真人	1995-10	大宮町と丈部氏	『大宮の考古遺物 那珂・久慈の清流にはぐくまれた大宮町の先史・古代』(大宮町教育委員会)
斎藤幸成(月岑)	1834	医王山国分寺(巻3)	『江戸名所図会』(須原屋伊八)
斎藤幸成(月岑)	1928	医王山国分寺(巻3)	『江戸名所図会』(吉川弘文館)1834の復刻
佐織町史編さん委員会他	1989-11	『佐織町史 通史編』	佐織町役場
酒井清治	1987-02	竊・郡寺・郡家 勝呂廃寺の歴史的背景の検討	『埼玉の考古学』(新人物往来社)
酒井清治	1989-03	武蔵国分寺創建期の瓦と須恵器	『埼玉考古』26、後2002
酒井清治	1990-03	剣菱文軒丸瓦からみた武蔵国京新廃寺の性格 国府付属寺院の可能性について	『研究紀要』12(埼玉県立歴史資料館)、後2002
酒井清治	1993-10	土器と瓦の交易 利根川流域の事例から	『河川をめぐる歴史像 境界と交流』(雄山閣)
酒井清治	1995-02	熊谷市西別府廃寺出土の瓦について	『王朝の考古学』(雄山閣)、後2002
酒井清治	2002-03	『古代関東の須恵器と瓦』	(同成社)
堺市教育委員会	1980	『鈴の宮 I』	(堺市教育委員会)
堺市教育委員会	1977-03	『土師遺跡発掘調査報告 II 百舌鳥陵南廃寺(21街区)51年度』	(堺市教育委員会)
堺市教育委員会	2000-11	『シンポジウム 土塔 よみがえる古代のモニュメント』	(堺市教育委員会)
堺市教育委員会	2002-03	大野寺跡(大野寺瓦竊) OOT-13	『平成12年度下水道管布設工事に伴う立会調査概要報告』
堺市教育委員会	2004-03	『史跡土塔 文字瓦聚成』	(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	1995-09	大野寺跡発掘調査概要報告 OOT-1	『堺市文化財調査概要報告』53(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	1999-03	『大野寺跡』	平成10年度国庫補助事業発掘調査報告書(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	1999-03	大野寺跡発掘調査概要報告	『堺市文化財調査概要報告』80(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	2000-03	大野寺跡発掘調査概要報告 OOT-5	『堺市文化財調査概要報告』84(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	2001-03	大野寺跡発掘調査概要報告 OOT-10	『堺市文化財調査概要報告』94(堺市教育委員会)
堺市立埋蔵文化財センター	2002-09	『国史跡 土塔』	(堺市教育委員会)

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
堺市立埋蔵文化財センター	2002-09	史跡 土塔 現地説明会資料	(堺市立埋蔵文化財センター)
坂井利明	1961-09	下野国分寺の文字瓦について	『考古学雑誌』47-2
坂井利明	1961-06	下野国分寺の平瓦について	『金鈴』13
坂井利明	1961-12	下野国分寺の平瓦について(承前)	『金鈴』14
坂井利明	1963-11	下野国分寺出土の文様瓦について	『古代』41
寒河江市文化財保護委員会	1970-03	『平野山古窯跡群 山形県における古代窯業遺跡の研究』	(寒河江市教育委員会)
栄原永遠男	2006-03	大野寺の土塔の知識	『古代和泉郡の歴史的展開 和泉市史紀要』11(和泉市史編さん委員)
栄原永遠男他	2006-03	シンポジウム「民衆と仏教」	『古代和泉郡の歴史的展開 和泉市史紀要』11(和泉市史編さん委員)
酒田市教育委員会	1965-03	城輪柵跡予備調査概報	(酒田市教育委員会)
酒田市教育委員会	1979-03	史跡城輪柵跡 昭和53年度発掘調査概要	(酒田市教育委員会)
酒田市教育委員会	1984-03	史跡城輪柵跡 昭和58年度発掘調査概要	(酒田市教育委員会)
酒田市教育委員会	1985-03	史跡城輪柵跡 昭和59年度発掘調査概要	(酒田市教育委員会)
坂詰秀一	1966-11	『上野・金山瓦窯跡』	(ニュー・サイエンス社)
坂詰秀一	1968-03	長野県北佐久郡御牧ノ上窯址	『日本考古学年報』16
坂詰秀一	1969-03	群馬県藤岡市金山瓦窯跡	『日本考古学年報』17
坂詰秀一	1969-04	埼玉県八坂前瓦窯跡の調査	『武蔵野』48-1
坂詰秀一	1970-04	埼玉県入間郡八坂前瓦窯跡	『日本考古学年報』18
坂詰秀一	1971-11	『考古学調査報告 武蔵新久窯跡』	(雄山閣)
坂詰秀一	1971-11	武蔵国分寺瓦窯の性格	『考古学ノート』1、後1977
坂詰秀一	1977-02	『歴史考古学の構想と展開』考古学選書14	(雄山閣)
坂詰秀一	1984-05	『考古学調査報告 武蔵八坂前窯跡』	(雄山閣)
坂詰秀一	1984-05	『武蔵新久窯跡』	(雄山閣)1971の複製
坂詰秀一	1986-03	4章5節「武蔵国分寺の瓦窯跡」	『国分寺市史 上』(国分寺市)
坂詰秀一	2000-03	いにしえびとからの伝言	『東大和市史』(東大和市)
坂詰秀一	2006-02	回想の武蔵国分寺跡	『古代武蔵の国府・国分寺を掘る』(学生社)
相模国分寺遺跡調査会	1989-03	『相模国分寺関連遺跡詳細分布調査報告書Ⅰ』	(海老名市教育委員会)
相模国分寺遺跡調査会	1990-03	『相模国分寺関連遺跡Ⅰ』	(海老名市教育委員会)
相模国分寺遺跡調査会	1992-03	『相模国分寺関連遺跡詳細分布調査報告書Ⅱ』	(海老名市教育委員会)
阪本是丸	2008-02	好古への情熱と逸脱 宣長を怒らせた男・藤貞幹	『近世の好古家たち 光圀・君平・貞幹・種信』(雄山閣)
酒寄雅志	2003-10	律令国家の誕生と下野国 西下谷田遺跡と上神主・茂原遺跡を中心に	『第17回企画展 律令国家の誕生と下野国 変革の7世紀社会』(栃木県教育委員会)
酒寄雅志	2009-04	北関東の古代社会と渡来人・蝦夷	『国史学』198
佐川正敏	1999-08	古代出羽国秋田城の積み上げ技法成形台一本造り軒丸瓦の研究	『東北学院大学東北文化研究所紀要』31
櫻井敬夫	1972	讚良寺跡	『四条畷市史Ⅰ』(四条畷市)
笹岡明	2002-05	律令制と河北三郡	『茨城県の歴史 県北編』(茨城新聞社)
佐々木和博他	1973-10	宮城県古川市馬場壇発見の文字瓦	『遮光器』7
佐々木虔一	1995-09	古代村落と寺院 下総国結城地方を中心に	『古代東国社会と交通』(校倉書房)
佐々木茂楨	1971-03	宮城県古川市伏見廃寺跡	『考古学雑誌』56-3
佐藤克己他	1974-12	木下別所廃寺の古瓦	『ふさ』5・6
佐藤公子	1998-03	85埴生郡衙関連遺跡	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良平安時代』(千葉県)
佐藤次男	1957-01	『墨書・篋書・刻印土器出土地名表』	(考古学会)
佐藤次男	1995-03	文字資料について	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
佐藤則和他	2000-03	4章「平成9年度～平成11年度の調査」	『山王廃寺 山王廃寺等V遺跡発掘調査報告書』
佐藤尚志	1993-03	金山瓦窯跡	『藤岡市史 資料編 原始・古代・中世』(藤岡市)
佐藤信	1998-03	3章2節 造営体制	『南河内町史 通史編 古代・中世』(南河内町史編さん委員会)
眞田廣幸	2001-03	4章4節遺物1「瓦類」	『史跡 大御堂廃寺跡発掘調査報告書』倉吉市文化財調査報告書10
佐野市郷土博物館	1990-10	『第15回 企画展 下野の古瓦 三龜山麓の窯業と瓦』	(佐野市郷土博物館)
佐野市郷土博物館	2005-10	『佐野の歩み 佐野地方の古代から中世へ』	(佐野市郷土博物館)
佐野市史編さん委員会	1975-01	『佐野市史 資料編Ⅰ』	(佐野市)
澤畑俊明	1985-04	石岡市府中三丁目出土の文字瓦	『婆良岐考古』7

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
佐和隆研	1971-03	第14章「国家仏教の成立と発展」	『岐阜県史 通史編 古代』(岐阜県)
山武考古学研究所	1987-03	『天神遺跡』	(前橋市教育委員会他)
山武考古学研究所	1987-03	『柳久保遺跡群Ⅳ』	(前橋市教育委員会他)
山武考古学研究所	1990-03	『専光寺付近遺跡発掘調査概報 平成元年度』	(大泉町教育委員会)
山武考古学研究所	1993-03	『山名戸矢遺跡』	(高崎市遺跡調査会他)
山武考古学研究所	1999-03	『寺尾館台・左近屋敷遺跡発掘調査報告書』	(高崎市遺跡調査会)
山武考古学研究所	2002-03	『元総社小見内Ⅲ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
山武考古学研究所	2003-03	『元総社小見Ⅱ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
山武考古学研究所	2003-03	『元総社小見Ⅲ遺跡・元総社草作Ⅴ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
潮見浩・安田龍太郎	1991-05	安芸	『新修国分寺の研究4 山陰道と山陽道』(吉川弘文館)
塩谷俊太郎	1923-04	国分寺瓦焼場趾	『自治資料 埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告1』(埼玉県)
滋賀県教育委員会	1977-03	『滋賀県文化財調査年報 昭和50年度』	(滋賀県教育委員会)
滋賀県教育委員会他	2001-03	『穴太遺跡発掘調査報告書Ⅳ』	(滋賀県教育委員会)
滋賀県教育委員会他	2001-07	『湖国21世紀記念特別企画 20世紀近江発掘ベスト10展』	(滋賀県教育委員会)
志賀崇	2005-12	「郡衙周辺寺院」の性格 考古資料を用いた分析への展望	『地方官衙と寺院 郡衙周辺寺院を中心として』(奈良文化財研究所)
志賀崇	2006-10	7世紀畿内地域の文字瓦	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
志賀崇	2008-10	国分寺と郡衙周辺寺院	『シンポジウム 国分寺の創建を読むⅡ 組織・技術論』
志賀崇	2009-03	畿内と龍角寺の文字瓦	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
色麻町教育委員会	1993-03	『日の出山窯跡群』	色麻町文化財調査報告書1
重田定一	1916-10	『史説史話』	(弘道館)
重田定一	1903-03	武蔵国分僧寺の廃址	『古蹟』2-2
静岡県	1932	伊豆国分寺跡	『静岡県史2』(静岡県)
静岡県	1972-11	『静岡県史2』	(静岡県)復刻
静岡県	1989-03	『静岡県史 資料編4 古代』	(静岡県)
静岡県埋蔵文化財センター	1968-03	片山廃寺	『東名高速道路(静岡県内工事)関係埋蔵文化財報告書』静岡県文化財調査報告書8
志田諱一	1981-09	Ⅵ 奈良・平安時代の勝田 3 律令制下の社会 4 岡田瓦屋と工人	『勝田市史 原始・古代編』(勝田市)
志田諱一	1982-10	常陸国の郡寺	『季刊 明日香風』20
四天王寺文化財管理室	1986-07	『四天王寺古瓦聚成』	(柏書房)
品川区立品川歴史館	2004-10	『特別展 むさしの国 荏原 荏原と荏胡麻の歴史を語る』	(品川区教育委員会)
篠崎久一郎編	1924-07	雀宮村小誌	『下野史談』1-4
篠崎四郎	1937-10	上総国真里谷廃寺趾	『考古学雑誌』27-10
篠崎四郎	1940-04	龍角寺文字瓦攷	『考古学雑誌』30-4
篠崎四郎	1941-11	『大和古印』	(葦牙書房)
篠崎四郎	1942-08	『房総金石文の研究』	(小倉家)
篠崎四郎	1991-01	『函録 拓本入門事典』	(柏書房)
篠崎善之助	1937-10	下野上神主廃寺の古瓦の新例に就いて	『上代文化』15
篠崎善之助他	1938-11	下野国新史料	『上代文化』16
篠原市之助	1898-11	武蔵国分寺古瓦に就きて	『考古学会雑誌』2-7
柴垣勇夫	1983-05	中部地方の瓦窯	『仏教芸術』148
柴垣勇夫	1986-10	平安京へ運ばれた瓦	『古代の瓦を考える 年代・生産・流通』(帝塚山考古学研究所)
芝垣勇夫	1993-	伝・陶邑出土の文字瓦資料について	『愛知県陶磁資料館 研究紀要』12
柴田常恵	1905-09	上野国上植木の寺院址	『考古界』5-1
柴田常恵	1925-10	下野薬師寺趾、下野国分寺趾	『栃木県に於ける指定史蹟』(内務省)
柴田常恵	1927-03	上野国分寺趾	『埼玉・茨城・群馬三県下に於ける指定史蹟』(内務省)
島田清	1936-11	姫路地方発見の文字瓦に就いて	『史迹と美術』72
島田貞彦	1935-03	造塔と文字瓦	『造瓦』(岡書院)
島田市教育委員会	1999-03	『宮上遺跡』	島田市埋蔵文化財報告29
島田孝雄	1996-03	中西田遺跡	『太田市史 通史編 原始古代』(太田市)
島谷 稔	1977-11	撰津芥川廃寺の研究	『大阪文化誌』9(大阪文化財センター)
島根県教育委員会	1970-03	『島根県埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	(島根県教育委員会)
島根県教育委員会	1975-03	『出雲国分尼寺第2次発掘調査概報』	(島根県教育委員会)

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
島根県教育委員会	1976-03	『出雲国分尼寺第3次発掘調査概報』	(島根県教育委員会)
島根県教育委員会	1992-03	『一般国道9号松江道路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書10 中竹矢遺跡』	(島根県教育委員会)
島根県教育委員会	2002-03	『来美廃寺 山代郷新造院推定地発掘調査報告書』	風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書13
島根県古代文化センター	2003-03	『山陰古代出土文字資料集成 I 出雲・石見・隠岐』	島根県古代文化センター調査研究報告書14
島根県埋蔵文化財調査センター	2005-03	『史跡出雲国府跡3』	風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書16
島根県立八雲立つ風土記の丘	1983-07	文字のかたる世界	『八雲立つ風土記の丘』61・62
島根県立八雲立つ風土記の丘	2007-07	『常設展示図録 古代出雲の中心地意宇八雲立つ風土記の丘の歴史と文化』	(島根県立八雲立つ風土記の丘)以前の版にもあり
清水みき	1994-12	行基集団と山崎院の造作 人名文字瓦の検討より	『続日本紀の時代』(塙書房)
清水みき	2001-01	東院出土木簡の意義	『日本史研究』461
清水みき	2005-10	知識と文字瓦	『文字と古代日本4 神仏と文字』(吉川弘文館)
城ヶ谷和広	1996-11	律令体制の形成と須恵器生産 7世紀における瓦陶兼業窯の展開	『日本考古学』3
常総古代文化研究会	1956-07	『常総古代文化14 古代瓦拓影特輯号』	(常総古代文化研究会)
昌平坂学問所	1822	巻92 多摩郡4 府中領 国分寺村	『新編武蔵風土記稿』
昌平坂学問所(蘆田伊人校訂)	1957-05	巻92 多摩郡4 府中領 国分寺村	『新編武蔵風土記稿4 大日本地誌大系4』(雄山閣)復刻
常楽寺美術館	1972-11	『半田孝海蒐集 古瓦図版目録』	(常楽寺美術館)
市立市川考古博物館	1986-03	『市立市川考古博物館展示解説』	(市立市川博物館)
市立市川考古博物館	1994-03	『下総国分寺跡』	市立市川考古博物館研究調査報告6
市立市川考古博物館	1995-03	『下総国分寺 いま見つめなおす下総の天平文化』	市立市川考古博物館展示図録17
市立市川博物館	1979-10	『関東の国分寺』	(市立市川博物館)
市立市川博物館	1980-07	『中島辨智コレクション 市川出土の考古資料』	市立市川博物館図録8
新宮町史編集専門委員会	2005-09	『播磨 新宮町史 史料編1古代・中世・近世』	(新宮町)
進藤秋輝	1983-05	東北地方の瓦窯	『仏教芸術』148
進藤秋輝	2003-03	多賀城創建期の造瓦活動について	『東北歴史博物館研究紀要』4
進藤秋輝他	1984-03	VI章遺物「文字・記号瓦類」	『多賀城跡 政庁跡本文編』(宮城県教育委員会)
進藤秋輝他	1984-03	VII章考察「瓦」	『多賀城跡 政庁跡本文編』(宮城県教育委員会)
新吉富村教育委員会	1974	『垂水廃寺発掘調査概報』	新吉富村文化財調査報告書1
新吉富村教育委員会	1976	『垂水廃寺発掘調査概報』	新吉富村文化財調査報告書2
新吉富村教育委員会	1976-03	『垂水廃寺』	新吉富村文化財調査報告書2
吹田市立博物館	1994-11	『平成6年度特別展 瓦 平安の都へ』	(吹田市立博物館)
杉立正徳	1996-03	山辺瓦窯跡発掘調査報告	『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』4
杉山幾一	1997-03	千代遺跡	『小田原市史』(小田原市)
杉山晋作	1995-02	古代印波の分割	『王朝の考古学』(雄山閣)
杉山秀宏他	2008-03	住谷コレクション瓦類の基礎調査について	『群馬県立歴史博物館紀要』29
杉山博久	2002-04	三輪善之助と向影寺出土瓦『武蔵国古瓦行脚雑記帳』の紹介	『考古論叢 神奈河』10
鈴鹿市教育委員会	1980-08	『鈴鹿市史1』	(鈴鹿市役所)
鈴鹿市教育委員会	1990-03	『伊勢国分寺跡発掘調査概要 第2次』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1991-03	『伊勢国分寺跡発掘調査概要報告 第3次』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1992-03	『伊勢国分寺跡 尼寺跡推定地の調査』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1993-03	『伊勢国分寺跡(第5次)・長者屋敷遺跡(第1次)発掘調査概要報告』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1994-03	『伊勢国分寺・国府跡 長者屋敷遺跡ほか発掘調査事業報告』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1995-03	『伊勢国分寺・国府跡2』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1996-03	『伊勢国分寺・国府跡3』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1997-03	『伊勢国分寺・国府跡4』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	1999-03	『伊勢国府跡』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	2002-03	『伊勢国分寺跡1』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	2002-03	『伊勢国分寺跡2』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会	2003-03	『伊勢国分寺跡3』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会他	2001-03	『伊勢国府跡3』	(鈴鹿市教育委員会他)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
鈴鹿市教育委員会他	2001-03	『天王山西遺跡・三宅神社遺跡・梅田遺跡』	(鈴鹿市教育委員会)
鈴鹿市教育委員会他	2002-03	『伊勢国府跡4』	(鈴鹿市教育委員会他)
鈴鹿市教育委員会他	2003-03	『伊勢国府跡5』	(鈴鹿市教育委員会他)
鈴鹿市教育委員会他	2004-03	『伊勢国府跡6』	(鈴鹿市教育委員会他)
鈴鹿市教育委員会他	2004-03	『伊勢国分寺跡4』	(鈴鹿市教育委員会他)
鈴鹿市考古博物館	2000-03	『伊勢国府跡2』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2002-10	『特別展 発掘された国府 東海道・東山道の国府を掘る』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2004-01	『企画展 文字瓦を考える』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2005-03	『伊勢国府跡7』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2005-03	『伊勢国分寺跡5』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2006-03	『伊勢国府跡8』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2006-03	『伊勢国分寺跡6』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴鹿市考古博物館	2002-10	『特別展 発掘された国府 東海道・東山道の国府を掘る』	(鈴鹿市考古博物館)
鈴木俊雄	1933-08	『三重県古瓦図録』	(楽山文庫)
鈴木俊雄	1992-05	武蔵国分寺文字瓦に関する一試論	『丘陵』13
鈴木知子	2005-05	下野河内郡の集落遺跡出土瓦	『古代東国の考古学』(慶友社)
鈴木久男	1987-12	北野廃寺瓦窯について	『歴史考古学を考える1 古代瓦の生産と流通』(帝塚山考古学研究所)
鈴木麟	1928-05	毛里田村発掘の古瓦蓮華紋に就て	『上毛及上毛人』133
須田茂	1986-12	鹿ノ川窯跡・寺井廃寺・山際窯跡	『群馬県史 資料編2 原始古代2』(群馬県)
須田茂	1987-03	官衙と寺院の遺跡と遺物	『新田町誌2 資料編上 原始・古代・中世』(新田町誌刊行委員会・新田町)
須田茂	1987-04	2章2節「仏教文化の波及と上植木廃寺」	『伊勢崎市史 通史編1 原始古代中世』(伊勢崎市)
須田茂	1989-10	吉井町・滝ノ前窯跡の採集遺物とその性格	『群馬文化』220
須田茂	1990-03	6章「奈良平安時代の新田郡と人々の暮らし」	『新田町誌 通史編』(編纂委員会・新田町)
須田茂	1990-03	上野国新田郡における古代寺院について	『研究紀要』7(群馬県埋蔵文化財調査事業団)
須田茂	1990-03	仏教の伝播と寺院の造営	『新田町誌1 通史編』(新田町誌刊行委員会・新田町)
須田茂	1991-05	2章5節「上野国の人々と生活」	『群馬県史 通史編2 原始古代3』(群馬県)
須田茂	1996-03	東矢島廃寺・寺井廃寺・鷲ノ宮遺跡	『太田市史 通史編 原始古代』(太田市)
須田勉	1978-05	上総国分寺の造瓦組織と同范瓦の展開(試論) 特に創建期屋瓦を中心として	『史館』10
須田勉	1980-10	古代地方豪族と造寺活動 上総国を中心として	『古代探叢』(早稲田大学出版部)
須田勉	1983-05	関東地方の瓦窯	『仏教芸術』148
須田勉	1993-08	武蔵国分寺の造営	『考古学ジャーナル』364
須田勉	1994-03	国分寺造営期にみる中央と在地	『古代』97
須田勉	1998-03	37矢那瓦窯跡/84龍角寺瓦窯跡/142結城廃寺・結城八幡瓦窯	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
須田勉	1998-06	東国の古代寺院と文字瓦	『今、国分寺はよみがえるPart II 東国の古代寺院と文字瓦』(国分僧尼寺の会)
須田勉	2001-03	6章「古代房総の仏教」	『千葉県の歴史 通史編 古代2』(千葉県)
須田勉	2005-03	多賀城様式瓦の成立とその意義	『国士舘大学文学部人文学会紀要』37
須田勉	2005-05	多賀城様式瓦の故地	『古代東国の考古学』(慶友社)
須田勉	2007-03	前期多賀城の成立に関する試論	『考古学論究』(小笠原好彦先生退任記念論集刊行会)
須田勉	2008-02	国分寺と七重塔	『シンポジウム 国分寺の創建を読む I 思想・制度論』
須田勉	2008-10	国分寺造営の諸段階	『シンポジウム 国分寺の創建を読む II 組織・技術論』
須田誠	1992-03	Ⅲ章2節遺物1「瓦」	『相模国分寺関連遺跡詳細分布調査報告書Ⅱ』(相模国分寺遺跡調査会)
スナガ環境測設株式会社	1987-03	『寺田遺跡』	(前橋市教育委員会他)
住田正一	1917-03	武蔵国分寺文字瓦に就て	『考古学雑誌』7-7

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
住田正一	1918-02	武蔵府中古瓦考	『考古学雑誌』8-6
住田正一	1934-12	『国分寺古瓦拓本集』	(瓦乱洞)
住田正一	1935-05	古瓦	『考古漫筆』(海文堂書店)
住田正一	1968-01	国分寺古瓦拓本集(縮小印刷)	樋口清之編『史蹟国分寺』(人物往來社)
住田正一	1968-11	古瓦巡礼	『古瓦』(学生社)
住田正一	1917-12	下野国分寺の古瓦に就て	『考古学雑誌』8-4
住田正一他	1968-11	『古瓦』	(学生社)
住谷修	1930-11	上野国国分寺の文字瓦に就て	『上毛及上毛人』163
住谷修	1935-06	上野古瓦文字考(上)	『上毛及上毛人』218
住谷修	1935-07	上野古瓦文字考(中)	『上毛及上毛人』219
住谷修	1935-08	上野古瓦文字考(下)	『上毛及上毛人』220
住谷修	1936-12	国分寺古瓦に見る吉井関係	『上毛及上毛人』236
住谷修	1954-	上野出土文字瓦	『上毛史学』5
清地良太	2006-10	龍角寺の文字瓦1(瓦の製作)	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
清地良太	2009-03	龍角寺文字瓦の造瓦技法	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
関口功一	1984-11	上野国多胡郡山部郷に関する覚書	『信濃』36-11
関口功一	1986-04	上野国分僧寺堂基壇中出土瓦について	『東国史論』1
関口功一	1991-05	1章3節「山ノ上碑の建立」	『群馬県史 通史編2 原始古代2』(群馬県)
関野貞	1930-09	『考古学講座 瓦』	(雄山閣)後、1940
関野貞	1932-	瓦埴編	『支那工芸図鑑4』、後1938
関野貞	1938-09	『支那の建築と芸術』	(岩波書店)
関野貞	1938-09	支那の瓦及び埴	『支那の建築と芸術』(岩波書店)
関野貞	1940-06	『日本の建築と芸術 上』	(岩波書店)
関秀夫	1976-02	東京国立博物館保管 下野国分寺の文字瓦 寺院名瓦	『MUSEUM』299
関本寿雄他	2006-03	大泉町出土の墨書土器について	『館林市史研究 おほらき』2
撰河泉古代寺院研究会	2002-06	『行基の考古学』	(塙書房)
仙台市教育委員会	1969-03	『史跡陸奥国分尼寺跡環境整備並びに調査報告書』	仙台市文化財調査報告書4
仙台市教育委員会	1980-03	『桝江遺跡発掘調査報告書 造瓦所の調査』	仙台市文化財調査報告書18
仙台市教育委員会	1981-03	『史跡陸奥国分寺跡 昭和55年度環境整備予備調査概報』	仙台市文化財調査報告集27
仙台市教育委員会	1982-03	『仙台平野の遺跡群Ⅰ』	仙台市文化財調査報告書37
仙台市教育委員会	1983-03	『神明社窠跡』	仙台市文化財調査報告書54
仙台市教育委員会	1984-03	『史跡陸奥国分寺跡 昭和58年度環境整備予備調査概報』	仙台市文化財調査報告集63
仙台市教育委員会	1987-03	『五本松窠跡』	仙台市文化財調査報告書99
仙台市教育委員会	1988-03	『仙台平野の遺跡群Ⅶ』	仙台市文化財調査報告書111
仙台市教育委員会	1989-03	『仙台平野の遺跡群Ⅷ』	仙台市文化財調査報告書125
仙台市教育委員会	1990-03	『仙台平野の遺跡群Ⅸ』	仙台市文化財調査報告書134
仙台市教育委員会	1998-03	『神明社窠跡ほか発掘調査報告書』	仙台市文化財調査報告書232
仙台市教育委員会	1999-03	『陸奥国分尼寺跡ほか発掘調査報告書』	仙台市文化財調査報告書238
仙台市教育委員会	2005-03	『陸奥国分尼寺跡 第10次発掘調査報告』	仙台市文化財調査報告書286
仙台市教育委員会	2007-02	仙台市 与兵衛沼窠跡	『第33回 古代城柵官衙遺跡検討会 資料集』(仙台市)
仙台市史編さん委員会	1995-03	『仙台市史 資料編Ⅰ 古代中世』	(仙台市)
泉南市教育委員会	1987-09	『海会寺 海会寺遺跡発掘調査報告書 本文・図版編』	(泉南市教育委員会)
前場幸治	1980-10	『古瓦を追って 相模国分寺・千代台廃寺考』	(私家版)
前場幸治	1984-03	『国分寺古瓦拓本集Ⅰ 相模編』	(国分寺古瓦拓本集刊行会)
前場幸治	1993-09	『古瓦考 相模国分寺千代台廃寺』	(冬青社)
第14研究会「王権とモノメント」	2003-03	『京都大学所蔵古瓦図録Ⅰ 山野道三コレクション』	(京都大学大学院文学研究科21世紀COEプログラム)
大法寺裏遺跡調査団	2000-03	『南多摩窠跡群 大法寺裏遺跡Ⅱ』	(大宝寺裏遺跡調査団)
多宇邦雄	1974-12	下総龍角寺・研究史	『研究紀要』9(早稲田実業学校)
多宇邦雄	1980-11	下総龍角寺について	『古代探叢』(早稲田大学出版部)
多宇邦雄	1985-03	下総龍角寺考	『研究紀要』19(早稲田実業学校)
多宇邦雄	1985-12	下総龍角寺文字瓦考	『古代探叢Ⅱ』(早稲田大学出版部)
多宇邦雄	1988-03	下総龍角寺の一考察	『研究紀要』22(早稲田実業学校)
多宇邦雄	1991-03	下総龍角寺の調査概要	『研究紀要』25(早稲田実業学校)
多宇邦雄	1993-03	下総龍角寺の建立について	『研究紀要』27(早稲田実業学校)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
多宇邦雄	1998-03	86龍角寺跡	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
田尾誠敏	2008-11	千代寺院跡と千代遺跡群	『平成20年小田原市遺跡調査発表会 発表要旨』(小田原市教育委員会)
高井悌三郎	1939-05	王朝時代における地方統治と地方文化	『総合郷土研究 上』
高井悌三郎	1978-03	茨城の古瓦について	『茨城県立歴史館報』5
高井悌三郎	1985-03	5章4節 生産体制の確立/5節 奈良仏教の 開花	『茨城県史 原始古代編』(茨城県)
高井悌三郎	1995-03	6台 渡里廃寺跡	『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』(茨城県)
高井悌三郎	1944-10	『常陸国新治郡上代遺跡の研究』	(桑名文星堂)
高井悌三郎	1959-09	常陸台渡廢寺址出土の文字瓦 西田直二 郎先生の几下に献ぐ	『史迹と美術』29-8
高井悌三郎	1964-11	『常陸台渡廢寺跡・下総結城八幡瓦窯跡』	(綜芸舎)
高井悌三郎	1966-11	常陸地方の古瓦についての覚書	『日本歴史考古学論叢』(吉川弘文館)
高井悌三郎	1985-03	5章3節「人々の生活」	『茨城県史 原始古代編』(茨城県)
高井悌三郎他	1984-03	『新治廢寺 久地染長町窯跡予備調査報告 書』	(協和町教育委員会)
高井佳弘	1989-03	VII章1節「瓦類」	『史跡上野国分寺跡発掘調査報告 書』(群馬県教育委員会)
高井佳弘	1999-09	上野国分寺跡出土の郡郷名押印文字瓦に ついて	『古代』107
高井佳弘	2000-05	上野国分寺	『文字瓦と考古学』(日本考古学協 会66回総会資料)
高井佳弘	2003-05	上野国分寺の創建 瓦生産から見た国分寺 創建の様相	『日本律令制の展開』(吉川弘文館)
高井佳弘	2004-11	1章「上野国の仏教文化 群馬のお寺事始」	『群馬の遺跡6 古代』(上毛新聞社)
高井佳弘	2006-09	古瓦からみた上野国分寺の造営	『古代信濃と東山道諸国の国分寺』 (上田市立信濃国分寺資料館)
高井佳弘	2008-10	上野国分寺と信濃国分寺・下野国分寺の 創建期の瓦生産	『シンポジウム 国分寺の創建を読 むⅡ 組織・技術論』
高崎市観音塚考古資料館	2002-10	『第15回企画展 かみさまほとけさま 古代 群馬の仏教文化と墓制』	(高崎市観音塚考古資料館)
高崎市観音塚考古資料館	2009-10	『第21回企画展 群馬に仏教がやってき た? 仏像・荘厳具と馬具のデザイン、古墳 から飛鳥時代へ』	(高崎市観音塚考古資料館)
高崎市教育委員会	1978-03	『鈴ノ宮遺跡』	高崎市文化財調査報告書4
高崎市市史編さん委員会	2000-03	『新編高崎市史 資料編2 原始古代Ⅱ』	(高崎市)
高崎市市史編さん委員会	2003-12	『新編高崎市史 通史編1 原始古代』	(高崎市)
高島英之	1998-03	6章「出土文字資料(上野国分僧寺・尼寺)」	『群馬町誌 資料編1 原始古代中 世』(群馬町誌刊行委員会)
高島英之	1998-03	上野国分僧寺・尼寺跡出土の文字瓦	『群馬町史資料編1 原始古代中 世』(群馬町誌刊行委員会)
高島英之	1998-06	上野国分寺	『今、国分寺はよみがえるPartⅡ 東国の古代寺院と文字瓦』(国分僧 尼寺の会)
多賀城市教育委員会	1980-03	『館前遺跡』	多賀城市文化財調査報告書1
多賀城市教育委員会	1982-03	『高崎・市川橋遺跡』	多賀城市文化財調査報告書3
多賀城市教育委員会	1983-03	『市川橋遺跡調査報告書 昭和57年度』	多賀城市文化財調査報告書4
多賀城市教育委員会	1984-03	『市川橋遺跡調査報告書 昭和58年度』	多賀城市文化財調査報告書5
多賀城市教育委員会	1985-03	『市川橋遺跡発掘調査報告書 昭和59年 度』	多賀城市文化財調査報告書8
多賀城市教育委員会	1986-03	『高崎遺跡1』	多賀城市文化財調査報告書11
多賀城市教育委員会	1987-03	『高崎遺跡2』	多賀城市文化財調査報告書12
多賀城市史編纂委員会	1991-03	『多賀城市史4 考古資料』	(多賀城市)
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1990-03	『市川橋遺跡発掘調査報告書 平成元年度 (2)』	多賀城市文化財調査報告書24
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1991-03	『山王遺跡 発掘調査概報第10次』	多賀城市文化財調査報告書27
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1995-03	『山王遺跡・市川橋遺跡』	多賀城市文化財調査報告書38
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1997-03	『山王遺跡Ⅰ』	多賀城市文化財調査報告書45
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1998-03	『西沢遺跡 第4次調査報告書』	多賀城市文化財調査報告書51
多賀城市埋蔵文化財調査セ ンター	1999-03	『小沢原遺跡・高崎遺跡』	多賀城市文化財調査報告書54

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
多賀城市埋蔵文化財調査センター	1999-03	『西沢遺跡 第6次調査報告書』	多賀城市文化財調査報告書53
多賀城市埋蔵文化財調査センター	2001-03	『西沢遺跡ほか』	多賀城市文化財調査報告書62
多賀城市埋蔵文化財調査センター	2003-03	『市川橋遺跡』	多賀城市文化財調査報告書70
高田貫太	2008-02	本薬師寺の創建軒瓦	『飛鳥白鳳の瓦づくりX I 藤原宮式軒瓦の展開』(奈良文化財研究所)
高田十郎	1935-06	法隆寺金石文集	『夢殿』13
高野孤鹿	1953-	「警」および「警固」の銘のある古瓦について	
高野芳宏	2000-05	多賀城・陸奥国分寺の文字瓦	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
高野芳宏・熊谷公男	1978-03	多賀城第Ⅱ期の刻印文字瓦	『多賀城跡調査研究所紀要』V
高野芳宏他	1976-03	多賀城の文字瓦(その1)	『多賀城跡調査研究所紀要』III
高橋章	1995-02	都府楼瓦考	『王朝の考古学』(雄山閣)
高橋一夫	1965-	羽白目遺跡出土の布目瓦について	『秋田考古学』25
高橋一夫	1981-05	大谷瓦窯跡	『東松山市史 資料編 I 原始古代・中世 遺跡・遺構・遺物編』(東松山市)
高橋一夫	1994-01	東国の古代豪族と仏教	『古代を考える 東国と大和王権』(吉川弘文館、後2003)
高橋一夫	2003-09	『古代東国の考古学的研究』	(六一書房)
高橋源一郎	1972-01	『武蔵野歴史地理』3	(有峰書店)
高橋健自	1915-08	古瓦に現れたる文字	『考古学雑誌』5-12、後1972
高橋健自	1972-03	古瓦に現れたる文字	『日本考古学選集10高橋健自集下』(築地書館)
高橋富雄	2004-09	国づくりの深み	『高橋富雄東北学論集 地方からの日本学』(歴史春秋)
高橋康男	1998-05	上総国分寺	『聖武天皇と国分寺』(雄山閣)
高松俊雄	1994-02	古代安積郡出土の人名瓦	『郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団研究紀要』1
高山市教育委員会	1975-03	『飛騨国分寺瓦窯発掘調査報告』	(高山市教育委員会)
高山市教育委員会	1988-03	『飛騨国分寺発掘調査報告書』	高山市埋蔵文化財調査報告書15
高山市教育委員会	2003-03	『三仏寺廃寺発掘調査報告』	高山市埋蔵文化財調査報告書27
滝口宏	1973-09	『上総国分寺』	早稲田大学考古学研究室報告11(早稲田大学出版部)
滝口宏	1974-04	『武蔵国分尼寺』	早稲田大学考古学研究室報告12(早稲田大学出版部)
滝口宏	1979-03	国分僧寺北辺部の調査	『上総国分寺台調査概報』(市原市教育委員会他)
滝口宏	1980-03	『曾谷ノ窪瓦窯発掘調査概報』	(千葉県教育委員会)
滝口宏	1980-03	上総国分尼寺跡の調査 寺域北東部における付属雑舎群の調査	『上総国分寺台発掘調査概報』(市原市教育委員会他)
滝口宏	1981-03	上総国分僧寺跡 寺域東南部における調査	『上総国分寺台発掘調査概要VIII』(千葉県市原市教育委員会他)
滝口宏	1982-03	上総国分僧寺跡 寺域北辺部における調査	『上総国分寺台発掘調査概要IX』(千葉県市原市教育委員会他)
滝口宏	1987-03	『武蔵国分寺跡調査報告 昭和39~44年度』	(早稲田大学考古学会他)
滝口宏	1991-11	上総	『新修国分寺の研究2』(吉川弘文館)
滝澤亮他	2000-03	小田原市 千代廃寺	『かながわの古代寺院』(神奈川県考古学会)
田熊清彦	1980-03	県内出土の古瓦	『栃木県史 通史編2 古代2』(栃木県史編さん委員会)
田熊清彦	1981-01	下野国河内郡茂原・上神主遺跡出土の古瓦について	『東洋学論叢 飯田利行博士古稀記念』(国書刊行会)
田熊清彦	1985-03	文字瓦	『下野国分寺跡』(栃木県埋蔵文化財調査報告64)
田熊清彦	1986-03	『下野国府跡 資料集II 墨書土器・硯』	(栃木県教育委員会)
田熊清彦	1987-07	下野国府跡出土の遺物について	『古代を考える45 下野国府跡の検討』(古代を考える会)
田熊清彦	1989-12	下野国府と文字瓦	『古代文化』41-12
田熊清彦	1990-03	『下野国府跡IX 瓦類調査報告』	(栃木県教育委員会)
田熊清彦	1992-10	東国の国府と郡家	『新版古代の日本8 関東』(角川書店)
田熊清彦	2002-10	下野国の文字瓦	『官営工房研究会会報』8
田熊清彦	2004-03	下野国河内郡家と文字資料	『法政史学』61

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
田熊清彦	2003-03	ヘラ記号・刻書土器・墨書土器	『西下谷田遺跡』栃木県埋蔵文化財調査報告書273
田熊清彦	2003-03	文字瓦の特徴と意味	『上神主・茂原官衙遺跡』(上三川町教育委員会他)
田熊清彦他	1979-10	茂原・上神主遺跡の古瓦 宇都宮・二荒山神社蔵品について	『栃木史心会会報』10
田熊清彦他	1980-03	『下野国河内郡内出土の古瓦』	(中国・日本史学文学研究会)
田熊清彦他	1981-09	下野国 茂原・上神主遺跡出土の古瓦 その 佚亡資料について	『栃木史心会会報』12
田熊信之他	1978-	上神主遺跡の古瓦	『下野考古』9
田熊信之他	1984-04	上神主遺跡の古瓦	『下野考古学』6
田熊信之他	1994-07	『宇野信四郎蒐集 古瓦集成』	(東京堂出版)
竹石健二他	2002-03	影向寺境内出土の「无射志国荏原評」銘瓦 について	『川崎市文化財調査集録』37
竹内亮	2009-03	五十戸と知識寺院 鳥坂寺跡出土篋書瓦 の釈読から	『古代文化』60-4
武田宗久	1953-02	千葉寺	『千葉市誌』(千葉市)
多胡碑記念館	2000-01	『多胡碑記念館図録』	(多胡碑記念館)
太宰府市史編集委員会	1992-04	『太宰府市史 考古資料編』	(太宰府市)
田沢金吾	1933-11	古瓦(奈良時代)	『日本考古図録大成16』(日東書院)
田代善吉	1938-	上神主廃寺跡	『栃木県史11 史蹟名勝編』
田代善吉	1939-	『栃木県史 12 考古編』	(下野史談会)
田代善吉	1972-03	『栃木県史』	(臨川書店)1939の復刻
辰馬考古資料館	2005-10	『展覧の菜 高井悌三郎氏の調査の足跡』	(辰馬考古資料館)
たつの市立埋蔵文化財センター	2007-11	『特別展 西播磨の古代寺院と蓮華文帯鷗 尾』	たつの市立埋蔵文化財センター図 録4
田中彰	1992-11	飛騨国分寺	『古代仏教東へ 寺と窠 寺院編』(東 海埋蔵文化財研究会)
田中彰	1997-11	飛騨	『新修国分寺の研究7 補遺』(吉川 弘文館)
田中清美	1995-03	史跡上総国分尼寺跡	『市原市文化財センター年報 平成 3年度』(市原市文化財センター)
田中国男	1935-05	上神主廃寺出土瓦と水道山瓦窠跡との関 係	『下野史談』12-3
田中国男	1936-07	河内郡明治村多功廃寺及び其古瓦	『下野史談』13-4
たなかしげひさ	1966-11	教王護国寺の彫刻群の研究 付「左寺」の 字瓦を出土するひがし寺の瓦窠	『日本歴史考古学論叢』(吉川弘文 館)
田中弘志	2005-12	「郡寺」と郡衙 関市弥勒寺遺跡群の調査か ら	『地方官衙と寺院 郡衙周辺寺院を 中心として』(奈良文化財研究所)
田辺泰	1939-11	秦漢瓦当文様について	『総合古瓦研究 第2分冊』(鶴故郷 舎)
玉井伊三郎	1929-05	『吉備古瓦図譜』	(玉井伊三郎)
玉井伊三郎	1941-03	『吉備古瓦図譜2』	(吉備考古会図譜刊行所)
玉名市	1994-10	『玉名郡衙』	玉名市歴史資料集成12
茅ヶ崎市教育委員会	2004-03	『七堂伽藍跡確認調査概報』	茅ヶ崎市埋蔵文化財報告20
竹林寺遺跡調査団	1980-03	『竹林寺廃寺跡』	(島田市教育委員会)
千葉県文化財センター	1989-03	『木更津市上名主ヶ谷窠跡確認調査報告 書』	(千葉県教育委員会)
千葉県教育委員会	1972-03	『下総龍角寺調査報告 昭和46年度』	(千葉県教育委員会)
千葉県史料研究財団	1996-03	『出土文字資料集成「千葉県の歴史 資料 編 古代」別冊』	(千葉県)
千葉県史料研究財団	1998-03	56真行寺廃寺	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈 良・平安時代』(千葉県)
千葉県史料研究財団	2003-03	『千葉県史編さん資料 瓦等資料調査報告 書』	(千葉県)
千葉県史料研究財団	2004-03	『千葉県の歴史 資料編 考古4 遺跡・遺構・ 遺物』	(千葉県)県史シリーズ12
千葉県文化財センター	1982-03	『成東町真行寺廃寺跡発掘調査概報』	(成東町教育委員会)
千葉県文化財センター	1984-03	『成東町真行寺廃寺跡研究調査報告』	(千葉県文化財センター)
千葉県文化財センター	1985-03	『栄町大畑1-2遺跡』	(千葉県文化財センター)
千葉県文化財センター	1989-03	『栄町龍角寺確認調査報告書』	(千葉県教育委員会)
千葉県文化財センター	1986-03	『千葉市小食土廃寺跡確認調査報告書』	(千葉県教育委員会)
千葉県文化財センター	1999-10	『今、古代史がおもしろい 出土文字からさ ぐる房総の古代』	平成11年度出土遺物展(25周年記 念展)
千葉県文化財センター	2000-03	フォーラム「今、古代史がおもしろい」出土 文字からさぐる房総の古代	『研究連絡誌』57
千葉県立房総のむら	2009-10	『龍女建立 龍角寺古墳群と龍角寺 平成21 年度企画展図録』	(千葉県立房総のむら)

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
千葉県立房総風土記の丘	1977-09	『企画展 文字は語る 墨書土器などから見た古代の房総』	(千葉県立房総風土記の丘)
千葉県立房総風土記の丘	1978-04	『企画展 房総の古瓦』	(千葉県立房総風土記の丘)
千葉ニュータウン文化財調査班	1974-03	『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	(千葉県開発庁他)
中国古代瓦展示等実行委員会他	1997-11	『中国古代瓦展 中国古代瓦シンポジウム』	(中国古代瓦展示等実行委員会他)
町史編さん委員会	2000-03	『図説 国分寺町の歴史』	(国分寺町)
勅使河原彰他	2002-06	武蔵国分寺の発掘と四中問題	『武蔵野の遺跡を歩く 郊外編』(新泉社)
沈相六	2006-10	韓国の文字瓦 百済の文字瓦を中心に	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
沈相六	2007-03	百済時代 印刻瓦に関する研究	『文字瓦・墨書土器のデータベース構築と地域社会の研究』(研究代表者 吉村武彦)
辻史郎	1997-02	下総国の初期寺院	『シンポジウム関東の初期寺院 資料編』
辻史郎	1998-03	65船戸遺跡/73木下別所廃寺	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
辻史郎	2001-03	下総国結城廃寺の伽藍配置と瓦について	『古代』110
辻史郎	2004-03	瓦生産と古代寺院	『千葉県の歴史 資料編 考古4 遺跡・遺構・遺物』(千葉県)
辻秀人	1985-03	3章2節「出土瓦について」	『関和久上町遺跡Ⅲ 史跡指定調査概報』福島県文化財調査報告書
辻秀人	1985-03	6章「考察」	『関和久遺跡』福島県埋蔵文化財調査報告153
土山公仁	1992-11	厚見寺跡・柄山古窯跡群・平蔵寺跡	『古代仏教東へ 寺と窯 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
津野仁	1984-11	岩舟町日陰沢・大芝原窯跡採集の須恵器と瓦	『栃木県考古学会誌』8
角竹喜登	1936-04	光寿庵趾	『岐阜県史蹟名勝天然記念物調査報告5』
角田文衛	1938-08	『国分寺の研究 上・下』	(考古学研究会)
角田文衛	1938-08	山背国分寺	『国分寺の研究 上』(考古学研究会)
坪井清足	1985-09	『飛鳥の寺と国分寺 古代日本を発掘する2』	(岩波書店)
坪田真一他	2003-02	渡川廃寺とその背景	『河内どんこう』69
坪之内徹	1979-01	大野寺の方錐形塔婆遺構と知識瓦	『摂河泉文化資料』14
津山郷土博物館	2000-10	『国分寺 天平時代の国家と仏教』	特別展図録14
鶴岡静夫	1975-12	武蔵国分寺の成立	『古代寺院の成立と展開』(吉川弘文館)
帝塚山考古学研究所	1987-12	『歴史考古学を考える 古代瓦の生産と流通』	(帝塚山考古学研究所)
帝塚山大学附属博物館	2007-10	『第8回特別展示 都の緑釉瓦』	(京都市文化財保護課)
寺内武夫他	1938-11	下野国新資料Ⅱ下野多功廃寺址出土文字瓦の新例	『上代文化』16
寺島孝一	1979-03	平安京出土の北九州系文字瓦について	『日本古代学論集』(古代学協会)
寺田洋思他	1981-03	宇都宮大学所蔵の古瓦	『峰考古』3
天理参考館	2001-10	『天理参考館常設展示図録』	(天理参考館)
天理大学附属天理参考館	1996-01	『天理参考館 資料を語る』	(天理大学出版部)
東海考古学研究会	1987-08	『小幡廃寺第三次調査報告』	(東海考古学研究会)
東海古文化研究所	1984	『小幡廃寺調査報告』	(東海古文化研究所)
東海古文化研究所	1985	『小幡廃寺第二次調査報告』	(東海古文化研究所)
東京国立博物館	1956-03	伊豆国分寺跡	『東京国立博物館収蔵品目録 考古 土俗 法隆寺献納宝物』
東京造形大学宇津貫校地内埋蔵文化財発掘調査団	1992-06	『南多摩窯跡群』	(東京造形大学宇津貫校地内埋蔵文化財発掘調査団)
東京大学考古学研究室	1969-03	船戸遺跡	『我孫子古墳群』(東京大学考古学研究室)
東京天理教館	1962-10	『第2回展 東亜の古瓦磚』	天理ギャラリー美術図録2
東京天理教館	1965-10	『第13回展 中国古代の磚と画像石』	(天理ギャラリー)
東京都教育委員会	1979-03	『多摩丘陵窯跡群調査報告』	東京都埋蔵文化財調査報告6
東京都教育委員会他	1993-09	『多摩の遺跡展 発掘物語 inTAMA』	(東京都教育委員会他)
東京都教育委員会他	1998-03	多摩ニュータウンNo.944遺跡	『多摩ニュータウン遺跡 先行調査報告9』
東京都生涯学習文化財団 東京都埋蔵文化財センター	2006-08	『武蔵国府関連遺跡』	東京都埋蔵文化財センター調査報告191

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
東京都埋蔵文化財センター	1980-03	多摩ニュータウンNo.513遺跡(大丸城)	『東京都埋蔵文化財センター年報』1
東京都埋蔵文化財センター	1981-03	『多摩ニュータウン遺跡 昭和55年度 第4分冊』	東京都埋蔵文化財センター
東京都埋蔵文化財センター	1982-03	『多摩ニュータウン遺跡 No.513遺跡 I』	東京都埋蔵文化財センター調査報告3
東京都埋蔵文化財センター	1987-03	『多摩ニュータウン遺跡 昭和60年度 第4分冊』	東京都埋蔵文化財センター調査報告8
東京都埋蔵文化財センター	1998-03	『多摩ニュータウン遺跡 先行調査報告9』	東京都埋蔵文化財センター調査報告52
東京都埋蔵文化財センター	2000-03	『多摩ニュータウン遺跡 No.247・248遺跡』	東京都埋蔵文化財センター調査報告80
東京都埋蔵文化財センター	2006-03	『武蔵国分寺遺跡』	東京都埋蔵文化財センター調査報告181か183
東京府	1923-05	『武蔵国分寺址の調査』	東京府史蹟勝地調査報告書1
東京府	1924-09	『天然記念物老樹大木の調査』	東京府史蹟名勝天然記念物調査報告書2
東京府	1927-03	『府下における重要な史蹟』	東京府史蹟名勝天然記念物調査報告書5
藤貞幹	1793	『古瓦譜』	
藤貞幹	1795	『好古小録』	『日本随筆大成』1-22(吉川弘文館)
藤貞幹	1797	古瓦文字	『好古日録』(銭屋惣四郎等)
東野治之	1983-03	備後宮の前廢寺出土の文字瓦	『日本古代木簡の研究』(塙書房)
東野治之	1991-05	1章3節「山ノ上碑の建立」	『群馬県史 通史編2 原始古代2』(群馬県)
東野治之	1999-08	龍角寺瓦窯の文字瓦と金石文	『官営工房研究会会報』6
東野治之	1999-09	出土資料からみた漢文の受容 漢文学展開の背景	『国文学 解釈と教材の研究』(学燈社)
東野治之	2000-11	文字瓦	『シンポジウム土塔 蘇る古代のモニュメント』(堺市教育委員会)
東野治之	2004-03	土塔の文字瓦	『史跡土塔 文字瓦聚成』(堺市教育委員会)
東野治之	2006-03	七世紀以前の金石文	『列島の古代史6 言語と文字』(岩波書店)
桐朋高等学校社会部考古班	1978-12	国立市南養寺南遺跡調査報告	『多摩考古』13
東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター	2007-11	『第5回東北文字資料研究会資料 第2分冊 岩手県出土文字資料集成』	(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)
東北歴史資料館他	1979-08	『発掘された古代の東北』	(東北歴史資料館他)
東北歴史資料館他	1985-03	『多賀城と古代東北』	(東北歴史資料館他)
都宮川越道遺跡調査会	1999-03	『武蔵国分寺跡西方地区 武蔵台東遺跡』	(都宮川越道遺跡調査会)
時枝努	1994-05	藤貞幹の古瓦譜 古瓦譜の基礎的研究(1)	『東国史論』9
時野谷勝	1938-03	北野廢寺址	『京都府史蹟名勝天然記念物調査報告18』
栃木県	1929-03	国分寺々趾	『栃木県史蹟名勝天然記念物調査報告1』
栃木県	1974-03	『栃木県史 史料編 古代』	(栃木県)
栃木県	1976-03	『栃木県史 資料編 考古1』	(栃木県)
栃木県	1979-03	『栃木県史 資料編 考古2』	(栃木県)
栃木県	1980-03	『栃木県史 通史編2 古代2』	(栃木県)
栃木県教育委員会	1973-03	『下野薬師寺跡発掘調査報告』	栃木県埋蔵文化財報告書11(栃木県考古学会)
栃木県教育委員会	1976-03	『曇円遺跡発掘調査報告書』	(栃木県教育委員会)
栃木県教育委員会	1979-03	根瓦瓦窯跡確認調査報告	『山本山古墳・水道山瓦窯跡発掘調査報告書』栃木県埋蔵文化財報告29
栃木県教育委員会	1988-03	『栃木県生産遺跡分布調査報告書』	栃木県埋蔵文化財調査報告89
栃木県教育委員会	1994-10	『第8回企画展 東海道の国分寺 その成立と変遷』	(栃木県教育委員会)
栃木県教育委員会	1987-03	『史跡下野国庁跡I』	(栃木県教育委員会)
栃木県史編さん委員会	1980-03	『栃木県史 通史編2 古代2』	栃木県
栃木県文化振興事業団	1985-04	『下野国分寺跡 I 昭和57・58年度発掘調査概報』	栃木県埋蔵文化財調査報告64
栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1996-03	『下野国分寺跡X II 瓦・図版編』	栃木県埋蔵文化財調査報告169
栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1997-03	『下野国分寺跡X II 瓦・本文編』	栃木県埋蔵文化財調査報告169
栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター	1999-03	『多功南原遺跡』	栃木県埋蔵文化財調査報告222

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	1991-10	『第5回企画展 東国の初期寺院 古墳時代から律令時代への動き』	(栃木県教育委員会)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	1993-10	『第7回企画展 東山道の国分寺 寺に込められた願い』	(栃木県立しもつけ風土記の丘資料館)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	2002-10	『第16回企画展 律令国家の地方官衙 古代の役所Ⅱ』	(栃木県教育委員会)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	2003-10	『第17回企画展 律令国家の誕生と下野国 変革の7世紀社会』	(栃木県教育委員会)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	2004-10	『第18回企画展 律令国家の展開 9世紀前後における下野国』	(栃木県教育委員会)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	2007-09	『第21回 秋季特別展図録 下野国分寺展 発掘25年の成果』	(栃木県教育委員会)
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	2008-09	『第22回秋季特別展図録 終末期古墳と官衙の成立 下野国河内郡の様相を中心とし』	(栃木県教育委員会)
栃木県立なす風土記の丘資料館	1994-10	『第2回企画展図録 古代東国の産業 那須地方の窯業と製鉄業』	(栃木県教育委員会)
栃木県立なす風土記の丘資料館	1999-09	『第7回企画展図録 栃木の遺跡 最近の発掘調査の成果から』	(栃木県教育委員会)
栃木県立なす風土記の丘資料館	2001-09	『第9回企画展図録 東山道 下野国 東山道と関連遺跡』	(栃木県教育委員会)
栃木県立なす風土記の丘資料館	2003-09	『第11回企画展図録 栃木の遺跡 最近の発掘調査の成果から』	(栃木県教育委員会)
栃木県立博物館	2000-10	『第68回企画展 掘り出された文字 出土文字資料からさぐる古代の下野』	(栃木県立博物館)
とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター	2001-03	『上神主・茂原 茂原向原 北原東 北関東自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査』	栃木県埋蔵文化財調査報告256
とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター	2001-03	『那須官衙関連遺跡Ⅶ』	栃木県埋蔵文化財調査報告249
鳥取県埋蔵文化財センター	2000-03	『岡益廃寺』	(鳥取県埋蔵文化財センター)
戸根貴之	1999-03	古代文字資料にみる蝦夷	『古代』106
戸根与八郎	1993-10	越後・佐渡の出土文字資料 上	『北越考古学』6
戸根与八郎	1997-11	佐渡	『新修国分寺の研究7 補遺』(吉川弘文館)
富田和夫他	1995-03	6章「奈良・平安時代の遺跡」	『江南町史 資料編1考古』(江南町)
富山県埋蔵文化財センター	1996-10	『特別企画展図録 文字の世界』	(富山県埋蔵文化財センター)
外山泰久	1994-01	アラヤ前遺構(水戸市渡里町)をめぐる	『常総の歴史』13
豊川市教育委員会	2006-03	『史跡三河国分尼寺跡保存整備事業報告』	(豊川市教育委員会)
豊国義孝(覚堂)	1918-08	国分寺の古瓦	『上毛及上毛人』22
豊国義孝(覚堂)	1925-05	東国分の古瓦窯址を捜る	『上毛及上毛人』97
豊崎卓	1970-01	『東洋史上より見た 常陸国府・郡家の研究』	(山川出版社)
豊田市教育委員会	2000-02	『集落遺跡の語る古代矢作川流域』	(豊田市教育委員会)
豊中市教育委員会	2004-03	『金寺山廃寺 第1・2・3次発掘調査報告書』	豊中市文化財調査報告書54
都立府中病院内遺跡調査団	1984-03	『武蔵台遺跡Ⅰ』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1989-03	『武蔵台遺跡Ⅱ-1』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1992-03	『武蔵台遺跡Ⅱ-4』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1993-03	『武蔵台遺跡Ⅱ-5』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1994-10	『武蔵台遺跡Ⅱ-2』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1995-03	『武蔵台遺跡Ⅱ-3』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1996-01	『武蔵台遺跡Ⅲ』	(都立府中病院内遺跡調査会)
都立府中病院内遺跡調査団	1999-03	『武蔵台遺跡Ⅳ』	(都立府中病院内遺跡調査会)
富田林市教育委員会	2003-03	『新堂廃寺跡・オガンジ池瓦窯跡・お亀石古墳』	富田林市埋蔵文化財調査報告35
内藤政恒	1950-02	奈良時代の瓦当面に於ける文字 特に関東、東北地方出土品について	『武蔵野』31-3・4、後1973
内藤政恒	1953-06	奈良時代初期に於ける陸奥経営の一端	『玉川の丘』23・24、後1973
内藤政恒	1953-09	古瓦より見た奈良朝地方文化相の一傾向 関東、東北の特異な地方文化相の分析	『古代』11、後1973
内藤政恒	1954-01	多賀城古瓦草創年代考	『文化』18-1、後1973
内藤政恒	1955-05	天平産金地私考	『南都仏教』2、後1973
内藤政恒	1957-09	奈良朝の戯画瓦について	『美術研究』194、後1973
内藤政恒	1957-12	多賀城・菜切谷両古瓦の一考察	『歴史考古』1
内藤政恒	1960-09	飛騨石場石廃寺の戯画瓦と「飛騨国伽藍」について	『歴史考古』4
内藤政恒	1961-07	奈良朝の戯画	『世界考古学大系』月報12
内藤政恒	1961-12	八王子子市谷野瓦窯址調査報告	『多摩考古』3

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
内藤政恒	1963-06	仙台市台の原・小田原瓦窯址群と出土の古瓦	『歴史考古』9・10
内藤政恒	1964-07	仙台市台の原・小田原瓦窯址群と出土の古瓦Ⅱ	『歴史考古』11
内藤政恒	1964-12	仙台市台の原・小田原瓦窯址群と出土の古瓦Ⅲ	『歴史考古』12
内藤政恒	1965-09	仙台市台の原・小田原瓦窯址群と出土の古瓦Ⅳ	『歴史考古』13
内藤政恒	1965-09	武蔵国分寺址(昭和40年度夏期)発掘略報	『歴史考古』13
内藤政恒	1965-11	奈良朝「工人」の一断面	『史迹と美術』35-9、後1973
内藤政恒	1968-11	古瓦発掘	『古瓦』(学生社)
内藤政恒	1973-09	『日本考古学選集25 内藤政恒集』	(築地書館)
内藤政恒他	1965-03	『信濃国分寺跡』	(上田市教育委員会)
永井肇	2009-03	文献史学からみた千代寺院跡をめぐる地域の様相「大伴五十戸」文字瓦から	『千代寺院跡の実像を探る 記録集』(小田原市教育委員会)
長岡京市史編さん委員会	1991-03	『長岡京市史 資料編1』	長岡京市役所
中尾秀正	1987-03	乙訓寺の瓦	『長岡京古瓦聚成』向日市埋蔵文化財調査報告書20
中川茂夫他	1974-	佐渡国分寺出土の人物戯画のある瓦	『貝塚』13
永澤拓志	1998-12	蒸仁宮跡北面大垣出土「東」銘文字瓦について	『京都府埋蔵文化財情報』70
中島悦次	1937-01	上毛三碑雑考	『上毛及上毛人』237
中島和彦	1998-07	平城京左京五条一坊十六坪	『大和を掘る』16(樞原考古学研究所附属博物館)
中嶋隆	1992-11	大山廃寺	『古代仏教東へ 寺と窯 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
中島信親	1999-03	長岡京出土軒瓦集成 型式と分布から	『向日市埋蔵文化財センター年報 都城』10
中島信親	2002-03	東院出土の「寺院系」長岡宮式軒瓦	『長岡京跡左京北一条三坊二町』向日市埋蔵文化財調査報告書55
中島信親	2004-03	「離宮系」長岡宮式軒瓦の変遷について	『考古論集 河瀬正利先生退官記念論文集』
中島信親	2007-03	光仁・桓武朝の瓦生産について 長岡宮式軒瓦を中心として	『国立歴史民俗博物館研究報告』134
中島正	1990-03	山背における播磨国府系瓦出土の背景 高麗寺跡出土8・9世紀代古瓦の検討から	『今里幾次先生古稀記念 播磨考古学論集』(今里幾次先生古稀記念論文集刊行会)
永瀬晃一	1995-05	佐野市植野小学校の瓦について	『唐沢考古』14
中谷雅治他	1971-03	蒸仁宮跡昭和51年度発掘調査概要	『埋蔵文化財発掘調査概報1977』(京都府教育委員会)
中新田町教育委員会	1978	『城生遺跡』	中新田町文化財調査報告書1
中根君郎	1933-01	武蔵国分寺の二瓦片	『考古学雑誌』23-1
長野県	1988-03	『長野県史 考古資料編4 遺構・遺物』	(長野県史刊行会)
中野効四郎他	1970-11	『岐阜県の歴史』県史シリーズ21	(山川出版社)
中野正人	1988-08	上三川町出土の文字瓦について	『考古回覧』5
仲見秀雄	1980-08	広瀬長者屋敷遺跡	『鈴鹿市史1』(鈴鹿市教育委員会)
中村友一	2006-10	文字の種類と記名者及びその意義について	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
中村友一	2007-02	文字瓦文献目録稿	『明治大学古代学研究所紀要』3
中村友一	2007-02	龍角寺五斗葺瓦窯跡出土の文字瓦 平瓦Ⅱ類を中心に	『明治大学古代学研究所紀要』3
中村友一	2007-03	龍角寺関連の文字瓦について	『文字瓦・墨書土器のデータベース構築と地域社会の研究』(研究代表者 吉村武彦)
中村友一	2009-03	龍角寺関連文字瓦の釈読 文字から知られることと展望	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
中森成行	2003-03	国分西遺跡(国分寺跡26次)	『鈴鹿市考古博物館年報』4
中山晋	1997-08	下野国と東山道	『古代文化』49-8
中山平次郎	1916-06	古瓦類雑考4	『考古学雑誌』6-10
名古屋市教育委員会	1994-08	『尾張元興寺跡発掘調査報告書』	名古屋市文化財調査報告28
名古屋市博物館	1985-01	『尾張の古代寺院と瓦』	(名古屋市博物館)
名古屋市博物館	1985-01	『部門展 尾張の古代寺院と瓦』	(名古屋市博物館)
名古屋市博物館	1992-03	『瓦礫舎』	名古屋市博物館調査研究報告Ⅱ
名古屋市博物館	2006-07	『名古屋市博物館収蔵大和古瓦図版目録』	名古屋市博物館資料図版目録7
名古屋市見晴台考古資料館	1992-03	『尾張元興寺跡第5次調査報告書』	(名古屋市教育委員会)
名古屋市見晴台考古資料館	1992-03	『西大高遺跡』	(名古屋市見晴台考古資料館)
名張市教育委員会	1988-03	『夏見廃寺』	(名張市教育委員会)
奈良・平安時代研究班	2000-06	茨城県域における文字資料集成Ⅰ	『研究ノート』9

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
奈良県教育委員会	1973-03	『奈良山 平城ニュータウン予定地内遺跡調査概報』	(奈良県教育委員会)
奈良県教育委員会	1979-05	『奈良山Ⅲ 平城ニュータウン予定地内遺跡調査概報』	(奈良県教育委員会)
奈良県教育委員会	2000-03	『東大寺防災施設工事・発掘調査報告書発掘調査篇』	(東大寺)
奈良県文化財保存事務所	1972-11	『国宝東大寺法華堂修理工事報告書』	(奈良県教育委員会)
奈良県文化財保存事務所	1980-09	『国宝東大寺金堂(大仏殿)修理工事報告書写真』	(東大寺大仏殿昭和大修理修理委員会)
奈良県立橿原公苑考古博物館	1971-03	『大和考古資料目録1』	(奈良県立橿原公苑考古博物館)
奈良県立橿原公苑考古博物館	1977-03	『大和考古資料目録5』	(奈良県立橿原公苑考古博物館)
奈良県立橿原公苑考古博物館	1978-03	『大和考古資料目録6』	(奈良県立橿原公苑考古博物館)
奈良県立橿原考古学研究所	1978-03	御所市朝妻廃寺発掘調査概報	『奈良県遺跡調査概報 1977年度』(奈良県教育委員会)
奈良県立橿原考古学研究所	1986-03	平城京左京二条五坊北郊 昭和59・60年度発掘調査概報	『奈良県遺跡調査概報 1985年度(第2分冊)』
奈良県立橿原考古学研究所	1987-03	『平城京左京三条四坊十二坪』	奈良県文化財調査報告書52
奈良県立橿原考古学研究所	1990-03	『松林苑跡Ⅰ』	奈良県史跡名勝天然記念物調査報告64
奈良県立橿原考古学研究所	1998-03	奈良市史跡東大寺旧境内名勝奈良公園・名勝依水園 平成9年度発掘調査概報	『奈良県遺跡調査概報 1997年度(第1分冊)』
奈良県立橿原考古学研究所	2002-03	左京五条二坊十五・十六坪 右京三条三坊六・十一坪	『奈良県遺跡調査概報 2001年度(第1分冊)』
奈良県立橿原考古学研究所	2002-03	奈良市東大寺旧境内平成13年度発掘調査概報	『奈良県遺跡調査概報 2001年度(第1分冊)』
奈良県立橿原考古学研究所	2003-02	『只塚廃寺・首子遺跡』	奈良県立史跡名勝天然記念物調査報告57
奈良県立橿原考古学研究所	2006-03	『東大寺旧境内 唐禅院跡推定地の発掘調査』	奈良県文化財調査報告書114
奈良県立橿原考古学研究所	2006-03	『平城京左京五条二坊十五・十六坪』	奈良県橿原考古学研究所調査報告98
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	2007-04	『山の神と山の仏』	特別展図録67
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	1987-03	『古代大和の土器の文字』	特別陳列解説5
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	1998-03	藤原宮跡出土の軒瓦	『大和考古資料目録21』
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	2000-03	『王家の寺々 広瀬・葛下地域の古代寺院』	特別陳列図録2
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	2000-10	『大仏開眼 東大寺の考古学』	平成12年度秋季特別展図録
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	2003-07	法輪寺	『大和を掘る21 2002年度発掘調査速報展』
奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	2009-07	檜前寺跡	『大和を掘る27 2008年度発掘調査速報展』
奈良県立橿原考古学研究所	1990-03	『長林寺 範囲確認調査報告』	河合町文化財調査報告3
奈良国立博物館	1989-08	『発掘された古代の在銘遺宝』	(奈良国立博物館)
奈良国立博物館	1993-03	『奈良国立博物館蔵品図版目録 考古篇 仏教考古』	(奈良国立博物館)
奈良国立博物館他	2002-04	『大仏開眼1250年 東大寺の全て』	(朝日新聞社)
奈良国立文化財研究所	1961-03	『平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告』	奈良国立文化財研究所学報10
奈良国立文化財研究所	1961-03	『平城宮跡第五次発掘調査報告』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1962-05	『平城宮発掘調査報告Ⅱ』	奈良国立文化財研究所学報15
奈良国立文化財研究所	1965-11	『平城宮第22(南). 25. 26次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1966-11	『平城宮第28. 29. 33次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1967-10	『平城宮第37. 39. 40. 41次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1969-09	『平城宮第54. 55. 56. 57次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1971	『平城宮第69. 70次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1971-09	『平城宮第71. 72. 73次発掘調査概報』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1974-03	『奈良山Ⅱ』	(奈良県教育委員会)
奈良国立文化財研究所	1975-01	『平城宮発掘調査報告Ⅵ』	奈良国立文化財研究所学報23
奈良国立文化財研究所	1976-03	『平城宮発掘調査報告Ⅶ』	奈良国立文化財研究所学報26

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
奈良国立文化財研究所	1977-03	『奈良国立文化財研究所基準資料V瓦編5』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1978-03	『平城宮発掘調査報告IX』	奈良国立文化財研究所学報34
奈良国立文化財研究所	1978-04	東院地区の調査(第104次)	『昭和52年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1979-03	『奈良山III』	(京都府教育委員会)
奈良国立文化財研究所	1979-04	推定第一次朝堂院地区の調査(第111次)	『昭和53年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1981-03	『平城宮北辺地域発掘調査報告書』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1981-04	左京二条二坊坊間大路の調査(第123-26次)	『昭和55年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1981-04	南面東門(壬生門)の調査(第122次)	『昭和55年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1981-04	法隆寺の調査	『昭和55年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1982-01	『平城宮発掘調査報告X I』	奈良国立文化財研究所学報40
奈良国立文化財研究所	1984-03	『平城京左京八条一坊十一坪発掘調査報告書』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1985-03	『平城宮発掘調査報告X II』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1985-06	第二次大極殿院・内裏東方官衙の調査(第154次)	『昭和58年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1986-03	『平城京左京三条二坊六坪発掘調査報告書』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1986-05	壬生門東地区(第156次)	『昭和60年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1987-03	『薬師寺発掘調査報告』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1987-06	西大寺境内の調査(次數外)	『昭和61年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1987-06	内裏東方東大溝地区の調査(第172次)	『昭和61年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1988-03	平城宮跡の調査	『奈良国立文化財研究所年報1987』
奈良国立文化財研究所	1989-03	『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1990-03	『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』	(大和郡山市教育委員会)奈文研1989に同じ
奈良国立文化財研究所	1991-03	『平城宮発掘調査報告X III』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1991-06	式部省の調査(第220次)	『1990年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1991-06	第一次大極殿地区の調査(第217次)	『1990年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1991-06	壬生門北方の調査(第216次)	『1990年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1992-06	式部省・式部省東役所の調査(第222次)	『1991年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1992-06	第二次朝堂院東第四堂の調査(第213次)	『1991年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1993-03	『西隆寺発掘調査報告書』	奈良国立文化財研究所学報52
奈良国立文化財研究所	1993-03	『平城宮発掘調査報告X IV』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1993-06	式部省の調査(第229・235次)	『1992年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	西大寺旧境内の調査(第242-19次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	左京三条一坊七坪の調査(第242-8次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	造酒司地区の調査(241次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	第二次朝堂院東五堂の調査(第238次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	東院地区の調査(第243・245-1次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1994-05	東院庭園地区・東面大垣の調査(245-2次)	『1993年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1995-03	『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1995-06	小子門および東一坊大路の調査(第248-13次)	『1994年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1996-05	本薬師寺の調査	『飛鳥・藤原宮発掘調査概報』26
奈良国立文化財研究所	1996-06	造酒司の調査(第250・259次)	『1995年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
奈良国立文化財研究所	1996-06	第二次朝堂院南門の調査(第265次)	『1995年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1996-06	第二次朝堂院東第六堂の調査(第261次)	『1995年度 平城宮跡調査部発掘調査概報』
奈良国立文化財研究所	1997-09	左京一条二坊十五坪の調査 第269-1次・第269-13次	『奈良国立文化財研究所年報 1997-III』
奈良国立文化財研究所	1997-09	左京二条二坊十一坪の調査 第279次	『奈良国立文化財研究所年報 1997-III』
奈良国立文化財研究所	1997-09	式部省東方官衙の調査 第273次	『奈良国立文化財研究所年報 1997-III』
奈良国立文化財研究所	1997-09	東院園池地区の調査 第271次・第276次	『奈良国立文化財研究所年報 1997-III』
奈良国立文化財研究所	1997-09	東院西辺部の調査 第270次	『奈良国立文化財研究所年報 1997-III』
奈良国立文化財研究所	1998-09	右京三条一坊三・四坪の調査 第288次・第290次	『奈良国立文化財研究所年報 1998-III』
奈良国立文化財研究所	1998-09	左京二条二坊十一坪の調査 第289次・第282-16次・第282-10次	『奈良国立文化財研究所年報 1998-III』
奈良国立文化財研究所	1998-09	式部省東方・東面大垣の調査 第274次	『奈良国立文化財研究所年報 1998-III』
奈良国立文化財研究所	1998-09	東院庭園地区およびその隣接地の調査 第280次・第284次・第284次補足・第283次	『奈良国立文化財研究所年報 1998-III』
奈良国立文化財研究所	1998-09	二条条間路の調査-第281次	『奈良国立文化財研究所年報 1998-III』
奈良国立文化財研究所	1998-11	『平城宮跡資料館図録』	(奈良国立文化財研究所)
奈良国立文化財研究所	1999-09	西隆寺旧境内・右京一条二坊の調査 第299次	『奈良国立文化財研究所年報 1999-III』
奈良国立文化財研究所	2000-09	東院の調査 第301次・第302次	『奈良国立文化財研究所年報 2000-III』
奈良国立文化財研究所	2000-09	法華寺阿弥陀淨土院の調査 第312次	『奈良国立文化財研究所年報 2000-III』
奈良国立文化財研究所	1990-08	『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』	(大和郡山教育委員会)
奈良国立文化財研究所	1994-10	山田寺出土瓦の調査	『奈良国立文化財研究所年報 1994』
奈良国立文化財研究所	2001-03	『西隆寺跡発掘調査報告書』	(奈良市教育委員会)
奈良国立文化財研究所他	1985-10	『法隆寺防災施設工事・発掘調査報告書』	(法隆寺)
奈良市教育委員会	1984-03	15平城京左京四条二坊七坪の調査	『奈良市埋蔵文化財調査報告書 昭和58年度』(奈良市教育委員会)
奈良市教育委員会	1998-12	柏木遺跡・平城京左京五条一坊十六坪の調査 第338・370次	『奈良市埋蔵文化財調査概要報告書(第2分冊) 平成9年度』(奈良市教育委員会)
奈良修介	1967-02	有史文化	『郷土考古学叢書3 秋田県の考古学』(吉川弘文館)
奈良文化財研究所	2003-03	『平城宮発掘調査報告X V』	(奈良文化財研究所)
奈良文化財研究所	2001-10	西隆寺の調査 第320・324次	『奈良文化財研究所紀要 2001』
奈良文化財研究所	2002-03	『山田寺発掘調査報告 本文編・図版編』	奈良文化財研究所学報63
奈良文化財研究所	2002-06	薬師寺旧境内の調査 第338次	『奈良文化財研究所紀要 2002』
奈良文化財研究所	2002-07	『大和 山田寺跡 本文編・図版編』	(吉川弘文館)2002の改題
奈良文化財研究所	2003-06	第一次大極殿院西楼の調査 第337次	『奈良文化財研究所紀要 2003』
奈良文化財研究所	2004-06	朝集殿院の調査 第346次・355次	『奈良文化財研究所紀要 2004』
奈良文化財研究所	2004-06	法華寺旧境内の調査 第356次・357次・358次・364次	『奈良文化財研究所紀要 2004』
奈良文化財研究所	2004-06	法華寺の調査 第363次・366次	『奈良文化財研究所紀要 2004』
奈良文化財研究所	2005-03	『平城宮発掘調査報告X VI』	(奈良文化財研究所)
奈良文化財研究所	2005-06	西隆寺の調査 第378次	『奈良文化財研究所紀要 2005』
成田山靈光館	1989-10	『考古遺物にみる 祈りとまつり』	(成田山靈光館)
成田山靈光館		『図録 成田山靈光館』	(成田山靈光館)
難波宮址顕彰会他	1965-01	『難波宮址の研究 研究予察報告 第5 第2部』	(難波宮址顕彰会)
新潟県	1981-03	『新潟県史 資料編2 原始・古代2』	(新潟県)
新潟県教育委員会	1958-02	『南佐渡』	新潟県文化財年報2
新潟県教育委員会	1990-09	『よみがえる越佐の原始・古代・中世』	(新潟県教育委員会)
新倉 香	2002-11	顔のない寺 茅ヶ崎市・下寺尾廃寺に関する一予察	『藤澤一夫先生卒寿記念論文集』(同刊行会)
西崎 亨	2004-03	龍角寺五斗葺瓦窯跡出土文字瓦に見る文字生活 筆順・字形と文字の習熟度	『武庫川女子大学紀要 人文・社会科学科編』51
西崎 亨	2005-03	土塔出土の文字瓦に見る文字生活 知識集 団と文字習熟	『武庫川女子大学紀要 人文・社会科学科編』52
西田直二郎	1927-05	淳和院旧蹟	『京都府史蹟勝地調査会報告8』

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
新田剛	1994-08	伊勢国府跡とその周辺の重圏紋軒丸瓦	『第4回鈴鹿市埋蔵文化財展 最近の調査から』(鈴鹿市教育委員会)
新田剛	1995-03	I. 伊勢国分寺跡第8次発掘調査3「出土遺物」	『伊勢国分寺・国府跡2』(鈴鹿市教育委員会)
新田剛	1996-03	伊勢国府跡 鈴鹿市長者屋敷遺跡の発掘調査	『三重の古文化』116
新田剛	1996-11	伊勢国	『シンポジウム国府 畿内・七道の様相』(日本考古学協会三重県実行委員会)
新田剛	1997-03	I. 伊勢国府跡(第7次)4「出土遺物」	『伊勢国分寺・国府跡4』(鈴鹿市教育委員会)
新田剛	1999-03	IV「出土遺物」	『伊勢国府跡』(鈴鹿市考古博物館)
新田剛	2000-03	III「出土遺物」IV「まとめ」	『伊勢国府跡2』(鈴鹿市考古博物館)
新田剛	2000-05	伊勢国府跡 三重県鈴鹿市長者屋敷遺跡の調査成果	『日本考古学協会第66回総会研究発表要旨』(日本考古学協会)
新田剛	2002-09	伊勢国府跡の発掘調査	『日本歴史』652
新田剛	2002-10	国府の調査例:伊勢	『伊勢国府跡史跡指定記念ミニシンポジウム近畿・東海の国府発表要旨集』(鈴鹿市考古博物館)
新田剛他	1995-08	伊勢国府政庁(長者屋敷)の発掘調査	『月刊文化財』383
日本考古学協会仏教遺跡調査特別委員会	1984-03	武蔵国分寺跡遺物整理報告書 昭和31・33年度	(日本考古学協会)
日本製鋼所遺跡調査会	1995-02	『武蔵国府関連遺跡調査報告 日鋼地区』	(日本製鋼所遺跡調査会)
日本窯業史研究所	1976-03	『曇岡遺跡発掘調査報告書』	日本窯業史研究所報告3(飛鳥書房)
沼田頼輔	1901-06	武蔵国分寺発見に係る文字瓦に就きて	『考古界』1-1、後1975
沼田頼輔	1918-07	武蔵国分寺遺跡考	『武蔵野』1-1
沼田頼輔他	1975-03	『日本考古学選集5沼田頼輔+関保之助集』	(築地書館)
野口美幸	1992-11	北浦古窯址・天花寺廃寺	『古代仏教東へ 寺と窯 寺院編』(東海埋蔵文化財研究会)
野沢岩蔵	1954-07	下野上神主廃寺址出土の文字瓦	『下野史談』31-1
野澤岩蔵	1954-02	下野上神主廃寺址出土の新資料	『(茨城)考古学』14
野代徳一他	1998-05	佐野市ゼニゴ沢窯跡採集の瓦と須恵器	『栃木県考古学会誌』19
野中完一	1902-01	武蔵国分寺廃寺跡の文字瓦	『考古界』1-8
野々市町教育委員会	1967	『史跡末松廃寺』	(野々市町教育委員会)
乗安和二三	1980-02	周防国府跡出土の九州系古瓦	『古代文化』32-2
橋本遺跡調査団	1986-09	『橋本遺跡Ⅷ 歴史時代編』	(相模原市橋本遺跡調査会)
長谷川透	2009-02	檜隈寺跡	『冬期企画展 飛鳥の考古学』飛鳥資料館カタログ20
長谷川透	2009-07	檜隈寺跡	『大和を掘る』27(橿原考古学研究所附属博物館)
長谷川行孝他	1987-12	大谷中・高等学校校内遺跡(瓦窯跡)について	『歴史考古学を考える1 古代瓦の生産と流通』(帝塚山考古学研究)
八王子市郷土資料館	1982-06	『井上コレクションの古瓦』	(八王子市教育委員会)
八王子市南部地区遺跡調査会	1991-03	『南八王寺地区遺跡調査報告7』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子市南部地区遺跡調査会	1997-03	『南八王寺地区遺跡調査報告11』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子市南部地区遺跡調査会	1997-06	『南多摩窯跡群Ⅰ』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子市南部地区遺跡調査会	1999-03	『南多摩窯跡群Ⅱ』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子市南部地区遺跡調査会	2000-03	『南多摩窯跡群Ⅲ』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子市南部地区遺跡調査会	2001-03	『南多摩窯跡群Ⅳ』	(八王子市南部地区遺跡調査会)
八王子バイパス鍮水遺跡調査会	1981-03	『南多摩窯跡群 御殿山地区62号窯址発掘調査報告書』	(八王子バイパス鍮水遺跡調査会)
八賀晋	1972-03	歴史時代初期の美濃と飛驒	『岐阜県史 通史編原始』(岐阜県)
八賀晋	1979-03	古代寺院跡	『岐阜市史 史料編 考古・文化財』(岐阜市)
八賀晋	1997-08	日本仏教文化と飛驒の伽藍	『飛驒 よみがえる山国の歴史』(大巧社)

文字瓦文献目録稿(増補版)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
八賀晋	2007-03	大王冢と身毛氏 弥勒寺官衙遺跡群の成立と背景	『国指定史跡 弥勒寺官衙遺跡群』(関市教育委員会)
服部勝吉	1932-12	龍角寺塔心礎と古瓦	『宝雲』4
服部みはる	2005-05	瓦を使ったカマド 相模の事例	『論叢古代相模』(相模の古代を考える会)
鳩山町教育委員会	1991-03	『雷遺跡』	鳩山町埋蔵文化財調査報告8
鳩山町教育委員会	1992-02	『考古資料』	鳩山町埋蔵文化財調査報告11
鳩山町教育委員会	1993-03	『久保1号瓦窯跡』	鳩山町埋蔵文化財調査報告14
鳩山町教育委員会	1995-03	『竹之城・石田・皿沼下遺跡』	鳩山町埋蔵文化財調査報告17
鳩山町教育委員会	2000-03	『天沼遺跡発掘調査報告書第2次』	鳩山町埋蔵文化財調査報告20
鳩山窯跡群遺跡調査会他	1988-12	『鳩山窯跡群Ⅰ』	(鳩山窯跡群遺跡調査会他)
鳩山窯跡群遺跡調査会他	1990-02	『鳩山窯跡群Ⅱ』	(鳩山窯跡群遺跡調査会他)
鳩山窯跡群遺跡調査会他	1991-03	『鳩山窯跡群Ⅲ 工人集落編(1)』	(鳩山窯跡群遺跡調査会他)
鳩山窯跡群遺跡調査会他	1993-05	『鳩山窯跡群Ⅳ 工人集落編(2)』	(鳩山窯跡群遺跡調査会他)
花谷浩	1997-09	本薬師寺出土の瓦	『奈良国立文化財研究所年報 1997-II』
花谷浩	2000-03	京内廿四寺について	『研究論集X I』奈良国立文化財研究所学報60
羽曳野市遺跡調査会	1996-03	『野々上Ⅱ 野中寺古瓦譜』	(羽曳野市遺跡調査会)
土生朗治	1996-06	山城国山崎院と人名瓦 その所在地を求めて	『研究ノート』5
林亨	2002-06	下野の古瓦 下都賀郡・安佐地区の瓦窯を主として	『行基の考古学』(塙書房)
林慶忠	1961	下野の古瓦 下都賀郡・安佐地区の瓦窯を主として	『郷土文化を語る1』(私家版)
原口正三	1973-06	芥川庵寺跡	『高槻市史第6巻考古編』(高槻市役所)
原田良雄	1961-09	下野国分寺唐草文の一考察	『考古学雑誌』47-2
原田良雄	1944-06	東京都南多摩郡稲城大丸窯址	『考古学雑誌』34-6
原田良雄	1974-02	『東北古瓦図録』	(雄山閣)
原町市教育委員会	2002-03	『泉庵寺跡・荒井前遺跡・荷渡遺跡』	原町市埋蔵文化財調査報告書29
原町市教育委員会	2003-03	『原町市史四 資料編Ⅱ 古代 出土文字資料』	(原町市)
播摩尚子	1998-10	「下野国造薬師寺司」の考古学的研究 特に屋瓦を中心として	『帝塚山大学考古学研究所研究報告Ⅰ』(帝塚山大学考古学研究所)
板東善平	1964-08	『木工』の文字瓦	『古代文化』13-2
東松山市	1981-05	『東松山市史 資料編1 原始古代・中世 遺跡・遺構・遺物編』	(東松山市)
樋口知志	1992-08	仏教の発展と寺院	『新版古代の日本9 東北・北海道』(角川書店)
飛騨国府シンポジウム実行委員会	1994-10	『第3回 飛騨国府シンポジウム 日本歴史の中の飛騨』	(国府町)
常陸古代窯業史研究会	1998-05	水戸市山田窯跡群確認調査報告	『茨城県考古学協会誌』10
ひたちなか市文化・スポーツ振興公社	2006-03	速報 鷹ノ巣	『フィールドノート』18
ひたちなか市文化・スポーツ振興公社	2007-03	『武田原前遺跡 旧石器～平安時代編(第2分冊)』	ひたちなか市文化・スポーツ振興公社文化財調査報告35
ひたちなか市文化・スポーツ振興公社	2008-03	『鷹ノ巣 第2次調査の成果』	ひたちなか市文化・スポーツ振興公社文化財調査報告37
日野一郎・江藤昭	1976-08	『小野若宮遺跡』	(小野若宮遺跡調査団)
姫路市教育委員会	1999-03	『TSUBOHORI 平成9年度(1997) 姫路市埋蔵文化財調査略報』	(姫路市教育委員会)
兵庫県教育委員会	2002-03	『上脇遺跡Ⅱ 神戸西バイパス関係埋蔵文化財調査報告書Ⅳ』	兵庫県文化財調査報告233
兵庫県教育委員会	2006-03	『小犬丸 中谷庵寺・中谷遺跡・中谷古墳』	兵庫県文化財調査報告306
兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所	1995-03	『大陣原古窯跡群 山陽自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査報告書XIV』	兵庫県文化財調査報告140
兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所	2003-03	『播磨国分尼寺跡(主)神戸加古川姫路線(姫路市国分寺工区)道路改良工事に伴う発掘調査報告書』	兵庫県文化財調査報告252
兵庫県史編集専門委員会	1974-03	『兵庫県史1』	兵庫県
兵庫県立歴史博物館	2002-10	『古代兵庫への旅 奈良・平安の寺院と役所』	兵庫県立歴史博物館特別展図録43
平川南	1999-03	墨書土器と古代の地名	『蛇喰遺跡』(玉湯町教育委員会)、後2000
平川南	2000-11	『墨書土器の研究』	(吉川弘文館)
平川南	2003-10	古代における里と村	『国立歴史民俗博物館研究報告』108
平川南	2006-09	掘り出された文字は語る	『古代を考える 多賀城と古代東北』(吉川弘文館)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
平川南他	1999-09	対談 文字資料の現在と古代	『国文学 解釈と教材の研究』(学燈社)、後2000
平田政彦	2003-11	斑鳩地域における飛鳥時代寺院の一樣相法輪寺創建年代私考	『橿原考古学研究所論集』14
平田政彦	2005-03	斑鳩とその周辺の法隆寺式軒瓦	『飛鳥白鳳の瓦づくりⅧ 法隆寺式軒瓦の成立と展開 発表要旨』(奈良文化財研究所古代瓦研究会事(平塚市博物館))
平塚市博物館	1998-07	『夏期特別展 相模国府とその世界』	『史蹟名勝天然記念物調査14』(千葉県)
平野元三郎他	1939-03	上代仏教遺跡調査予報	『シンポジウム 関東の初期寺院 資料編』
昼間孝志	1997-02	武蔵国の初期寺院	『古代』110
昼間孝志	2001-03	武蔵寺内廃寺の空間構成	『研究紀要』4(埼玉県埋蔵文化財事業団)
昼間孝志他	1988-08	北武蔵における古瓦の基礎的研究Ⅱ	『研究紀要』6(埼玉県埋蔵文化財事業団)
昼間孝志他	1989-03	北武蔵における古瓦の基礎的研究Ⅲ	『研究紀要』7(埼玉県埋蔵文化財事業団)
昼間孝志他	1990-03	北武蔵における古瓦の基礎的研究Ⅳ	『新更』4-1
廣岡城泉	1933-01	下総国龍角寺	(広島県教育委員会)
広島県教育委員会	1968-03	『伝吉田寺跡発掘調査概報』	(広島県教育委員会)
広島県教育委員会	1972-03	『安芸横見廃寺の調査I 昭和46年度発掘調査報告』	(広島県教育委員会)
広島県立博物館	1989-11	『広島県立歴史博物館展示案内』	(広島県教育委員会)
広島県立埋蔵文化財センター	1989-03	『明官地廃寺跡 第3次発掘調査概報』	(大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第二回)資料)(大阪府教育委員会)
広瀬和雄	1980	池田寺遺跡における七・八世紀の集落構造	(広瀬正照遺稿集刊行会)
広瀬正照	1984-03	『肥後古代の寺院と瓦』	(ミネルヴァ書房)
廣田長三郎	1989-06	『古瓦図考』	『国史学』156
深澤靖幸	1995-05	国府のなかの多磨寺と多磨郡家	『地域考古学の展開』(村田文夫先生選歴記念論文集刊)
深澤靖幸	2002-05	武蔵国府・国分寺跡出土の「多上」「多下」文字瓦をめぐって 古代多磨郡の地域編成	『武州二宮神社と古代・中世の瓦』(あきる野市教育委員会)
深澤靖幸	2004-03	二宮考古館収蔵の古代瓦	(深谷市教育委員会)
深谷市教育委員会	2008-10	『律令時代の郡役所 パンフレット』	『栃木県考古学会シンポジウム 上神主・茂原官衙遺跡の諸問題』(栃木県考古学会)
深谷昇	2007-02	上神主・茂原官衙遺跡	『官営工房研究会会報』8
深谷昇	2002-10	上神主・茂原遺跡の概要	『日本古代の郡衙遺跡』(雄山閣)
深谷昇	2009-03	栃木県上神主・茂原官衙遺跡	(福岡県教育委員会)
福岡県教育委員会	1977-	『特別史跡 大野城跡Ⅱ』	福岡県文化財調査報告書118
福岡県教育委員会	1994-03	『史跡 筑前国分寺跡』	福岡市埋蔵文化財調査報告書787
福岡市教育委員会	2004-03	『井尻B遺跡12』	(福岡市文化財芸術振興財団)
福岡市博物館	2000	『福岡市博物館名品図録』	(福岡市立歴史資料館)
福岡市立歴史資料館	1973-	『福岡市立歴史資料館展示図録1』	『新修名古屋市史1』(名古屋)
福岡猛志	1997-03	6章5節「地方仏教の展開」	『上毛及上毛人』53
福島 武雄	1921-08	上野国々分僧寺の古瓦	『上毛及上毛人』53
福島 武雄	1921-08	日枝神社境内の大礎石	(福島県)
福島県	1964-03	『福島県史6 資料編1 考古資料』	福島県文化財調査報告書300
福島県教育委員会	1994-03	『関和久上町遺跡』	(福島県文化センター)
福島県文化センター	1975-03	『歴史資料館収蔵資料目録4 岩越家寄託資料2 古瓦拓本』	『福島考古』22
福島市教育委員会	1981-03	福島市腰浜廃寺新発見の文字瓦	(福山市教育委員会)
福島市史編纂準備委員会	1965-06	『腰浜廃寺』福島市史資料叢書特集	『上毛及上毛人』53
福島武雄	1921-08	上野国国分僧寺址考	『上毛及上毛人』64
福島武雄	1922-08	再び国分僧尼寺址に就て	『上毛及上毛人』76
福島武雄	1923-08	群馬県古瓦発見地名表	(福島市教育委員会)
ふくしまの歴史編纂委員会	2005-03	『ふくしまの歴史 1 原始・古代』	(新泉社)
福田信夫	2008-12	『シリーズ遺跡を学ぶ052 鎮護国家の大伽藍・武蔵国分寺』	(若江城研究会)
福永信雄	1989-	『若江寺 若江城 古瓦譜』	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
福間元	1998-03	45小金台廃寺・山田廃寺	(福山市教育委員会)
福山市教育委員会	1977-03	『史跡 宮の前廃寺跡 調査と整備』	NHKブックス277(日本放送出版協会)
藤井功他	1977-03	『西都大宰府』	『播磨』2-7
藤井恒雄他	1933-	播磨国分寺の文字瓦発見に就いて	

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
藤井寺市教育委員会	1987-10	『藤井寺市及びその周辺の古代寺院 下』	藤井寺の遺跡ガイドブック3
藤岡瓦沿革史編纂委員会	1977-03	『藤岡のかわら史』	(藤岡瓦沿革史編纂委員会)
藤岡謙二郎	1960-06	『都市と交通路の歴史地理学的研究』	(大明堂)
藤岡謙二郎	1967-07	『都市と交通路の歴史地理学的研究 増訂版』	(大明堂)
藤岡謙二郎他	1957-12	歴史地理的にみた鈴鹿市広瀬台地の初期歴史時代遺跡群 軍団趾の問題と付近の開発をめぐって	『史跡と美術』279
藤岡市教育委員会	2005-03	『藤岡市下日野金井窯址群・金山下遺跡・金山下古墳群・平井詰城』	(藤岡市教育委員会)
藤澤一夫	1967-07	造瓦技術の進展	『日本の考古学VI』(河出書房新社)
藤澤一夫	1968-03	高井田廃寺という寺院	『河内高井田・烏坂寺跡』(大阪府教育委員会)
藤澤一夫	1976-04	和泉信太寺と寺名刻印屋瓦	『大阪文化誌』5(2-1)(大阪文化財センター)
藤沢市教育委員会	1997-03	『藤沢・神奈川の古代文字』	(藤沢市教育委員会)
藤澤無庵	1937-07	千葉県龍角寺	『星岡』80
富士見市立水子貝塚資料館	2007-01	『平成18年度企画展図録 文字・鉄・仏教 富士見の“古代化”』	(富士見市立水子貝塚資料館)
伏見冲敬	1960-12	『漢・瓦当文集』	(二玄社)
双葉町教育委員会	1978	『郡山五番遺跡Ⅰ』	(双葉町教育委員会)
双葉町教育委員会	1980	『郡山五番遺跡Ⅲ』	(双葉町教育委員会)
府中市	1968-11	『府中市史 上巻』	(府中市)
府中市遺跡調査会	1981-12	『武蔵国府の調査13』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	1982-03	『武蔵国府の調査14』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	1988-03	『府中市埋蔵文化財調査報告10』	府中市埋蔵文化財調査報告18
府中市遺跡調査会	1996-03	『武蔵国府の調査16』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2001-03	『武蔵国府の調査19』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2002-03	『武蔵国府の調査21』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2002-03	『武蔵国府の調査22』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2003-10	『武蔵国府の調査24』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2004-02	『武蔵国府の調査25』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2004-03	『武蔵国府の調査26』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2005-03	『武蔵国府の調査29』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2005-03	『武蔵国府の調査30』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2006-02	『武蔵国府の調査32』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	2006-03	『武蔵国府の調査33』	(府中市教育委員会)
府中市遺跡調査会	1981-08	『武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅳ 国府地域の調査3』	府中市埋蔵文化財調査報告書4
府中市教育委員会	1980-03	『国府地域の調査1』	府中市埋蔵文化財調査報告2
府中市教育委員会	1981-08	『国府地域の調査3』	府中市埋蔵文化財調査報告4
府中市教育委員会	1984-03	『国府地域の調査4』	府中市埋蔵文化財調査報告5
府中市教育委員会	1993-09	『武蔵国府 府中市遺跡調査会年報 昭和57(1982)年度』	(府中市教育委員会他)
府中市教育委員会	1996-03	『府中市内遺跡8』	府中市埋蔵文化財調査報告16
府中市教育委員会	1996-03	『府中市内遺跡9』	府中市埋蔵文化財調査報告17
府中市教育委員会	1997-03	『府中市内遺跡3』	府中市埋蔵文化財調査報告8
府中市教育委員会	1998-03	『国府地域の調査17』	府中市埋蔵文化財調査報告20
府中市教育委員会	1999-02	『武蔵国分寺跡調査報告2』	府中市埋蔵文化財調査報告22
府中市教育委員会	1999-03	『武蔵国分寺跡調査報告3』	府中市埋蔵文化財調査報告25
府中市教育委員会	2002-03	『武蔵国分寺跡調査報告6』	府中市埋蔵文化財調査報告30
府中市教育委員会	2004-03	『国府地域の調査23』	府中市埋蔵文化財調査報告33
府中市教育委員会	2004-08	『国府地域の調査24』	府中市埋蔵文化財調査報告34
府中市教育委員会	2005-03	『国府地域の調査26』	府中市埋蔵文化財調査報告36
府中市教育委員会	2005-12	『国府地域の調査27』	府中市埋蔵文化財調査報告38
府中市教育委員会	2006-03	『新版 武蔵国府のまち府中市の歴史』	(府中市教育委員会)
府中市郷土の森博物館	2001-03	『古代武蔵国府』	府中市郷土の森博物館ブックレット2
府中市郷土の森博物館	2005-02	『古代武蔵国府 増補改訂版』	府中市郷土の森博物館ブックレット6
府中市郷土の森博物館	2006-04	『あすか時代の古墳 検証! 府中発見の上円下方墳』	府中市郷土の森博物館ブックレット8
船橋市郷土資料館	2004-03	『佐久間コレクション古瓦図録 古瓦巡礼』	(船橋市郷土資料館)
古市晃	2008-03	『都市文化創造のための比較史的研究』	(大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター)
古尾谷知浩	2007-03	文字瓦と知識	『HERSETEC』1-2
古尾谷知浩	2009-06	平安時代の瓦生産	『古代文化』61-1
古川市教育委員会	1995-03	『小寺遺跡』	古川市文化財調査報告書18
古川市教育委員会	2003-03	『灰塚遺跡 杉ノ下遺跡』	古川市文化財調査報告書32
古川市史編さん委員会	2006-02	『古川市史 第6巻 資料Ⅰ 考古』	(古川市)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
古川市図書館	1980-03	『郷土資料目録 考古』	(古川市教育委員会)
古郡正志	1993-03	藤岡市下日野・金井窯跡群	『藤岡市史 資料編 原始・古代・中世』(藤岡市)
古谷清	1926-03	犬伏古瓦窯趾	『栃木県史蹟名勝天然記念物調査報告1』
文化財保護委員会	1967	『末松廃寺跡第2次発掘調査概要』	(石川県教育委員会他)
文化財保護委員会	1967-03	『四天王寺』	埋蔵文化財発掘調査報告6
文化庁文化財部	2005-09	新指定の文化財(無形文化財・記念物) 台渡里廃寺跡	『月刊文化財9/平成17年』504
平安京調査会	1975-10	『平安京跡発掘調査報告 左京四条一坊』	(平安京調査会)
平安博物館	1977-07	『平安京古瓦図録』	(雄山閣)
平安博物館考古学第4研究室	1985-03	『小栗栖瓦窯跡発掘調査報告』	古代学協会
平安博物館考古学第三研究室	1978-03	『西賀茂瓦窯跡』	平安京跡研究調査報告4(古代学協会)
北條勝貴	1997-07	行基と技術者集団	『行基事典』(国書刊行会)
房総資料刊行会	1974-03	大塚前遺跡	『千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』(房総資料刊行会)
房総歴史考古学研究会	1991-05	『房総における奈良・平安時代の出土文字資料Ⅰ』	(房総歴史考古学研究会)
法隆寺	1978-10	『法隆寺の古瓦』	(法隆寺)
法隆寺国宝保存事業部	1943	『国宝建造物法隆寺東院舍利殿及絵殿並伝法堂修理工事報告』	(法隆寺国宝保存事業部)
法隆寺国宝保存事業部	2004-08	『国宝建造物法隆寺東院舍利殿及絵殿並伝法堂修理工事報告』	(文生書院)1943の復刻
法隆寺昭和資財帳編集委員会	1992-09	『法隆寺の至宝15 瓦』	(小学館)
北陸古瓦研究会	1987-02	『北陸の古代寺院 その源流と古瓦』	(桂書房)
保坂知子	2002-10	上神主・茂原遺跡の瓦	『官営工房研究会会報』8
保坂知子	1996-11	赤城神社境内遺跡と上富士窯跡の瓦	『考古回覧』20
保坂知子	2000-05	岩舟町大慈寺跡採集の遺物	『栃木県考古学会誌』21
保坂知子	2000-05	多功遺跡出土瓦の再検討	『栃木県考古学会誌』21
星野猷二他	2004-09	『器瓦録想』	(伏見城研究会)
星野亮勝	1950-11	武蔵国分寺古瓦発見の動機	『武蔵野』32-1
本庄市史編集室	1986-03	『本庄市史 通史編1』	(本庄市)
本多章吉	1972-02	武蔵国分寺跡出土の人名瓦	『考古学ノート』2
本多章吉	1981-10	武蔵国分寺文字瓦	『武蔵野』59-2
本間嘉晴	1985-03	能登守三国真人 佐渡配流と絵・文字瓦	『越佐の歴史と文化』(考古堂書店)
本弥八郎	1993-11	栗栖野窯跡の調査	『杉山信三先生米寿記念論集 平安京歴史研究』(同刊行会)
前沢和之	1976-03	3 瓦	『十三宝塚遺跡発掘調査概報』Ⅱ(群馬県教育委員会)
前沢和之	1986-03	文化財レポート 史跡上野国分寺跡出土の文字瓦について	『日本歴史』454
前沢和之	1990-05	上野国分寺	『考古学ジャーナル』318
前沢和之	1991-02	国分寺の造営	『季刊考古学』34(雄山閣)
前沢和之	1991-05	2章3節「仏教の展開と国分寺」	『群馬県史 通史編2 原始古代2』(群馬県)
前沢和之	1992-10	関東の古代寺院	『新版古代の日本8 関東』(角川書店)
前沢和之	1993-04	上野国分寺の文字瓦	『古代東国と木簡』(雄山閣)
前沢和之	1999-09	国家鎮護の寺 国分寺と東大寺	『古代を考える 古代寺院』(吉川弘文館)
前沢和之	2001-03	国分二寺の建立と仏教の広まり	『群馬町誌 通史編上 原始古代中世近世』(群馬町誌刊行委員会)
前沢和之	2005-05	「上野国交替実録帳」金光明寺項についての一考察 「国分寺」の用語とその変遷をめぐって	『古代東国の考古学』(慶友社)
前沢和之	2008-02	国分寺と「上野国交替実録帳」	『シンポジウム 国分寺の創建を読むⅠ 思想・制度論』
前沢和之他	1986-04	史跡上野国分寺跡	『日本考古学年報』37
前沢和之他	1991-08	上野	『新修国分寺の研究3 東山道と北陸道』(吉川弘文館)
前沢輝政	1967-10	下野国足利・岡窯趾	『古代』49・50
前沢輝政	1977-04	足利学校址の発掘 栃木県足利市	『歴史手帖』5-4
前沢輝政	1985-03	『多功南原遺跡 推定東山道「田部」駅家址』	(上三川町教育委員会)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
前島己基	1975-03	古代寺院跡	『八雲立つ風土記の丘周辺の文化財』
前田義明	1994-06	中期の瓦	『平安京提要』(角川書店)
前橋市教育委員会	1976-03	『山王廃寺跡第2次発掘調査概報』	(前橋市教育委員会)
前橋市教育委員会	1977-03	『山王廃寺跡第3次発掘調査概報』	(前橋市教育委員会)
前橋市教育委員会	1978-03	『山王廃寺跡第4次発掘調査概報』	(前橋市教育委員会)
前橋市教育委員会	1979-03	『山王廃寺跡第5次発掘調査報告書』	(前橋市教育委員会)
前橋市教育委員会	1980-03	『山王廃寺跡第6次発掘調査報告書』	(前橋文化財研究会)
前橋市教育委員会	1982-03	『山王廃寺跡第7次発掘調査報告書』	(前橋文化財研究会)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1985-05	『草作遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1986-03	『元総社明神遺跡Ⅲ・Ⅳ』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1990-03	『弥勒遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1990-03	『元総社明神遺跡Ⅶ』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1991-03	『元総社明神遺跡Ⅸ』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1994-03	『元総社明神遺跡ⅩⅡ』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	1997-03	『上野国分寺参道遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2000-03	『上野国分尼寺寺域確認調査』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2000-03	『山王廃寺』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2001-03	『元総社小見遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2001-03	『元総社蒼海遺跡群 元総社小見遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2002-03	『総社甲稻荷塚大道西遺跡・総社閑泉明神北Ⅱ遺跡・総社甲稻荷塚大道西Ⅱ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2003-03	『総社甲稻荷塚大道西Ⅲ遺跡・総社閑泉明神北Ⅲ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2003-03	『元総社小見内Ⅳ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2004-03	『元総社小見Ⅳ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2004-03	『元総社小見Ⅴ遺跡・元総社小見内Ⅵ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2004-03	『元総社小見内Ⅶ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2004-03	『元総社小見内Ⅷ遺跡・総社甲稻荷塚大道西Ⅳ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団	2005-03	『元総社小見内Ⅸ遺跡・総社閑泉明神北Ⅴ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
前橋市埋蔵文化財発掘調査団他	2005-03	『元総社小見Ⅶ遺跡』	(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)
町田市立博物館	1980	『松田コレクション 仏教美術展』	(町田市立博物館)
町田市立博物館	1988-06	『多摩の古代中世 多摩川流域とその周辺』	(町田市立博物館)
松井忠春	1976-11	平安宮推定朝堂院東廻廊跡発掘調査の概要 附 朝堂院承光堂跡の立合調査	『古代文化』28-11
松浦俊和	1999-10	近江国府と周辺遺跡	『図説 大津の歴史』(大津市)
松江市教育委員会	1997-03	『小無田Ⅱ遺跡発掘調査概報』	(松江市教育委員会)
松田鑽	1922-07	日野金井中原の布目瓦竈趾に就きて豊国大人に申す	『上毛及上毛人』63
松田鑽	1925-08	三度日野金井国分寺瓦竈趾につきて	『上毛及上毛人』100
松田鑽	1935-12	上野古瓦文字(一)	『上毛及上毛人』224
松田鑽	1936-01	上野古瓦文字(二)	『上毛及上毛人』225
松田鑽	1936-02	上野古瓦文字(三)	『上毛及上毛人』226
松田鑽	1936-03	上野古瓦文字(四)	『上毛及上毛人』227
松田鑽	1936-03	多胡碑「給羊」の断案	『上毛及上毛人』227
松田猛	1984-12	山王廃寺の性格をめぐって	『群馬県史研究』20
松田猛	1986-11	群馬県における文字瓦と墨書土器 前橋市上西原遺跡の文字資料	『信濃』38-11
松田猛	1990-03	付編「推定上野国府域出土瓦の文字」	『元総社明神遺跡Ⅶ』(前橋市埋蔵文化財発掘調査団)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
松田猛	1990-09	地方定額寺についての一考察「上野国交替実録帳」と古代寺院跡	『群馬県史研究』32
松田猛	1993-06	出土文字資料からみた上野国の古代氏族	『地方史研究』243
松田猛	1997-09	天平の華、国分寺(群馬県・前橋市)	『郷土群馬の歴史』(ぎょうせい)
松田猛	1997-10	上野国分寺文字瓦の再検討	『ぐんま史料研究』9
松田猛	1999-10	佐野三家と山部郷 考古資料からみた上野三碑	『高崎市史研究』11
松田猛	2000-03	第3部「上野三碑・国分寺と地方仏教・上野国の氏族」	『新編高崎市史 資料編2 原始古代II』(高崎市)
松田猛	2002-03	古代勢多郡の地名と氏族	『赤城村歴史資料館紀要』4
松田猛	2004-03	上野国片岡郡についての基礎的研究	『高崎市史研究』19
松田猛	2004-03	上野国分尼寺と「雀」の文字瓦	『赤城村歴史資料館紀要』6
松田猛他	2003-03	上毛野地域における古瓦の検討	『群馬県立歴史博物館紀要』24
松原典明	1998-	稲城市瓦谷戸窯跡群	『東京都遺跡発表会発表要旨』24
松原弘宣	1978-03	修理職についての一考察	『ヒストリア』78
松原侑	1988-03	出土瓦より見たる木下廃寺考	『成田史談』
松丸東魚	1973-02	『秦漢瓦当選』	(白紅社)
松本源吉他	1938-08	陸奥国分寺	『国分寺の研究 上』(考古学研究会)
松本雅明	1965-07	『城南町史』	(城南町)
松本雅明	1987-02	『肥後の国府と古代寺院址の研究』	(弘生書林)
真野町史編纂委員会	1976-10	『真野町史上巻』	(真野町教育委員会)
真野町文化財保護審議会	1995	『佐渡国分寺』	(真野町教育委員会)
間宮正光	2002-03	『松山瓦窯跡』	(千代田町)
丸山瓦全	1922-09	神主の古瓦と東根の古塔(上)	『上毛及上毛人』65
丸山瓦全	1922-10	神主の古瓦と東根の古塔(下)	『上毛及上毛人』66
丸山瓦全	1922-07	日枝神社の礎石は東塔の遺跡	『上毛及上毛人』63
丸山源八(瓦全)	1919-03	下野に於ける古瓦	『下野史談』1
丸山太一郎	1913-04	下野国犬伏町の一大古墳と古瓦(承前)	『考古学雑誌』3-8
丸山太一郎	1914-02	上野国上植木村廃寺址の文字瓦	『考古学雑誌』4-6
三重県	2002-03	『三重県史資料編古代(上)』	(三重県)
三重県	2008-03	『三重県史 資料編 考古2』	(三重県)
三重県教育委員会	1989-03	牧瓦窯跡群	『近畿自動車道(久居～勢和)埋蔵文化財発掘調査報告 第1分冊』三重県埋蔵文化財調査報告87
三島市	1958-04	伊豆国分寺跡	『三島市誌 上』(三島市)
水沢市教育委員会	1977-03	『胆沢城跡 昭和51年度発掘調査概報』	(水沢市教育委員会)
水橋公恵	1997-03	伊勢・伊賀国衙成立時期に関する覚書	『研究紀要』6(三重県埋蔵文化財センター)
三関浩司	1994-04	岩舟町豊岡薬師堂遺跡採集の遺物について	『唐沢考古』13
水戸市教育委員会	2002-09	『台渡里廃寺跡範囲確認調査現地説明会資料』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2003-09	『茨城県指定史跡台渡里廃寺跡観音堂山地区 平成15年度範囲確認調査現地説明会資料』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2004-03	『台渡里廃寺跡 集合住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2004-10	『茨城県指定史跡「台渡里廃寺跡」平成16年度範囲確認調査現地説明会資料』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2005-03	『台渡里廃寺跡 範囲確認調査報告書』	水戸市埋蔵文化財調査報告1
水戸市教育委員会	2005-04	『台渡里廃寺跡 市道常磐17号線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書1』	水戸市埋蔵文化財調査報告書2
水戸市教育委員会	2006-03	『台渡里廃寺跡 市道常磐17号線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2007-01	『平成18年度茨城県指定史跡 台渡里廃寺跡長者山地区 範囲確認調査現地説明会資料』	(水戸市教育委員会)
水戸市教育委員会	2007-03	『アラヤ遺跡(第2地点) 市道常磐10号線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	水戸市埋蔵文化財調査報告12
水戸市教育委員会他	2006-03	『国指定記念シンポジウム 台渡里廃寺跡を考える 資料集』	(水戸市教育委員会)
水戸市史編さん委員会	1963-10	『水戸市史 上巻』	(水戸市役所)
水戸市台渡里廃寺跡発掘調査会	1995-03	『水戸市台渡里廃寺跡』	(水戸市台渡里廃寺跡発掘調査会)
水戸市立博物館	1987-	『特別陳列 古代の寺「台渡里廃寺跡」』	(水戸市立博物館)
湊哲夫他	2006-03	『吉備の古代寺院』吉備考古ライブラリ13	(吉備人出版)
南河内町教育委員会	1988-03	『下野薬師寺跡』	南河内町埋蔵文化財調査報告3

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
南河内町教育委員会	1996-08	『下野薬師寺跡Ⅳ 史跡整備に伴う発掘調査』	南河内町埋蔵文化財調査報告書11
南河内町教育委員会	1998-03	『下野薬師寺跡Ⅴ 史跡整備に伴う発掘調査』	南河内町埋蔵文化財調査報告書12
南多摩窯跡群山野美容芸術短期大学校内埋蔵文化財発掘調査団	1992-03	『南多摩窯跡群 山野美容芸術短期大学校内における古代窯跡の発掘報告書』	(学校法人山野学苑)
美濃加茂市民ミュージアム	2001-09	『文字の登場、そして広まり 古代中世の人と文字をめぐって』	(美濃加茂市民ミュージアム)
箕輪健一	2005-03	『常陸国衙跡Ⅲ 国衙域の第3次調査概報』	(石岡市教育委員会)
三舟隆之	2010-01	相模・武蔵南部における地方寺院の成立 宗元寺跡を中心として	『神奈川地域史研究』27
宮城県教育委員会	1961-03	『陸奥国分寺跡発掘調査報告書』	宮城県文化財調査報告書4
宮城県教育委員会	1970-03	『日の出山窯跡群 埋蔵文化財緊急発掘調査』	宮城県文化財調査報告書22
宮城県教育委員会	1982-03	『水入遺跡』	宮城県文化財調査報告書84
宮城県教育委員会	1987-03	『硯沢・大沢窯跡ほか』	宮城県文化財調査報告書116
宮城県教育委員会	1990-03	『利府町郷楽遺跡Ⅱ』	宮城県文化財調査報告書134
宮城県教育委員会	1994-03	『山王遺跡八幡地区の調査』	宮城県文化財調査報告書162
宮城県教育委員会	1995-03	『山王遺跡Ⅱ』	宮城県文化財調査報告書167
宮城県教育委員会	1996-03	『山王遺跡Ⅲ』	宮城県文化財調査報告書170
宮城県教育委員会	1996-03	『山王遺跡Ⅳ』	宮城県文化財調査報告書171
宮城県教育委員会	1997-03	『山王遺跡Ⅴ』	宮城県文化財調査報告書174
宮城県教育委員会	2001-03	『市川橋遺跡の調査』	宮城県文化財調査報告書184
宮城県教育委員会	2001-03	『一本柳遺跡2』	宮城県文化財調査報告書185
宮城県教育委員会	2003-03	『市川橋遺跡』	宮城県文化財調査報告書193
宮城県教育委員会	2004-03	『山王遺跡伊勢地区の調査』	宮城県文化財調査報告書198
宮城県教育委員会他	1970-10	『多賀城廃寺跡』	多賀城跡調査報告1(吉川弘文館)
宮城県多賀城跡調査研究所	1972-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1971
宮城県多賀城跡調査研究所	1975-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1974
宮城県多賀城跡調査研究所	1976-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1975
宮城県多賀城跡調査研究所	1977-03	『多賀城跡 昭和51年度発掘調査概報』	多賀城跡調査研究年報1976
宮城県多賀城跡調査研究所	1978-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1977
宮城県多賀城跡調査研究所	1979-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1978
宮城県多賀城跡調査研究所	1980-03	『多賀城跡 政庁跡 図録編』	(宮城県文化財保護協会)
宮城県多賀城跡調査研究所	1980-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1979
宮城県多賀城跡調査研究所	1981-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1980
宮城県多賀城跡調査研究所	1983-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1982
宮城県多賀城跡調査研究所	1984-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1983
宮城県多賀城跡調査研究所	1986-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1985
宮城県多賀城跡調査研究所	1989-03	『東山遺跡Ⅲ』	多賀城関連遺跡発掘調査報告書14
宮城県多賀城跡調査研究所	1994-03	『下伊場野窯跡群』	多賀城関連遺跡発掘調査報告書19
宮城県多賀城跡調査研究所	1999-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報1998
宮城県多賀城跡調査研究所	2001-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報2000
宮城県多賀城跡調査研究所	2002-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報2001
宮城県多賀城跡調査研究所	2003-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報2002
宮城県多賀城跡調査研究所	2004-03	『多賀城跡』	多賀城跡調査研究年報2003
宮崎礼	1937-07	私印を押捺した文字瓦	『考古学論叢』(考古学研究会会報第一回)
宮崎礼	1938-08	武蔵国分寺	『国分寺の研究 上』(考古学研究会)
宮崎町史編纂委員会	1973-03	『宮崎町史』	(宮崎町役場)
宮昌之	1991-03	東松山市大谷瓦窯跡出土瓦について	『研究紀要』13(埼玉県立歴史資料館)
宮昌之	1992-03	埼玉県における古代瓦の諸問題(1)	『研究紀要』14(埼玉県立歴史資料館)
宮本敬一	1975-09	上総国分尼寺	『仏教芸術』103
宮本敬一	1976-01	上総国分尼寺跡北辺部の調査 尼坊・軒廊・講堂跡一郭を中心とする発掘調査概要	『上総国分寺台遺跡調査報告Ⅱ 南向原』(早稲田大学出版部)
宮本敬一	1981-9-12	最近の調査成果から見た上総国分尼寺の伽藍と付属諸院(1)~(4)	『月刊歴史教育』30-33
宮本敬一	1994-10	上総国分寺の成立 尼寺の造営過程を中心に	『東海道の国分寺 その成立と変遷』(栃木県教育委員会)
宮本敬一	1995-08	墨書土器から見た国分寺の講師院と読師院	『岩波講座 日本通史 月報』22

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
宮本敬一	1998-03	22上総国分尼寺跡	『千葉県の歴史 資料編 考古3 奈良・平安時代』(千葉県)
三次市教育委員会	1981-03	『備後寺町廃寺 推定三谷寺跡第2次発掘調査概報』	(三次市教育委員会)
三芳町教育委員会	1981-03	『新開遺跡Ⅰ』	三芳町埋蔵文化財報告11
三輪嘉六	1980-08	国分寺の瓦	『日本の美術171 国分寺』(至文堂)
三輪善之助	1922-10	影向寺寺域発見瓦	『考古学雑誌』30-2
三輪善之助	1924-02	武蔵寄居町の窯址	『人類学雑誌』39-2
三輪善之助	1928-01	武蔵野の古瓦	『武蔵野』11-1
向日市教育委員会	1987-03	『長岡京古瓦聚成 本文編・図版編』	向日市埋蔵文化財調査報告書20
向日市史編さん委員会	1983-03	『向日市史 上巻』	向日市
向日市埋蔵文化財センター	2002-03	『長岡京跡左京北一条三坊二町』	向日市埋蔵文化財調査報告書55
向日市埋蔵文化財センター	2002-07	『長岡京跡左京北一条三坊二町 第2版新装版』	向日市埋蔵文化財調査報告書55
武蔵岡遺跡調査会	1980-03	『東京都町田市武蔵岡遺跡 1979年度調査』	(武蔵岡遺跡調査会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1976-06	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅰ』	(国分寺市教育委員会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1976-07	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅱ』	(国分寺市教育委員会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1977-11	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅲ』	(武蔵国分寺遺跡調査会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1979-03	『武蔵国分寺遺跡調査会年報1974 武蔵国分寺跡』	武蔵国分寺遺跡調査会・東京都国分寺市教育委員会
武蔵国分寺遺跡調査団	1980-02	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅳ』	(武蔵国分寺遺跡調査会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1981-03	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅴ』	(武蔵国分寺遺跡調査会)
武蔵国分寺遺跡調査団	1982-09	『武蔵国分寺遺跡発掘調査概報Ⅶ』	(武蔵国分寺遺跡調査会)
武蔵国分寺関連遺跡調査団	1985-02	『武蔵国分寺跡発掘調査報告書 南方地区・府中都市計画道路(1・2・1の2)建設に伴う調査』	(武蔵国分寺関連(府中都市計画道路1・2・1の2)遺跡調査会)
武蔵国分寺関連遺跡調査団	1993-05	『武蔵国分寺関連遺跡の調査Ⅳ』	(武蔵国分寺関連遺跡調査会)
武蔵国分寺関連遺跡調査団	1999-06	『武蔵国分寺南西地区発掘調査報告書 府中都市計画道路3・2・2の2号線建設に伴う調査』	武蔵国分寺関連(府中都市計画道路3・2・2の2号線)遺跡調査会
武蔵国分寺調査団	1985-03	『武蔵国分寺跡発掘調査概報Ⅷ』	(武蔵国分寺遺跡調査会)
武蔵国分寺調査団	1987-03	『武蔵国分寺跡発掘調査概報Ⅸ』	国分寺市文化財調査報告22
武蔵村山市史編纂委員会	2001-11	『武蔵村山市と狭山丘陵の考古学』	武蔵村山市史調査報告書10
村上和夫	1990-06	『中国古瓦当文様の研究』	(岩波ブックサービスセンター)
村上正臣	1933-08	武蔵国分寺瓦片	『考古学雑誌』23-8
村上正名	1955-04	広島県深安郡廃海蔵寺塔址	『日本考古学年報』3
村田喜久夫	1986-12	上植木廃寺	『群馬県史 資料編2 原始古代2』(群馬県)
村山邦彦	1992-10	鈴鹿市広瀬長者屋敷遺跡の研究	『古代学研究』128
明治大学古代学研究所	2006-10	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』	(明治大学古代学研究所)
茂木克美他	2003-06	佐野市赤城神社保管の遺物について	『栃木県考古学会誌』24
森郁夫	1967-	山城国国分寺址出土文字瓦	『若木考古』8
森郁夫	1972-07	『法隆寺文字瓦銘文集』	(奈良文化財研究所)
森郁夫	1973-10	奈良時代の文字瓦	『日本史研究』136、後1991
森郁夫	1976-02	平城京における宮の瓦と寺の瓦	『古代研究』8、後1991
森郁夫	1977-10	瓦	『大和古寺大観1』(岩波書店)
森郁夫	1980-06	平城宮の文字瓦	『研究論集Ⅵ』奈良国立文化財研究所学報38、後1991
森郁夫	1983-05	古代の瓦窯	『仏教芸術』148
森郁夫	1986-01	IV.瓦の生産 3.文字瓦	『考古学ライブラリー43 瓦』(ニューサイエンス社)
森郁夫	1986-03	奈良時代における東国の寺院造営	『考古学雑誌』61-4、後1991
森郁夫	1987-12	『歴史考古学を考える1 古代瓦の生産と流通』(帝塚山考古学研究)	
森郁夫	1991-11	『日本の古代瓦』	(雄山閣)
森郁夫	1994-08	法華堂の瓦	『東大寺の瓦工』(臨川書店)
森郁夫	1995-02	平城京四官寺の諸問題	『王朝の考古学』(雄山閣)
森郁夫	1999-08	東国の造瓦体制と文字瓦	『官営工房研究会会報』6
森郁夫	2001-06	『ものと人間の文化史100 瓦』	(法政大学出版局)
森郁夫	2005-01	『日本の古代瓦 増補改訂版』	(雄山閣)
森川桜男他	1980-11	伊賀国分僧寺出土瓦とその周辺	『古代研究』21
森浩一	1957-07	大野寺の土塔と人名瓦について	『文化史学』13
森浩一	1990-09	『図説 日本の古代6 文字と都と駅』	(中央公論社)
森田克行	1983-03	嶋上郡衙跡	『嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要7』(高槻市教育委員会)
森田秀策	1966-03	荻稲遺跡について	『安中教育』7
森田悌	2004-09	6章3「宗教と信仰」	『江南町史 通史編上』(江南町)
毛利光俊彦	1988-02	建築資材の調達	『季刊考古学』22

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
森本樺作	1917-01	下野国分寺の文字瓦に就て	『考古学雑誌』8-5
諸田八百七	1926-05	国分寺址/山王廃寺址	『群馬県史蹟名勝1』(群馬県史蹟名勝刊行会)
門田誠一	2008-12	高句麗古墳における瓦埴使用の方法とその意味 新出瓦当銘の検討から	『古代文化』60-3
八木久栄	1981-02	第85次発掘調査概報	『難波宮跡研究調査年報1975-1979. 6』(大阪市文化財協会)
矢島恭介	1959-02	武蔵国分寺跡発掘調査概要(昭和三十三年)	『考古学雑誌』44-3
屋代弘賢	1800頃	『涸池遺藻』	
保井芳太郎	1928-02	『大和古瓦図録』	(便利堂)
保井芳太郎	1985-05	『大和古瓦図録』(復刻日本考古学文献集成Ⅱ期3)	(第一書房)1928の復刻
保井芳太郎	1985-06	『大和上代寺院志』(復刻日本考古学文献集成Ⅱ期4)	(第一書房)
柳田敏司他	1993-03	1章4節「古代の武蔵」	『新編埼玉県史 図録』(埼玉県)
柳田敏司他	1994-06	『渡来人と仏教信仰 武蔵国寺内廃寺をめぐって』	(雄山閣)
矢野建一	2006-02	古代武蔵国分寺瓦銘文の基礎的研究 瓦の供給機構に関する覚え書き	『専修大学人文科学研究月報』222
矢吹町	1977-09	『矢吹町史2 資料編Ⅰ 原始・古代・中世・近世資料』	(矢吹町)
藪塚本町教育委員会	1985-03	『台ノ原廃寺発掘調査報告書Ⅰ』	(藪塚本町教育委員会)
藪塚本町教育委員会	1986-03	『台ノ原廃寺発掘調査報告書Ⅱ』	(藪塚本町教育委員会)
山口県	2001-03	『山口県史 資料編 古代』	(山口県)
山口耕一	1995-11	多功南原遺跡	『地方官衙とその周辺』
山口平八	1969-12	『深谷市史』	(深谷市役所)
山崎信二	1980-06	大和における平安時代の瓦生産	『研究論集Ⅳ』奈良国立文化財研究所学報38
山崎信二	1995-09	藤原宮造瓦と藤原宮の時期の各地の造瓦	『文化財論叢Ⅱ』(同朋舎出版)、後2003
山崎信二	2002-12	平城宮・京の文字瓦からみた瓦生産	『文化財論叢Ⅲ』奈良文化財研究所学報65、後2003
山崎信二	2003-03	平城宮・京の文字瓦から見た瓦生産	『文化財と歴史学』(吉川弘文館)、2002の複製
山崎信二	2003-11	『古代瓦と横穴式石室の研究』	(同成社)
山下峰司	1993-03	律令制下窯業生産における労働力編成の一端	『瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要』1
山路直充	1984-06	下総国分寺出土の文字瓦(1)	『昭和58年度市立市川考古博物館年報』
山路直充	1986-03	律令の社会	『市立市川考古博物館展示解説』
山路直充	1986-06	下総国分寺出土の文字瓦(2)	『昭和60年度市立市川考古博物館年報』
山路直充	1993-12	下総国分寺創建期燈瓦の製作技法と千葉寺廃寺の事例	『千葉県の歴史』45
山路直充	1999-08	龍角寺軒瓦(山田寺式)の年代	『官営工務研究会会報』6
山路直充	1999-11	東日本の飛鳥・白鳳時代の瓦について 下総龍角寺と尾張元興寺	『飛鳥・白鳳の瓦と土器 年代論』
山路直充	2000-05	下総龍角寺	『文字瓦と考古学』(日本考古学協会66回総会資料)
山路直充	2001-05	6章「古代房総の仏教」	『千葉県の歴史 通史編 古代2』(千葉県)
山路直充	2004-11	下総龍角寺の創建	『第5回大学合同考古学シンポジウム 古墳から寺院へ 関東の7世紀を考える』(大学合同考古学シンポジウム実行委員会)
山路直充	2005-05	常陸国分寺と下野国分寺創建の暦年代	『律令制国家と古代社会』(塙書房)
山路直充	2005-07	文字瓦の生産 七・八世紀の坂東諸国と陸奥国を中心に	『文字と古代日本3 流通と文字』(吉川弘文館)
山路直充	2005-11	文字瓦からみた陸奥と坂東 多賀城第Ⅰ期の文字瓦を中心に	『第3回東北文字資料研究会資料』
山路直充	2006-10	龍角寺創建期の瓦生産	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
山路直充	2006-10	龍角寺の文字瓦が提起する問題	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
山路直充	2007-03	房総の古代寺院(講演資料)	(千葉県教育振興財団埋蔵文化財調査センター)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
山路直充	2007-03	文字瓦の生産 七・八世紀の坂東諸国と陸奥国を中心に	『文字瓦・墨書土器のデータベース構築と地域社会の研究』(研究代表者 吉村武彦)2005の再録
山路直充	2008-10	文字瓦の生産	『シンポジウム 国分寺の創建を読むⅡ 組織・技術論』
山路直充	2009-03	巻頭口絵 文字瓦「大伴五十戸」	『明治大学古代学研究所紀要』10
山路直充	2009-03	寺の成立とその背景	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
山路直充	2009-03	「大伴五十戸」と記銘された軒丸瓦	『千代寺院跡の実像を探る 記録集』(小田原市教育委員会)
山路直充	2009-09	「大伴五十戸」と記銘された軒丸瓦	『駿台史学』137
山路直充他	1994-03	3章1節「瓦」	『下総国分寺跡 平成元～5年度発掘調査報告書』
山路直充他	2006-02	龍角寺五斗葺瓦窯出土文字瓦の分析 平瓦Ⅲ類の中間報告	『明治大学古代学研究所紀要』1
山城町教育委員会	1989-03	『史跡 高麗寺跡』	京都府山城町埋蔵文化財調査報告書7
大和郡山市教育委員会	1990-12	『平城京右京8条1坊10坪発掘調査概報』19	大和郡山市文化財調査概要19
大和郡山市教育委員会	1995-03	『内山瓦窯発掘調査概報 1号窯』	大和郡山文化財調査概要33
大和郡山市教育委員会	1996-03	『内山瓦窯発掘調査概報 第4次』	大和郡山文化財調査概要35
大和郡山市教育委員会	2000-06	『西田中遺跡 藤原宮造瓦所の調査』	大和郡山文化財調査概要40
大和史学会	1928-11	『南都七大寺古瓦文様集』	(鹿鳴荘)
大和歴史館	1967	『大和の古瓦』	大和歴史館古瓦蔵品目録
山中章	1983-03	都の生活	『向日市史上』(向日市)
山中章	1987-03	長岡京出土瓦	『長岡京古瓦聚成』向日市埋蔵文化財調査報告書20
山中章	1987-03	長岡京の造営と瓦	『長岡京古瓦聚成』向日市埋蔵文化財調査報告書20、後2001
山中章	1989-06	長岡宮式軒瓦と寺院の修理 延暦10年の山背国の浮図の修理をめぐる	『古瓦図考』(ミネルヴァ書房)、後2001
山中章	1994-	京都府大山崎町出土の文字瓦の検討	『京都考古』78、後2001
山中章	2001-04	『長岡京研究序説』	(塙書房)
山中一郎	2005-07	『新堂廃寺 オガンジ池瓦窯出土瓦の研究』	(京都大学総合博物館)
山中笑	1896-12	下野国分寺の古瓦	『考古学会雑誌』1-1
山中敏史	2003-03	地方官衙と労働力編成	『日本史研究』487
山中敏史	2005-12	地方官衙と周辺寺院をめぐる諸問題 氏寺論の再検討	『地方官衙と寺院 郡衙周辺寺院を中心として』(奈良文化財研究所)
山中敏史	2006-07	古代地方官衙と交通 共同研究「郡・評と交通」に寄せて	『古代交通研究会第13回大会資料集 官衙と交通』
山中敏史	2006-12	郡衙および官衙関連遺跡をめぐる諸問題	『静岡県考古学会2005年度シンポジウム 古代の役所と寺院 郡衙とその周辺』(静岡県考古学会)
山中敏史	2007-02	上神主・茂原官衙遺跡の倉庫群をめぐる	『栃木県考古学会シンポジウム 上神主茂原官衙遺跡の諸問題』(栃木県考古学会)
山中敏史	2007-03	2 基部構造にみられる特徴 (1)掘立柱建物と礎石建物	『古代官衙の造営技術に関する考古学的研究』(研究代表者 山中敏史)
山中敏史他	2006-11	『郡衙周辺寺院の研究 因幡国気多郡衙と周辺寺院の分析を中心に』	(奈良文化財研究所)
山中敏史他	2006-10	郡衙周辺寺院の性格と役割	『郡衙周辺寺院の研究』(奈良文化財研究所)
山梨県	2001-02	『山梨県史 資料編3 原始古代3』	(山梨県)
山笠辺薫	1956-04	『龍角寺の研究』	(私家版)
山村信榮	2005-11	大宰府	『季刊考古学』93
山本昭	1969-09	鳥坂寺出土文字瓦	『柏原市史1 文化財編』(柏原市役所)
山本清	1991-05	出雲	『新修国分寺の研究4 山陰道と山陽道』(吉川弘文館)
山本静古(半蔵)	1978-06	『佐渡国分寺古瓦拓本集』	(山本修之助)
山本孝文	2006-10	韓国古代における文字使用の様相	『文字瓦国際シンポジウム 龍角寺を中心として』(明治大学古代学研究所)
山本孝文	2007-03	出土資料から見た韓国古代の文字使用と社会	『文字瓦・墨書土器のデータベース構築と地域社会の研究』(研究代表者 吉村武彦)
山本肇	1999-03	寺院	『新潟県の考古学』(高志書院)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
結城市教育委員会	1989-03	『結城廃寺 第一次発掘調査概報』	(結城市教育委員会)
結城市教育委員会	1990-03	『結城廃寺 第二次発掘調査概報』	(結城市教育委員会)
結城市教育委員会	1991-03	『結城廃寺 第三次発掘調査概報』	(結城市教育委員会)
結城市史編さん委員会	1980-10	『結城市史4古代中世通史編』	(結城市)
結城の歴史編さん委員会	1995-03	『結城の歴史』	(結城市)
行橋市教育委員会	1996-03	『椿市廃寺Ⅱ』	行橋市文化財調査報告書24
影向寺	1989-03	『神奈川県重要文化財影向寺薬師堂保存修理工事報告書 基壇部記録調査編』	(影向寺)
横浜市歴史博物館	2002-04	『東へ西へ 律令国家を支えた古代東国の人々』	(横浜市歴史博物館他)
横浜市歴史博物館	2006-01	『「諸岡五十戸」木簡と横浜 大宝律令以前の支配システムを探る』	(横浜市歴史博物館他)
吉井秀夫	2008-05	武珍古城出土文字瓦の再検討	『吾々の考古学』(和田晴吾先生選歴記念論集刊行会)
吉岡郁夫	1985-12	4章6節「古代」	『西春町史 資料編2』(西春町役場)
吉城郡国府村史編纂委員会	1959-09	『国府村史』	(吉城郡国府村役場)
吉田章一郎	1954-07	埼玉県大里郡寄居町末野の窯址調査	『考古学雑誌』40-1
吉田真由美	2004-04	伊勢国府跡(17次)	『鈴鹿市考古博物館年報』5
吉田靖雄	1991-09	行基集団と和泉国	『新版古代の日本6 近畿Ⅱ』(角川書店)
吉村武彦	2007-10	「麻布(朝布)」と東国の調(覚書)	『明治大学古代学研究所紀要』5
吉村武彦	2009-03	「東国の調」とヤマト王権 房総から見たヤマト王権	『房総と古代王権 東国と文字の世界』(高志書院)
吉村武彦他編	2009-03	『房総と古代王権 東国と文字の世界』	(高志書院)
吉本堯俊他	1972-	西賀茂鎮守庵瓦窯跡発掘調査報告	『京都市埋蔵文化財年次報告 1971』(京都市文化観光局)
四日市市	1993-03	『四日市市史3 史料編 考古Ⅱ』	(四日市市)
四日市市	1993-03	『四日市市史3 史料編 考古2』	(四日市市)
四日市市教育委員会	1968	『智積廃寺発掘調査報告書』	四日市市埋蔵文化財調査報告3
四日市市教育委員会	1971-03	『岡山古窯址群発掘調査報告』	四日市市埋蔵文化財調査報告5
四日市市教育委員会	1980	『大膳寺跡3』	四日市市埋蔵文化財調査概要報告16
淀江町教育委員会	1995-03	『上淀廃寺』	淀江町埋蔵文化財調査報告書35
淀江町教育委員会	2002-03	『福岡柳谷遺跡』	淀江町埋蔵文化財調査報告書53
李タウン	1999-10	百濟五部名刻印瓦について	『古文化談叢』43
立正大学熊谷校地考古学陳列室	1979	『考古学陳列室図録』	(立正大学)
立正大学熊谷校地考古学陳列室	1981	『考古学陳列室案内』	(立正大学)1979の再版
栗東歴史民俗博物館	1991-11	穴太廃寺遺跡	『企画展 湖南の古代寺院 栗太郡の白鳳寺院を中心に』(栗東歴史民俗博物館)
歴史館いずみさの	2002-10	『古墳から寺院へ 古代和泉と国家形成』	(歴史館いずみさの)
歴史考古学研究会	1986-10	『古代の瓦を考える 年代・生産・流通』	(帝塚山考古学研究所)
若井敏明	2004-04	行基と知識結	『民衆の導者 行基』(吉川弘文館)
和歌山県史編さん委員会	1983-02	『和歌山県史 考古資料』	(和歌山県)
和田萃	1997-04	古代の片岡 葛城尼寺と尼寺廃寺	『古文化論叢 伊達先生古稀記念論集』
和田萃	1997-08	律令制と飛騨国	『飛騨 よみがえる山国の歴史』(大巧社)
渡辺晃宏	1996-03	歌姫西瓦窯等出土の篋書き瓦	『奈良国立文化財研究所年報 1995』(奈良国立文化財研究所)
渡辺晃宏	1996-12	官営工房の賃金支給システム	『官営工房研究会会報』4
渡辺一雄	1967-03	いわき市夏井廃寺跡	『新産業都市指定地区遺跡発掘調査報告書』(福島県教育委員会)
渡辺一雄	1971-03	福島県いわき市夏井廃寺跡	『日本考古学年報』19
渡辺一雄	1985-03	第6章「考察」	『関和久遺跡』福島県埋蔵文化財調査報告153
渡辺定保	1949-03	上総国分尼寺址	『千葉県史跡名勝天然記念物調査報告書1』(千葉県教育委員会)
渡辺一	1994-	瓦生産体制 南比企窯跡群を中心として	『シンポジウム 関東の国分寺 資料編』、後2006
渡辺一	1995-	埼玉県比企郡鳩山町 竹之城・石田・皿沼下遺跡	鳩山町埋蔵文化財調査報告17
渡辺一	1998-05	国分寺と瓦造り	『聖武天皇と国分寺』(雄山閣出版)
渡辺一	2006-05	『古代東国の窯業生産』	(青木書店)
渡邊泰伸	1995-12	瓦生産の諸段階 古代東北地方における第二段階の瓦生産(多賀城創建期)	『王朝の考古学』(雄山閣)
綿貫邦男・木津博明	1991-03	新田郡笠懸町山際窯跡採集遺物	『研究紀要』8(群馬県埋蔵文化財調査事業団)

著者・編者	年月	論文・章名(書名)	所収書名(発行所名)
宮城県多賀城跡調査研究所	1982-03	『多賀城跡 政庁跡 本文編』	(宮城県文化財保護協会)